

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林
演習林教育研究計画2021～2030 第三部 北海道演習林(第14期)計画

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林教育研究計画

2021～2030

第三部 地方演習林計画（北海道演習林第14期）

図表一覧

図－1 北海道演習林の位置と概要

図－2 2016年8月の台風にもなう大雨によって発生した北海道演習林の林道被害

図－3 北海道演習林第14期計画：林小班区分

図－4 北海道演習林内の保安林の位置（2021年4月1日現在）

図－5 北海道演習林内の鳥獣保護区および道立自然公園の位置（2021年4月1日現在）

図－6 北海道演習林第14期計画：総合試験林の作業級区分

図－7 北海道演習林第14期計画：天然林第1・第2作業級の伐採列区

図－8 北海道演習林第14期計画：山火再生林作業級・人工林作業級の伐採列区

図－9 北海道演習林内の保存林と特殊植物保護区の位置

図－10 北海道演習林の林道網

図－11 北海道演習林の管理組織（2021年4月1日現在）

表－1 北海道演習林第13期（2011～2020年度）の研究発表等の件数

表－2 北海道演習林が第13期（2011～2020年度）に受け入れた外部資金

表－3 北海道演習林第13期（2011～2020年度）の森林資源の総括

表－4 北海道演習林第13期（2011～2020年度）の立木伐採計画および実績

表－5 北海道演習林第13期（2011～2020年度）の事業計画および実績

表－6 北海道演習林第13期（2011～2020年度）の立木・素材販売計画および実績

表－7 北海道演習林第13期（2011～2020年度）の事故災害報告件数

表－8 北海道演習林第13期（2011～2020年度）の期首と期末の除地の面積

表－9 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における森林管理仕組表

表－10 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における林種区分の判定指標と水準

表－11 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における森林施業実行計画

表－12 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における収穫区域・収穫量実行計画

表－13 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における立木および素材の販売額見込み

表－14 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）におけるアカエゾマツ人工林保育間伐

表－15 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における育苗

表－16 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における立木伐採計画

表－17 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における林種別更新計画

表－18 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）におけるカラマツ人工林造成計画

表－19 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における特定試験林の総括

表－20 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における特定試験林の内訳

表－21 北海道演習林の土地資産（2021年4月1日現在）

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林
演習林教育研究計画2021～2030 第三部 北海道演習林(第14期)計画

表－22 北海道演習林の立木資産（2021年4月1日現在）

表－23 北海道演習林の建物資産（2021年4月1日現在）

表－24 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における林道改良計画

表－25 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における主要林道改良計画

表－26 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における林道草刈計画

表－27 北海道演習林の車両・重機機械類内訳（2021年4月1日現在）

附図－1. 1926年以降の東京大学北海道演習林の作業級の変遷（鎌田直人(2020) 北方林業 71(3): 81-86 を改変）

附図－2. 第14期林種区分（2021～2030年度）

附表－1 東京大学北海道演習林第13期利用状況（延べ人数）（2011～2020年度）

附表－2 東京大学北海道演習林の土地所有の沿革

附表－3 東京大学北海道演習林第13期（2011～2020年度）における特定試験林の総括

附表－4 東京大学北海道演習林第13期（2011～2020年度）における特定試験林の内訳

附表－5 東京大学北海道演習林の年度別伐採量（1906～2020年度）

附表－6 東京大学北海道演習林の年度別樹種別植栽面積

附表－7 東京大学北海道演習林の人工林樹種別蓄積（2021年4月1日現在）

附表－8 東京大学北海道演習林の年度別林道作設距離（1953～2020年度）

附表－9 東京大学北海道演習林の林道網

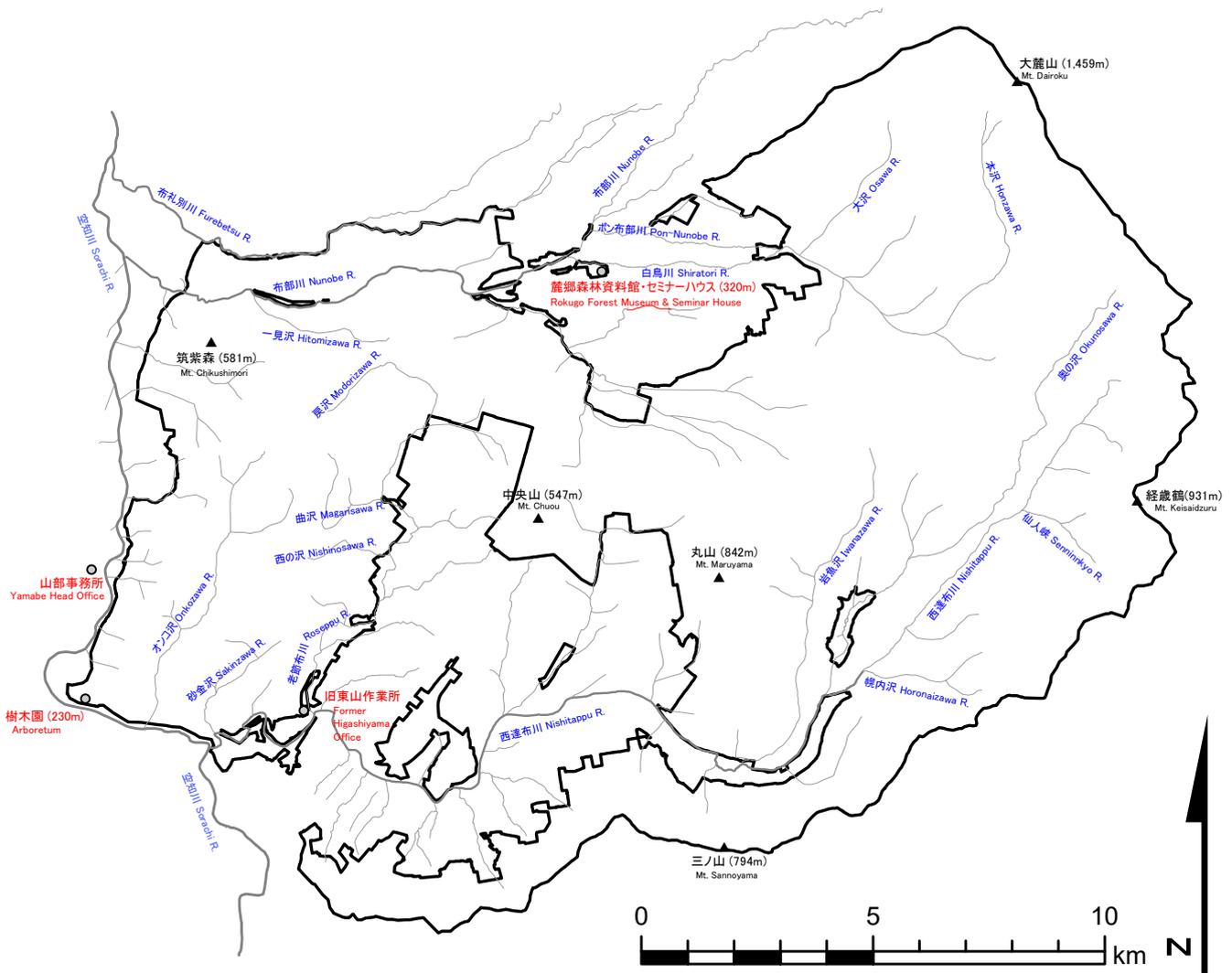
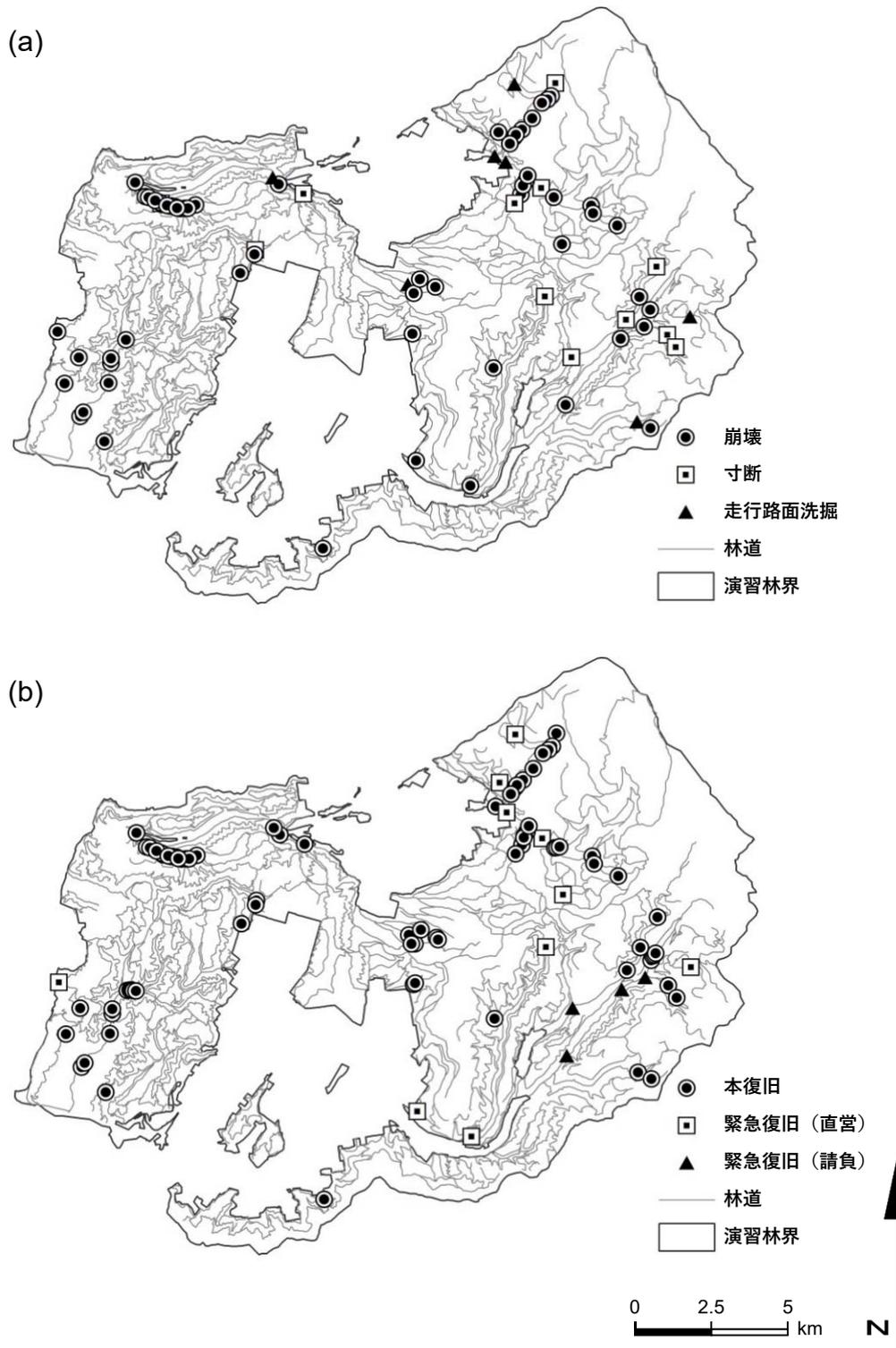


図 - 1 北海道演習林の位置と概要



図ー2 2016年8月の台風ともなう大雨によって発生した北海道演習林の林道被害
 (a) 林道被害状況, (b) 復旧工事箇所

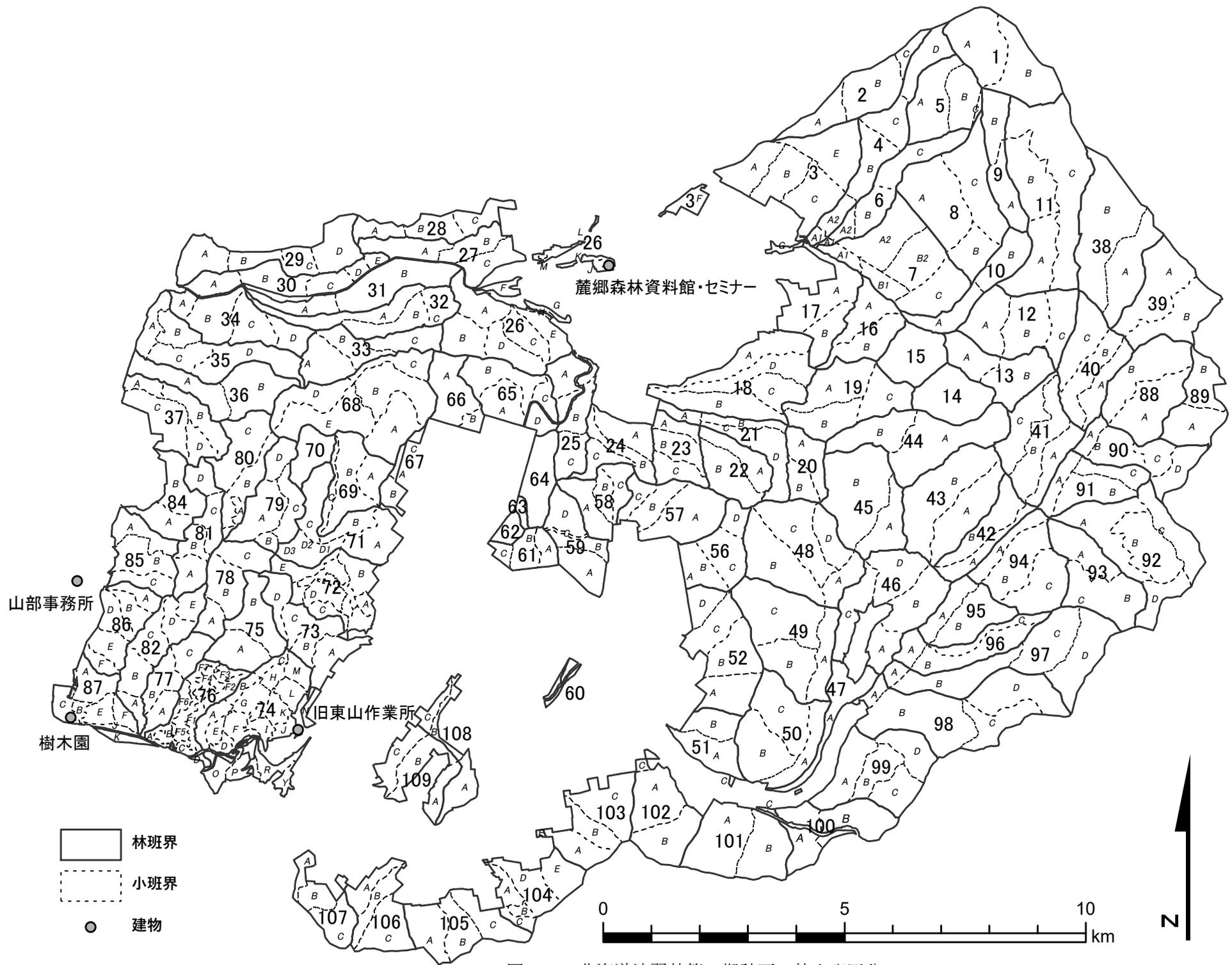


図-3 北海道演習林第14期計画：林小班区分

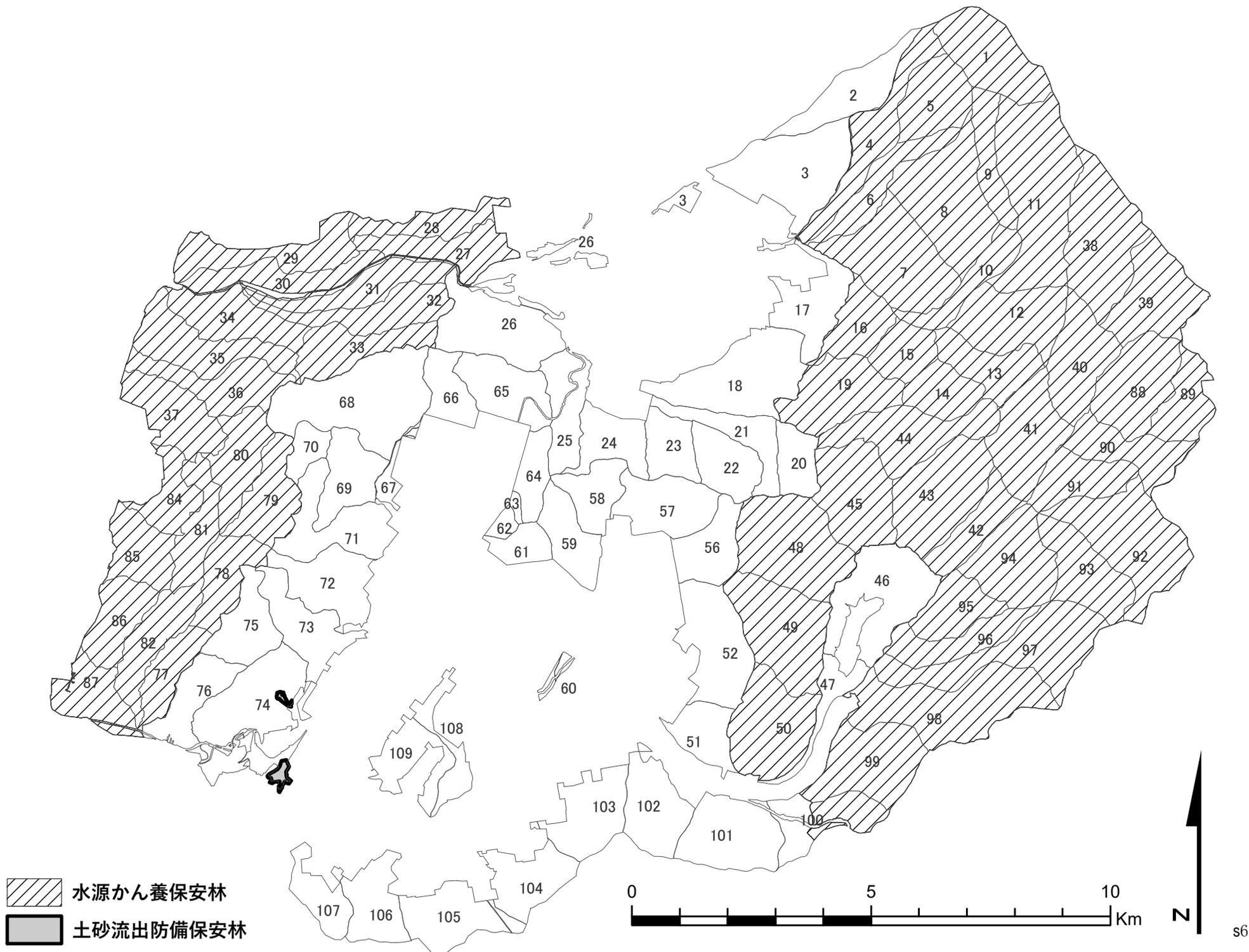
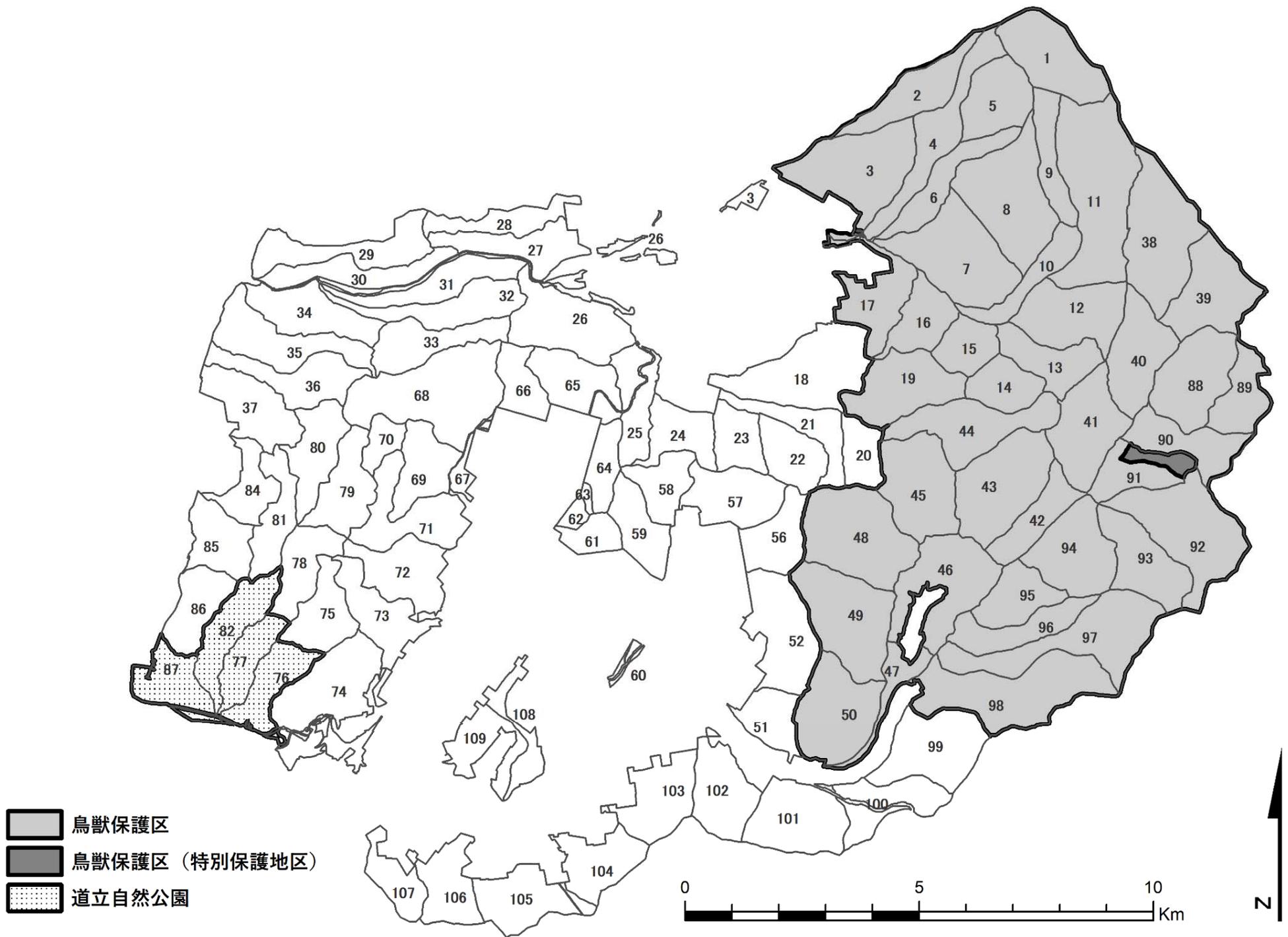


図-4 北海道演習林内の保安林の位置 (2021年4月1日現在)



図ー5 北海道演習林内の鳥獣保護区および道立自然公園の位置（2021年4月1日現在）

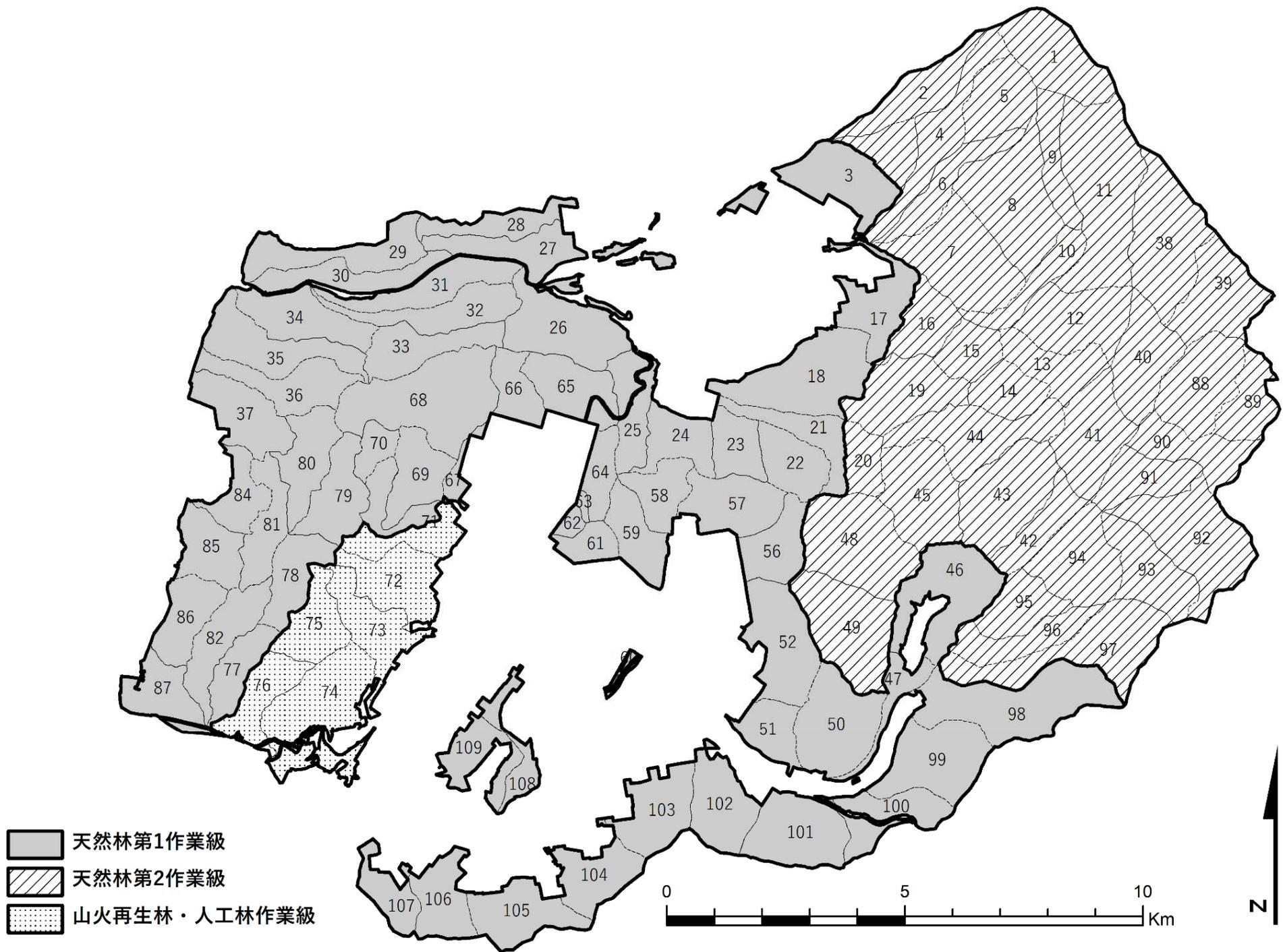
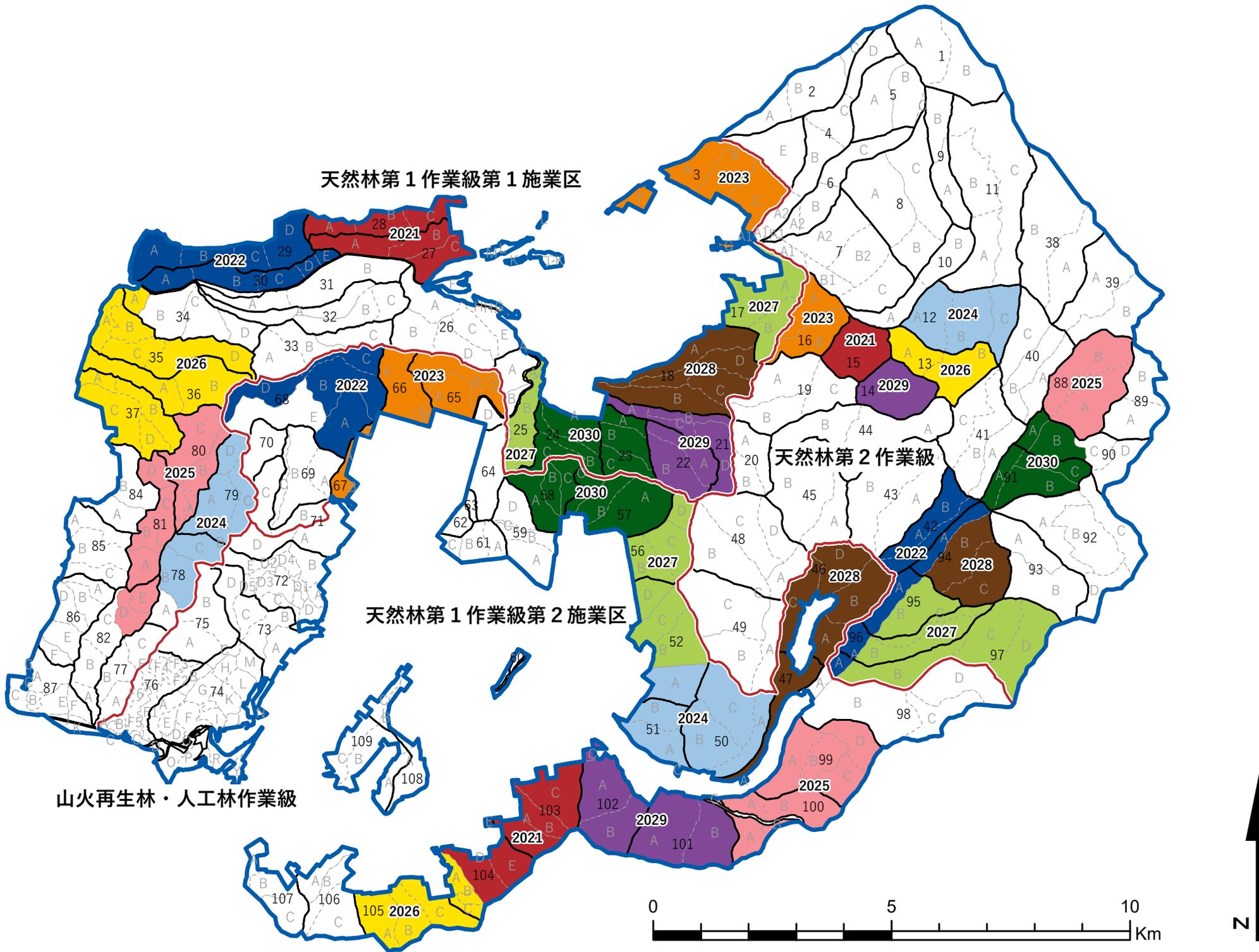


図-6 北海道演習林第14期計画：総合試験林の作業級区分



図一七 北海道演習林第14期計画：天然林第1・第2作業級の伐採列区

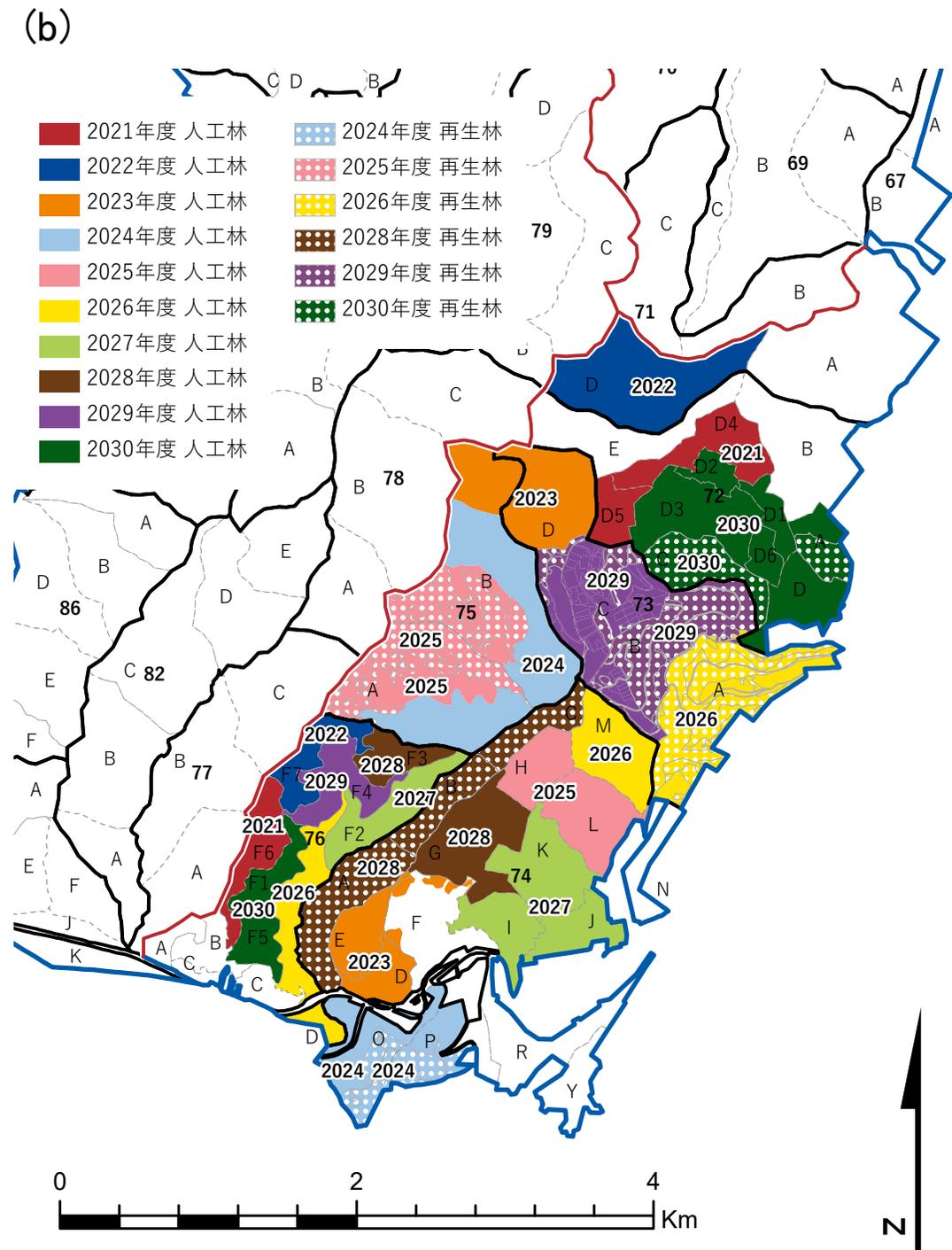
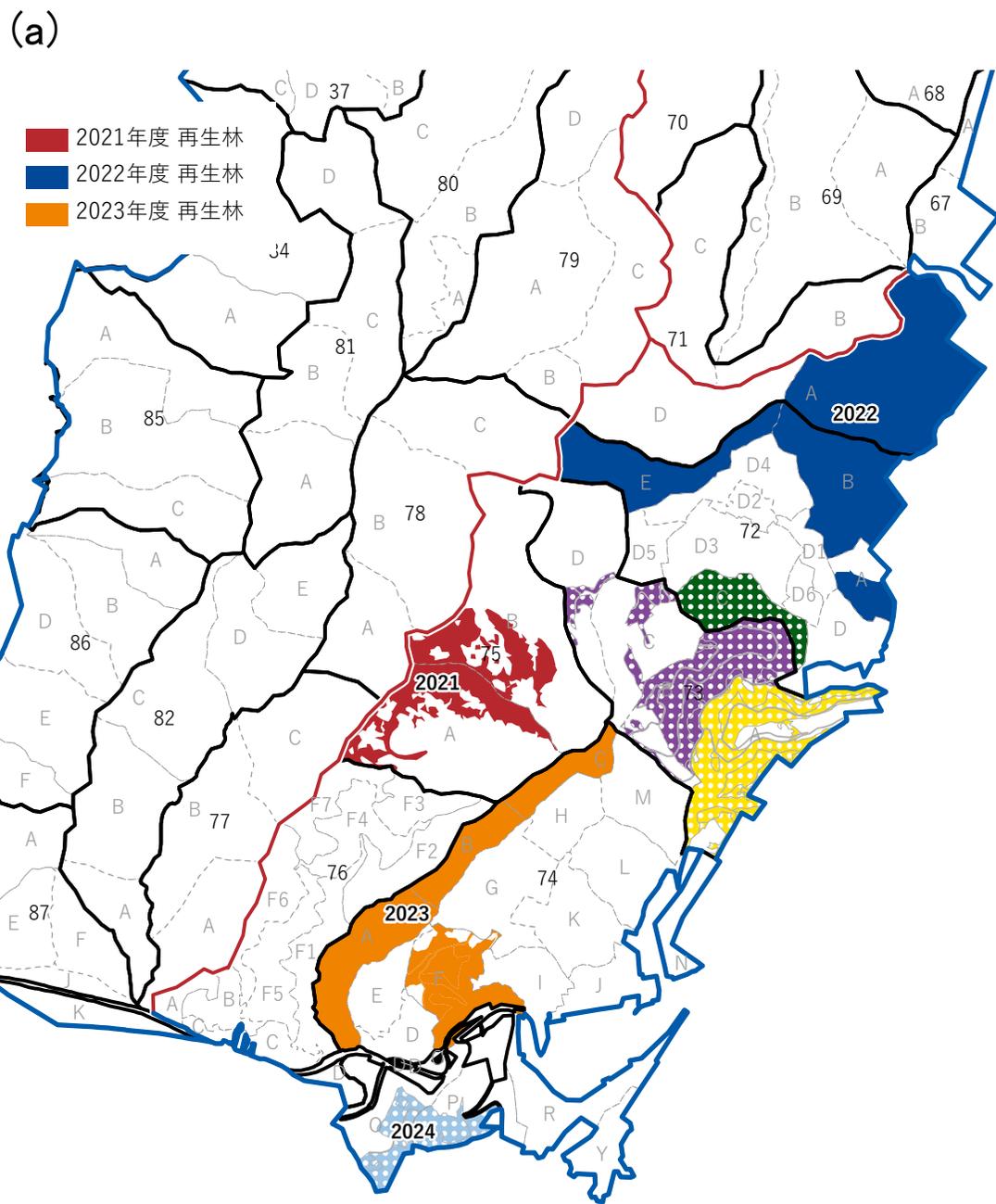


図-8 北海道演習林第14期計画：山火再生林作業級・人工林作業級の伐採列区

(a) 山火再生林作業級 (2021~2023年度)

(b) 人工林作業級 (2021~2030年度)・山火再生林作業級 (2024~2030年度)

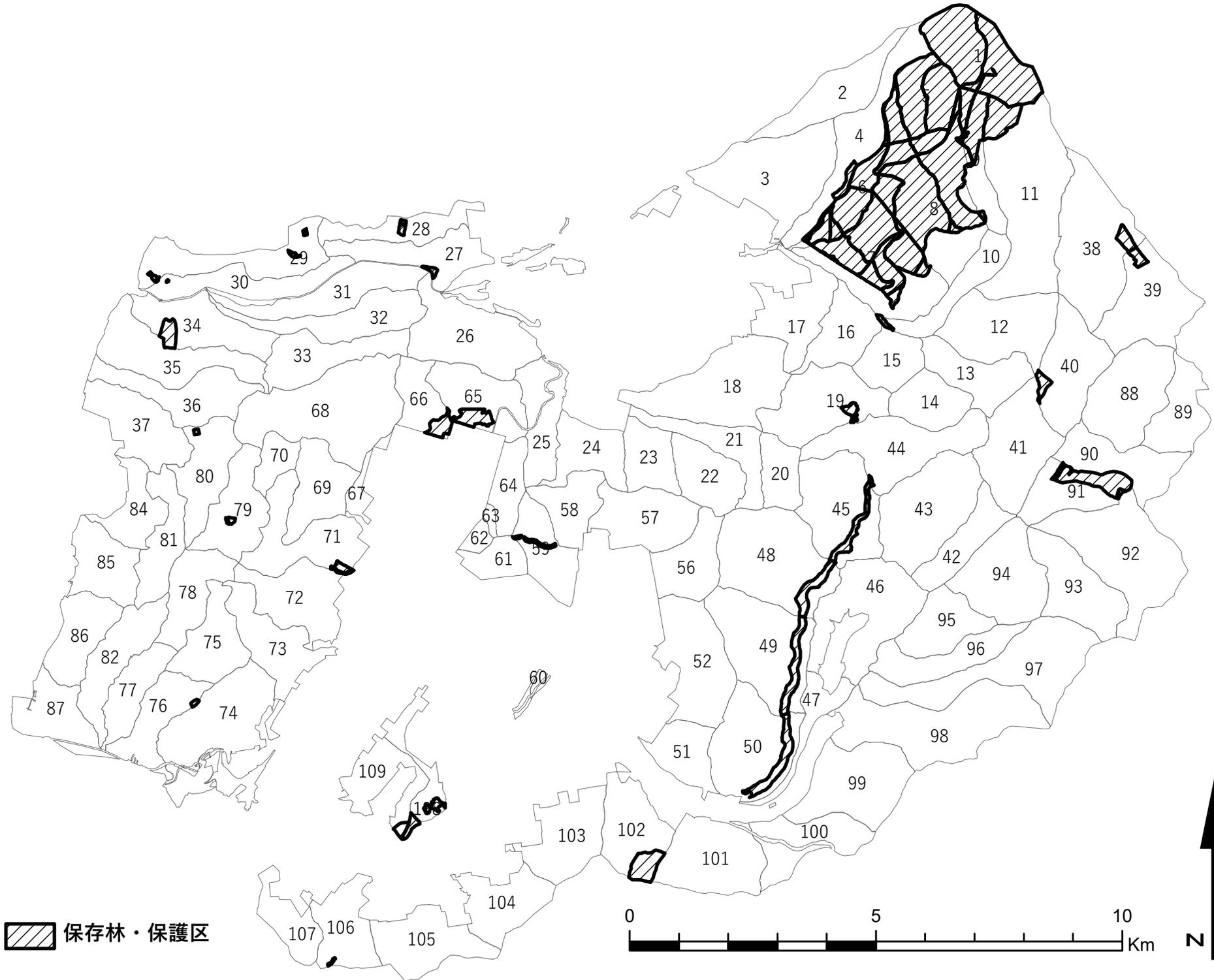


図-9 北海道演習林内の保存林と特殊植物保護区の位置

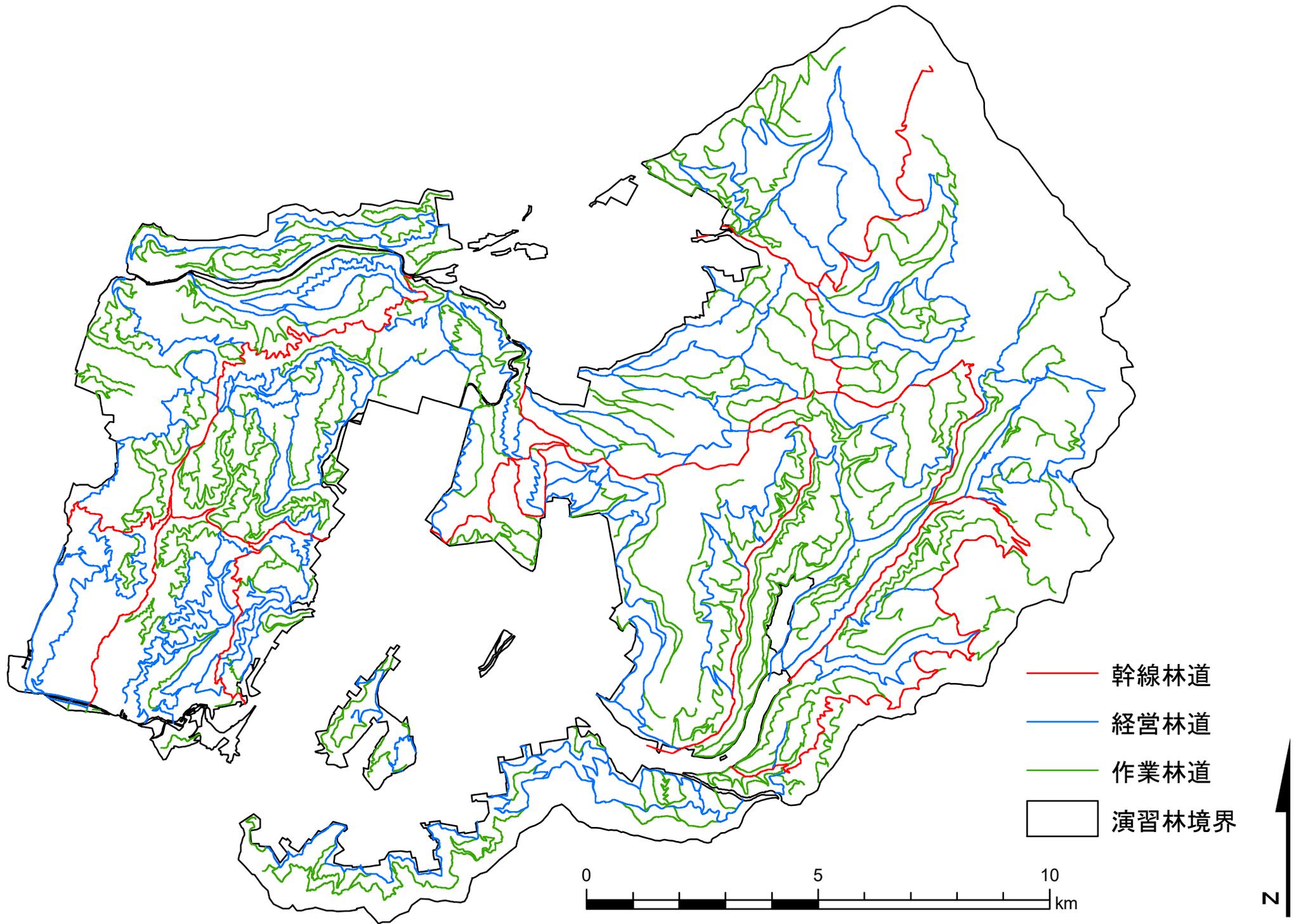


図-10 北海道演習林の林道網

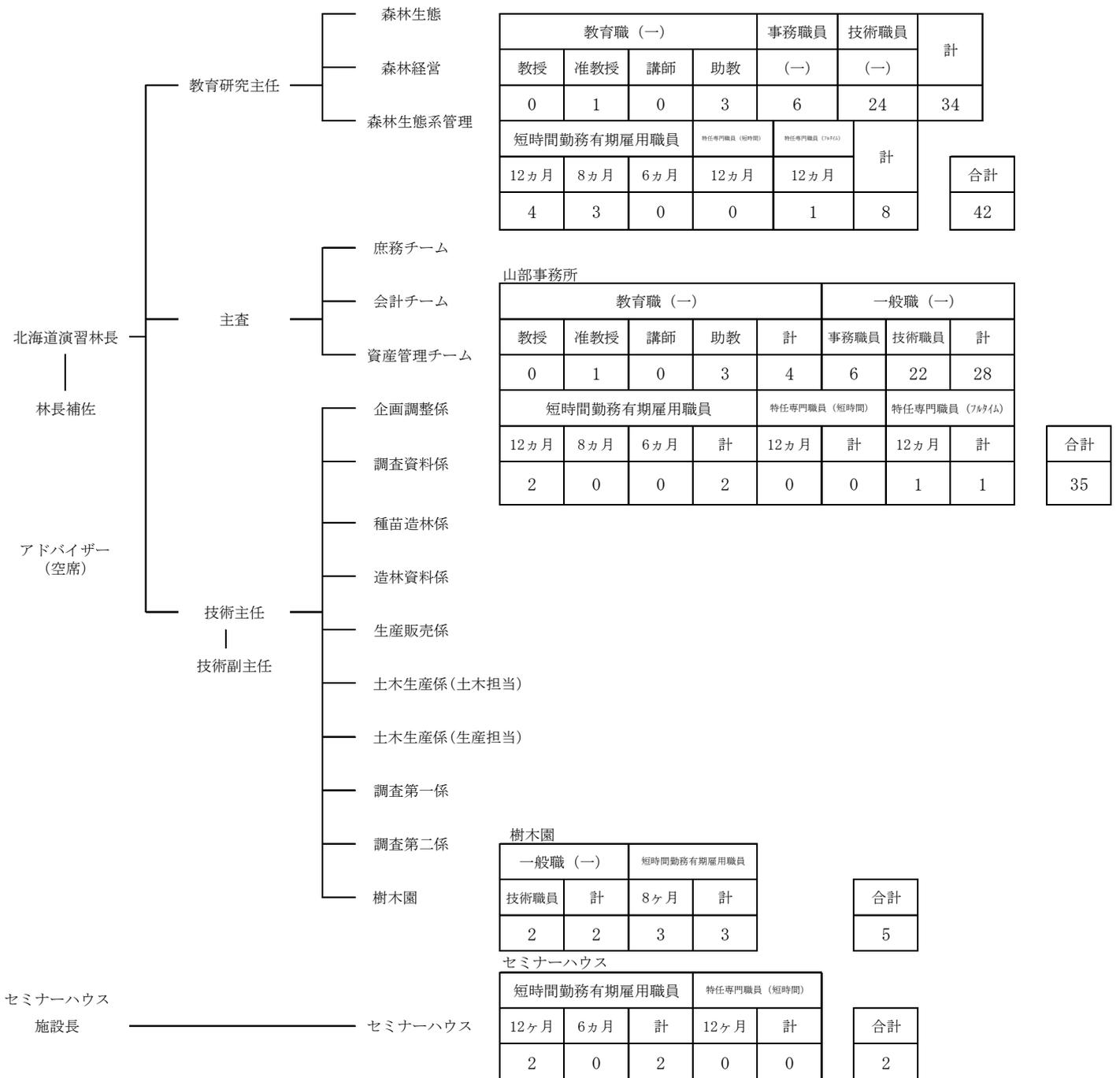


図-11 北海道演習林の管理組織 (2021年4月1日現在)

表－1 北海道演習林第13期（2011～2020年度）の研究発表等の件数

年 度	北演教職員				利用者						
	論文等	著書	（資料・論説） その他報告	（国際会議含む） 学会発表	論文等	著書	（資料・論説） その他報告	（国際会議含む） 学会発表	卒業論文	修士論文	博士論文
2011	8	1	3	10	2	1	1	1	5	1	1
2012	9	0	3	15	3	1	3	2	4	2	0
2013	20	2	4	10	1	0	2	3	5	3	1
2014	7	0	3	7	10	0	1	3	3	4	1
2015	6	0	4	8	6	0	0	7	6	2	0
2016	4	0	4	20	3	0	3	6	6	2	1
2017	5	0	3	15	4	0	3	8	5	2	0
2018	8	3	3	24	10	3	2	14	5	2	2
2019	5	1	4	23	7	0	1	29	5	6	0
2020	5	0	12	10	9	0	1	7	1	2	1
計	77	7	43	142	55	5	17	80	45	26	7

表ー2 北海道演習林が第13期（2011～2020年度）に受け入れた外部資金

科学研究費助成事業		
研究種目	研究課題	受入年度
基盤研究(A)	樹木の水分生理特性と萎凋病の枯死機構の統合的理解	2012～2014
基盤研究(A)	養菌性キクイムシが媒介する樹木萎凋病の国際的リスク評価に必要な基礎データの収集	2015～2018
基盤研究(A)	北方林における気候変動への適応：生態系レジリエンスの保全をめざした生態系管理	2017～2020
基盤研究(A)	分布型水土流出モデルの長期解析に基づく流木被害軽減のための森林管理手法の検討	2018～2020
基盤研究(A)	養菌性キクイムシが媒介する樹木萎凋病の発生リスクに影響する環境要因と系統的制約性	2016～2019
基盤研究(B)	北方針葉樹における環境適応の実態と遺伝的メカニズムの解明	2011～2012
基盤研究(B)	インターネット森林観察サイトの拡充による自然学習授業案の開発	2014～2016
基盤研究(B)	葉食性昆虫の大発生に強い健全な森林生態系に関する研究	2015～2016
基盤研究(B)	野生動物－ウイルス共進化の解明と新規ウイルス変異予測	2015
基盤研究(B)	マルチセンサを用いた天然林の持続的管理のためのモニタリング手法の開発	2016～2018
基盤研究(B)	環境DNAを用いた森林葉食性昆虫の天敵微生物のモニタリング技術の開発	2017～2019
基盤研究(B)	枯死木が腐食連鎖系の群集組成と食物網構造に与える長期的影響の解明	2019
基盤研究(B)	病虫害による大量枯死が森林生態系のCO ₂ 放出におよぼす影響の解明	2019～2020
基盤研究(B)	インドシナ半島周縁海域に存在する小島嶼は「哺乳類固有種」の創出機関であるのか？	2020
基盤研究(C)	積雪制御による天然更新促進技術の開発	2011～2013
基盤研究(C)	時系列三次元リモートセンシングによる広域森林資源シミュレーションシステムの開発	2011～2013
基盤研究(C)	コウモリ類の音声モニタリングの汎用化に向けた音声データベースと識別方法の構築	2016～2019
基盤研究(C)	最適採材による用材・燃料材区分を考慮した都道府県別・間伐材生産量予測モデルの開発	2018
基盤研究(C)	森林経営史料と旧空中写真を用いたスギ高齢人工林の長期成長過程の定量的復元	2019～2020
基盤研究(C)	進化的トレードオフ・環境応答を考慮して非損傷個体からの萌芽発生の重要性を解明する	2019
基盤研究(C)	天然林における樹齢構造と生存時間解析に基づく伐採木の選定	2019～2020
基盤研究(C)	景観スケールにおける亜高山帯針葉樹林の更新に及ぼす風倒攪乱と獣害の相互作用的影響	2019～2020
奨励研究	北海道内陸部に飛来するオオワシ、オジロワシの実態調査	2011
奨励研究	森林に生息する野生哺乳類の体験型観察プログラムの検討	2015
特別研究員奨励費	北方針広混交林の持続的管理に向けた個体ベース森林動態モデルの開発と将来予測	2012～2013
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))	頭蓋骨解剖学体系的枠組みから外れた未知の新奇形質「耳舌骨」の多角的解明	2018～2020
新学術領域研究(研究領域提案型)計画研究	コウモリのアクティブセンシングによるナビゲーション行動の包括的理解	2016～2020
挑戦的萌芽研究	食物網構造を組み入れた全球的な群集の多様性創出機構の解明	2015～2017
挑戦的萌芽研究	情報技術を活用した天然林施業の知識ベース構築とその運用	2015～2017
挑戦的萌芽研究	圧倒的原生林ライブ配信・アーカイブが持つ国際的エンターテイメント価値の実証	2016～2017
その他補助金		
補助金等名称	研究課題	受入年度
東京大学AGS研究助成	カラマツ－チョウセンゴヨウ二段林の成長モデリング	2011
クリタ水・研究助成	劣化した水源林の修復と再生に向けた定位植栽技術の開発	2014
特定国派遣研究者	近自然型林業の計画・管理システムに関する日欧比較研究	2014
海外発表促進助成	中国東北部のカラマツ人工林帯伐採地におけるチョウセンゴヨウ	2014
研究拠点形成事業	アジア森林圏の環境変動と生態系応答を把握する長期観測フィールドのネットワーク構築	2016～2018
研究拠点形成事業	環境変動と生態系応答の長期森林観測フィールド研究拠点：データ・知・人材の協創	2019～2020
奨学寄付金		
寄付者	寄付目的	受入年度
サントリー酒類株式会社	天然林におけるミズナラの動態解明とミズナラの育林技術の開発	2011～2015
ユニヴァーシティ・プレス	研究助成	2013～2014
サントリー寄付金による東大秩父演習林研究助成	分子生物学的手法によるニホンジカの食性解析	2015
山口育英奨学会自然環境保護活動助成	天然林施業が哺乳類の森林利用や多様性におよぼす影響	2015
第26期プロ・ナトゥーラ・ファンド助成国内研究助成	南西諸島におけるコウモリ類島嶼個体群の絶滅要因ならびに現存個体群の保全に関する研究	2015～2016
山部'94	研究助成のため	2016
2016年度旭硝子財団研究助成(環境フィールド研究近藤記念グラント)	森林生態系におけるコウモリ類の環境指標生物化に関する研究	2016～2018
サントリースピリッツ株式会社	天然林におけるミズナラ優良木の単木管理及び樽材適性評価法の開発	2016～2020
受託研究費		
委託機関	研究課題名	受入年度
農林水産技術会議	北海道固有の森林資源再生を目指したエゾマツの早出し健全苗生産システムの確立	2011～2013
アジア航測株式会社	コウモリ情報データベースの監修及び指導	2019
他機関との共同研究		
共同研究機関	研究課題名	受入年度
王子木材緑化株式会社北海道支店	北海道演習林と周辺の農地および河川に関する景観生態学的研究	2011～2014
王子木材緑化株式会社北海道支店	環境変動下における森林生態系攪乱に対する北海道演習林の順応的管理に関する研究	2015～2020

表-3 北海道演習林第13期(2011~2020年度)の森林資源の総括

地 作 業 種 級	林種	回 帰 年	期首(2011/4/1)				期末(2021/3/31)						
			面 積 (ha)	蓄積(m ³)		ha当り 蓄積 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	蓄積(m ³)		ha当り 蓄積 (m ³ /ha)			
				針葉樹	広葉樹			計	針葉樹		広葉樹	計	
天然林第1作業級	針葉樹択伐林	15	2,433.20	391,967	281,680	673,646	277	2,018.51	354,875	242,261	597,136	296	
	針葉樹択伐林(更新少)	15	1,200.88	179,080	151,257	330,337	275	1,317.53	204,941	187,512	392,453	298	
	広葉樹択伐林	15	752.47	57,625	143,932	201,557	268	1,667.09	122,872	338,944	461,816	277	
	針葉樹若齢林		653.91	71,561	76,489	148,050	226	557.56	75,294	85,892	161,186	289	
	広葉樹若齢林		663.84	46,618	98,938	145,556	219	459.89	28,468	77,094	105,561	230	
	疎生林		1,122.99	72,574	171,352	243,926	217	579.47	39,482	91,390	130,872	226	
	山火再生林	15	689.96	6,927	128,704	135,631	197	446.07	8,328	84,536	92,864	208	
	風害林		22.76	846	1,058	1,904	84	42.62	3,022	5,749	8,771	206	
	人工林	15	2,070.45	277,757	77,287	355,043	171	1,964.52	311,987	120,702	432,689	220	
	天然林地がき地		2.01	0	0	0		0.17	0	0	0	0	
	制限林(生態系保全林)		1,549.14	120,655	248,835	369,490	239	1,242.19	110,512	206,624	317,137	255	
	制限林(施業困難林)							863.98	46,808	180,370	227,178	263	
	無立木地		6.72	209	0	209	31	19.61	0	0	0	0	
	小計		11,168.33	1,225,819	1,379,531	2,605,350	233	11,179.21	1,306,588	1,621,074	2,927,663	262	
	天然林第2作業級	針葉樹択伐林	20	389.52	79,752	37,905	117,657	302	289.46	59,775	29,392	89,167	308
		針葉樹択伐林(更新少)	20	2,737.71	455,988	261,394	717,382	262	2,149.21	428,543	228,520	657,063	306
		広葉樹択伐林	20	71.69	6,563	8,672	15,235	212	300.95	29,571	58,228	87,799	292
針葉樹若齢林			82.68	5,007	8,529	13,536	164	140.76	15,594	19,335	34,929	248	
広葉樹若齢林			290.41	21,944	21,842	43,786	151	793.69	50,019	81,138	131,157	165	
疎生林			1,055.68	81,574	71,483	153,057	145	763.89	87,800	57,333	145,133	190	
風害林			437.42	22,599	24,431	47,030	108	103.96	7,391	8,820	16,210	156	
人工林			622.74	16,640	4,472	21,112	34	689.91	40,517	13,401	53,918	78	
天然林地がき地			455.85	0	0	0		147.15	683	2,289	2,972	20	
制限林(生態系保全林)			1,589.98	120,822	126,070	246,892	155	790.66	79,973	75,423	155,396	197	
制限林(施業困難林)								1,505.61	177,524	109,223	286,747	190	
無立木地			3.43	0	0	0	0	0.83	0	0	0	0	
小計			7,737.10	810,889	564,795	1,375,684	178	7,676.08	977,390	683,101	1,660,491	216	
山火再生林・人工林作業級		針葉樹択伐林		13.55	2,192	1,431	3,623	267	13.98	2,931	1,890	4,821	345
		針葉樹択伐林(更新少)		0.87	272	48	320	367	5.89	624	992	1,616	274
		広葉樹択伐林		13.20	885	2,126	3,010	228	32.86	1,125	7,712	8,837	269
		針葉樹若齢林							1.73	101	289	390	225
	広葉樹若齢林		7.80	7	1,283	1,290	165	22.66	1,190	3,745	4,935	218	
	疎生林		45.07	1,038	5,486	6,524	145	47.27	819	7,008	7,827	166	
	山火再生林	7	347.58	2,735	48,520	51,254	147	322.27	1,864	64,598	66,462	206	
	山火再生林	10	13.51	166	2,812	2,978	220	7.39	147	1,492	1,638	222	
	風害林							0.87	53	11	65	75	
	人工林	10	611.06	159,998	29,277	189,276	310	594.59	143,315	31,009	174,324	293	
	制限林(生態系保全林)		74.08	3,044	10,857	13,902	188	112.89	2,204	18,703	20,906	185	
	制限林(施業困難林)							5.56	47	979	1,026	185	
	無立木地		1.69	0	0	0	0	0.25	0	0	0	0	
	小計		1,128.41	170,337	101,840	272,177	241	1,168.21	154,420	138,427	292,847	251	
	計		20,033.84	2,207,045	2,046,166	4,253,211	212	20,023.51	2,438,399	2,442,602	4,881,001	244	
	特定試験林	天然林試験林		89.22	8,188	8,570	16,758	188	177.72	24,102	24,274	48,376	272
		人工林試験林		89.23	24,516	3,469	27,984	314	75.20	18,490	4,004	22,494	299
育種・遺伝資源試験林			102.47	8,797	1,527	10,324	101	102.41	17,953	5,528	23,481	229	
保存林・保護区			1,535.90	310,730	179,210	489,940	319	1,484.44	264,904	160,482	425,385	287	
計		1,816.82	352,230	192,775	545,006	300	1,839.76	325,448	194,289	519,737	283		
除地		864.21				0	850.47				0		
合計		22,714.87	2,559,275	2,238,941	4,798,217	211	22,713.74	2,763,847	2,636,891	5,400,738	235		

表－5 北海道演習林第13期（2011～2020年度）の事業計画および実績

年度	地拵		植付		下刈		蔓切除伐枝打		保育間伐		林道改良		苗木生産		立木伐採	
	計画 (ha)	実績 (ha)	計画 (m)	実績 (m)	計画 (本)	実績 (本)	計画 (㎡)	実績 (㎡)								
2011	18.99	13.88	28.88	23.64	81.52	84.63	41.40	0			50,300	56,550	25,500	22,923	20,644	23,160
直営		2.85		5.04		4.79					直) 崩壊修繕	14箇所 (1,600)			天然林	7,312
請負		11.03		18.60		79.84									人工林	12,622
															直営資材	1,088
															委託販売	82
															請負資材	2,056
2012	23.93	15.69	23.93	18.21	101.36	61.95	40.86	0			52,550	46,450	35,600	20,171	25,964	25,831
直営		0.83	23.90	1.26		1.57					直) 砂利均し	40,200			天然林	14,753
請負		14.86		16.95		60.38					直) 崩壊修繕	15箇所 (1,400)			人工林	8,656
															直営資材	729
															委託販売	106
															請負資材	1,587
2013	24.14	23.93	24.14	24.86	95.34	89.97	35.14	0.59			58,500	50,000	31,100	27,791	24,166	27,050
直営		1.07		2.77		0.24		0.59			直) 砂利均し	20,300			天然林	14,895
請負		22.86		22.09		89.73					直) 崩壊修繕	7箇所 (1,900)			人工林	8,099
															直営資材	533
															委託販売	85
															請負資材	3,438
2014	31.39	24.15	31.39	33.17	111.22	91.47	41.10	0			84,000	63,000	31,200	26,074	<u>29,146</u>	31,581
直営		3.43		9.78		21.89						(300)			天然林	21,155
請負		20.72		3.90		69.58					直) 砂利均し	150			人工林	8,903
											直) 崩壊修繕	7箇所			直営資材	874
															委託販売	91
															請負資材	558
2015	31.18	24.45	31.18	21.90	114.67	18.21	39.03	0.96	14.11		42,170	54,220	31,800	10,795	<u>28,204</u>	28,543
直営		2.49		10.92		1.44		0.96				(260)			天然林	15,367
請負		21.96		10.98		16.77			14.11		直) 崩壊修繕	1箇所 (1,300)			人工林	11,716
															直営資材	846
															委託販売	128
															請負資材	486
2016	31.02	24.60	31.02	30.39	110.06	49.98	44.24	0.34	13.65		<u>40,950</u>	33,500	31,200	24,232	<u>23,142</u>	24,387
直営		5.81		6.43		0.36		0.34				(1,275)			天然林	14,440
請負		18.79		23.96		49.62			13.65		直) 砂利均し	11,400			人工林	8,233
											直) 崩壊修繕	12箇所			直営資材	1,141
											請) 災害復旧	4箇所			委託販売	193
															請負資材	380
2017	22.89	16.04	22.89	32.70	119.50	52.54	40.30	0	13.08		<u>61,050</u>	62,750	27,000	31,275	<u>19,770</u>	18,099
直営		3.54		4.22								(1,330)			天然林	10,532
請負		12.50		28.48		52.54			13.08		直) 崩壊修繕	13箇所			人工林	5,870
															直営資材	956
															委託販売	214
															請負資材	527
2018	21.78	14.76	21.78	15.69	137.36	42.50	37.00	0.10	13.65		<u>60,550</u>	51,550	22,200	14,661	21,549	21,204
直営				0.59		1.91		0.10				(200)			天然林	15,876
請負		14.76		15.10		40.59			13.65		直) 崩壊修繕	3箇所			人工林	3,661
											直) 災害復旧	66箇所			直営資材	1,002
															委託販売	219
															請負資材	446
2019	25.43	17.81	25.43	16.26	135.54	29.19	35.31	0	15.81		<u>67,950</u>	64,450	23,100	14,339	<u>22,452</u>	19,353
直営		8.57		4.13		5.75						(370)			天然林	11,099
請負		9.24		12.13		23.44			15.81		直) 崩壊修繕	9箇所			人工林	6,587
												200			直営資材	1,064
												(1,200)			委託販売	211
															請負資材	392
2020	21.78	22.16	21.78	14.36	132.91	54.01	38.53	0	15.31		<u>68,250</u>	66,900	22,200	12,054	<u>26,807</u>	22,160
直営		8.74		0.45		17.18						(500)			天然林	11,156
請負		13.42		13.91		36.83			15.31		直) 崩壊修繕	4箇所 (1,500)			人工林	9,438
															直営資材	924
															委託販売	243
															請負資材	399
計	252.53	197.47	262.42	231.18	1139.48	574.45	392.91	1.99	0.00	85.61	<u>586,270</u>	549,370	280,900	204,315	<u>241,845</u>	241,368
実行率		78.2%		88.1%		50.4%		0.5%				93.7%		72.7%		99.8%

注1：アンダーラインは2013年10月16日に発生した冠雪害にともない当初計画から変更された数値を示す。
 注2：太字アンダーラインは2015年度に実施した中間見直しにおいて当初計画から変更された数値を表す。

表一 6 北海道演習林第13期（2011～2020年度）の立木・素材販売計画および実績

年度	立木												素材												合計				
	天然林			人工林			その他			計			直営			請負			委託販売			その他					計		
	材積 m ³	単価 円/m ³	金額 円	材積 m ³	単価 円/m ³	金額 円	材積 m ³	単価 円/m ³	金額 円	材積 m ³	単価 円/m ³	金額 円	材積 m ³	単価 円/m ³	金額 円	材積 m ³	単価 円/m ³	金額 円	材積 m ³	単価 円/m ³	金額 円	材積 m ³	単価 円/m ³	金額 円			材積 m ³	単価 円/m ³	金額 円
2011	計画	8,150	2,996	24,420,000	9,213	2,550	23,500,000	400	5,380	2,150,000	17,763	2,819	50,070,000	806	14,754	11,890,000	527	24,646	12,990,000	70	281,845	19,730,000				1,403	31,803	44,610,000	94,680,000
	実績	8,105	2,820	22,859,725	11,471	2,604	29,866,075	358	9,839	3,522,400	19,934	2,822	56,248,200	501	7,226	3,620,155	580	16,889	9,798,500	44	520,710	22,698,804	414	5,789	2,396,938	1,539	25,029	38,514,397	94,762,597
2012	計画	15,266	2,996	45,740,000	6,957	2,550	17,740,000	400	5,380	2,150,000	22,623	2,901	65,630,000	840	14,754	12,390,000	771	24,646	19,010,000	50	281,845	14,090,000				1,661	27,382	45,490,000	111,120,000
	実績	15,592	2,590	40,389,000	7,598	1,734	13,175,000	219	8,039	1,757,700	23,409	2,363	55,321,700	415	8,142	3,377,450	912	20,646	18,826,450	79	231,053	18,210,665	382	4,051	1,547,550	1,788	23,475	41,962,115	97,283,815
2013	計画	12,523	2,996	37,520,000	7,808	2,550	19,910,000	400	5,380	2,150,000	20,731	2,874	59,580,000	920	14,754	13,580,000	790	24,646	19,470,000	50	281,845	14,090,000				1,761	26,774	47,140,000	106,720,000
	実績	14,175	1,929	27,350,000	8,499	1,167	9,917,500	320	4,998	1,601,500	22,994	1,690	38,869,000	364	21,722	7,909,783	504	27,076	13,658,233	62	276,510	17,192,838	1,291	3,645	4,705,706	2,222	19,563	43,466,560	82,335,560
2014	計画	19,384	2,996	58,080,000	6,149	2,550	15,680,000	400	5,380	2,150,000	25,933	2,927	75,910,000	840	14,754	12,390,000	554	24,646	13,640,000	30	281,845	8,460,000				1,424	24,221	34,490,000	110,400,000
	実績	21,182	1,716	36,350,000	7,113	1,120	7,966,950	1,763	1,204	2,123,296	30,058	1,545	46,440,246	501	10,124	5,074,900	443	21,837	9,662,900	36	692,719	24,635,858	54	2,426	132,200	1,034	38,214	39,505,858	85,946,104
2015	計画	14,748	2,996	44,190,000	9,803	2,550	25,000,000	400	5,380	2,150,000	24,951	2,859	71,340,000	840	14,754	12,390,000	448	24,646	11,050,000	50	281,845	14,090,000				1,338	28,045	37,530,000	108,870,000
	実績	16,265	1,495	24,320,000	10,580	1,681	17,783,150	237	8,419	1,996,430	27,083	1,628	44,099,580	556	12,158	6,757,800	465	19,844	9,233,500	53	511,230	27,217,906	14	65,276	899,900	1,088	40,535	44,109,106	88,208,686
2016	計画	14,315	2,996	42,890,000	6,836	2,550	14,880,000	400	5,380	2,150,000	20,551	2,916	59,920,000	713	14,754	10,510,000	423	24,646	10,430,000	50	281,845	14,090,000				1,186	29,546	35,030,000	94,950,000
	実績	18,318	1,609	29,480,000	4,078	2,270	9,257,000	277	7,113	1,971,150	22,673	1,795	40,708,150	685	16,199	11,093,000	351	28,366	9,956,500	71	264,580	18,819,035	30	25,269	759,000	1,137	35,733	40,627,535	81,335,685
2017	計画	10,352	2,996	31,020,000	6,709	2,550	17,110,000	400	5,380	2,150,000	17,461	2,880	50,280,000	626	14,754	9,230,000	409	24,646	10,080,000	70	281,845	19,730,000				1,105	35,340	39,040,000	89,320,000
	実績	11,058	1,863	20,602,000	4,857	2,512	12,202,000	486	3,914	1,901,850	16,401	2,116	34,705,850	592	16,977	10,048,000	401	23,898	9,583,000	68	421,896	28,615,948	34	27,457	928,900	1,095	44,930	49,175,848	83,881,698
2018	計画	13,290	2,996	39,820,000	5,595	2,550	14,270,000	400	5,380	2,150,000	19,288	2,916	56,240,000	630	14,754	9,300,000	337	24,646	8,310,000	70	281,845	19,730,000				1,037	35,995	37,340,000	93,580,000
	実績	17,131	1,938	33,201,000	2,155	3,493	7,527,000	252	8,123	2,046,420	19,537	2,189	42,774,420	673	16,635	11,199,499	355	18,614	6,616,472	59	442,981	26,159,809	46	90,261	4,129,611	1,134	42,440	48,105,391	90,879,811
2019	計画	10,715	2,996	32,100,000	8,510	2,550	21,700,000	400	5,380	2,150,000	19,625	2,851	55,950,000	630	14,754	9,300,000	659	24,646	16,240,000	50	281,845	14,090,000				1,339	29,601	39,630,000	95,580,000
	実績	11,792	1,551	18,288,000	5,491	2,665	14,631,000	404	4,825	1,947,590	17,687	1,971	34,866,590	726	16,884	12,251,600	296	16,975	5,025,901	46	290,098	13,297,525	40	51,737	2,077,700	1,108	29,478	32,652,726	67,519,316
2020	計画	16,593	2,996	49,720,000	7,012	2,550	17,880,000	400	5,380	2,150,000	24,005	2,906	69,750,000	630	14,754	9,300,000	515	24,646	12,690,000	30	281,845	8,460,000				1,175	25,920	30,450,000	100,200,000
	実績	11,322	1,940	21,970,000	8,685	2,655	23,060,000	587	6,832	4,012,110	20,595	2,381	49,042,110	642	18,292	11,735,400	341	16,058	5,467,900	69	284,564	19,771,482	44	58,801	2,610,000	1,096	36,120	39,584,782	88,626,892
合計 (平均 単価)	計画	135,339	2,996	405,500,000	73,590	2,550	187,670,000	4,000	5,375	21,500,000	212,929	2,887	614,670,000	7,475	14,754	110,280,000	5,433	24,645	133,910,000	520	281,846	146,560,000				13,428	29,099	390,750,000	1,005,420,000
	実績	144,942	1,896	274,809,725	70,525	2,061	145,385,675	4,903	4,666	22,880,446	220,370	2,011	443,075,846	5,654	14,692	83,067,587	4,648	21,046	97,829,356	587	369,207	216,619,870	2,350	8,592	20,187,505	13,239	31,551	417,704,318	860,780,164

注：立木その他には支障木、薪材立木、ミズナラ権用立木、アイヌ文化協力立木が含まれる。

素材その他には、銘木販売残素材、若齢人工林間伐素材、公共工事障害木素材、材質試験供用素材、アイヌ文化協力素材等が含まれる。

素材その他の2020年度には、素材以外に製材（蓄材製作用マカバ板材0.295㎡200,000円）が含まれる。

アンダーラインは2013年10月16日に発生した冠雪害にともない当初計画から変更された数値を示す。

太字アンダーラインは2015年度に実施した中間見直しにおいて当初計画から変更された数値を表す。

表-7 北海道演習林第13期(2011~2020年度)の事故災害報告件数

年度	頻度	事故災害報告						外数		
		ハチ	ダニ	車両・重機	スノーモビル	その他	備考	ダニ	車両	その他
2011	29	8	0	10 (10)	6 (6)	5 (4)	※	-	-	-
2012	19	7	0	6	3	3		-	-	-
2013	21	11	0	6	1	3	利用者含：ハチ2件	3 内利用者：ダニ2件 (受診有)	0	0
2014	12	2	1	4	2 (2)	3	※	11 内利用者：ダニ1件 (受診無)	1 利用者：脱輪 (利用者車両)	2 利用者：切創 (受診有1・無1)
2015	8	1	1	3	0	3	利用者含：ダニ1件	5 内利用者：ダニ1件 (受診無)	0	0
2016	6	1	0	4	1	0		7	0	0
2017	15	4	4	2	0	5		10 内利用者：ダニ3件 (受診無)	0	0
2018	9	4	1	0	1	3		2	0	0
2019	2	1	0	1	0	0		12	0	0
2020	10	5	1	2 (1)	0	2	※	9	0	0

※：()内数字はヒヤリハットの件数(内数)(2011年度までは別様式)

表－8 北海道演習林第13期（2011～2020年度）の期首と期末の除地の面積

内訳	期首（2011/4/1）	期末（2021/3/31）
林道・土場	643.84	639.65
苗圃	6.24	8.18
建物敷	15.51	14.92
雑地	198.61	187.73
合計*	864.21	850.47

*：四捨五入する前の面積を合計後に四捨五入 (単位：ha)

表 - 9 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における森林管理仕組表

地 種	作 業 級	林 種	回 帰 年	面 積 (ha)	蓄 積 (m ³)			ha当り 蓄積 (m ³ /ha)	年成長量		年伐採量			年更新 面積 (ha)	
					針葉樹	広葉樹	計		(m ³)	(%)	伐採面積 (ha)	伐採率 (%) 平均値* (最小～最大)	伐採量 (m ³)		
天然林第1作業級	針葉樹択伐林	15	2018.51	354,875	242,261	597,136	296	8,900	1.49	156.43	13.96 (13～16)	6,624.70	0.75		
	針葉樹択伐林(更新少)	15	1,317.53	204,941	187,512	392,453	298	4,853	1.24	75.16	10.00	2,177.90			
	広葉樹択伐林	15	1,667.09	122,872	338,944	461,816	277	4,810	1.04	57.01	10.00	1,564.70			
	針葉樹若齢林		557.56	75,294	85,892	161,186	289	4,014	2.49						
	広葉樹若齢林		459.89	28,468	77,094	105,561	230	2,037	1.93						
	疎生林		579.47	39,482	91,390	130,872	226	617	0.47	7.50	40.00	553.00			
	山火再生林	15	446.07	8,328	84,536	92,864	208	1,634	1.76	34.06	16.00	1,021.00			
	風害林		42.62	3,022	5,749	8,771	206	41	0.47						
	人工林	15	1,964.52	311,987	120,702	432,689	220	9,061	2.09	85.08	27.25 (16～100)	5,706.70			
	天然林地がき地		0.17	0	0	0	0	0	1.93						
	生態系保全林		1,242.19	110,512	206,624	317,137	255	1,769	0.56						
	施業困難林		863.98	46,808	180,370	227,178	263	1,267	0.56						
	無立木地		19.61	0	0	0	0	0							
	小 計		11,179.21	1,306,588	1,621,074	2,927,663	262	39,003		415.25		17,648.00			
	天然林第2作業級	針葉樹択伐林	20	289.46	59,775	29,392	89,167	308	925	1.04	13.62	15.67 (13～17)		760.90	2.48
針葉樹択伐林(更新少)		20	2,149.21	428,543	228,520	657,063	306	4,074	0.62	74.87	10.00	2,194.20			
広葉樹択伐林		20	300.95	29,571	58,228	87,799	292	785	0.89						
針葉樹若齢林			140.76	15,594	19,335	34,929	248	870	2.49						
広葉樹若齢林			793.69	50,019	81,138	131,157	165	2,531	1.93						
疎生林			763.89	87,800	57,333	145,133	190	684	0.47	0.62	40.00	47.80			
風害林			103.96	7,391	8,820	16,210	156	76	0.47						
人工林			689.91	40,517	13,401	53,918	78	1,129	2.09	2.67	33.00	159.20			
天然林地がき地			147.15	683	2,289	2,972	20	57	1.93						
生態系保全林			790.66	79,973	75,423	155,396	197	168	0.11						
施業困難林			1,505.61	177,524	109,223	286,747	190	310	0.11						
無立木地			0.83	0	0	0	0	0							
小 計			7,676.08	977,390	683,101	1,660,491	216	11,609		91.79		3,162.10			
山火再生林・人工林作業級		針葉樹択伐林		13.98	2,931	1,890	4,821	345	72	1.49	0.01	13.00	0.50	5.00	
		針葉樹択伐林(更新少)		5.89	624	992	1,616	274	20	1.24					
	広葉樹択伐林		32.86	1,125	7,712	8,837	269	92	1.04	0.67	50.00	39.20			
	針葉樹若齢林		1.73	101	289	390	225	10	2.49						
	広葉樹若齢林		22.66	1,190	3,745	4,935	218	95	1.93	0.45		107.20			
	疎生林		47.27	819	7,008	7,827	166	37	0.47	0.22	100.00	14.80			
	山火再生林	10	329.66	2,011	66,089	68,100	207	2,412	3.54	11.42	21.25 (16～100)	218.50			
	風害林		0.87	53	11	65	75	0	0.47						
	人工林	10	594.59	143,315	31,009	174,324	293	3,650	2.09	46.60	27.68 (5～100)	3,063.80			
	生態系保全林		112.89	2,204	18,703	20,906	185	117	0.56						
	施業困難林		5.56	47	979	1,026	185	6	0.56						
	無立木地		0.25	0	0	0	0	0							
	小 計		1,168.21	154,420	138,427	292,847	251	6,511		59.36		3,444.00			
	計		20,023.51	2,438,399	2,442,602	4,881,001	244	57,123		566.40		24,254.10			
	特定試験林	天然林試験林		177.72	24,102	24,274	48,376	272	567	1.17					23.40
人工林試験林			75.20	18,490	4,004	22,494	299	471	2.09						
育種・遺伝資源試験林			102.41	17,953	5,528	23,481	229	492	2.09						
保存林・保護区			1,484.44	264,904	160,482	425,385	287	1,307	0.31						
計		1,839.76	325,448	194,289	519,737	283	2,837								
除地	林道・土場		639.65												
	苗圃		8.18												
	建物敷		14.92												
	雑地		187.73												
計		850.47													
合計		22,713.74	2,763,847	2,636,891	5,400,738	238	59,960		566.40		24,254				

* : 平均伐採率は箇所数平均

表-10 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における林種区分の判定指標と水準

林種	針葉樹更新木（副木+小径木） （本数/ha）		収穫対象木（中径木+大径木） （蓄積m ³ /ha）		そ の 他
針葉樹択伐林	多い (500以上)		多い (250以上)	やや多い（針葉樹優占林） (150～250)	
針葉樹若齢林	多い (500以上)	やや多い (300～500)	少ない (150未満)		
針葉樹択伐林（更新少）	少ない (300未満)		多い (250以上)		収穫対象木蓄積の 針葉樹比率高い（70%以上）
広葉樹択伐林	少ない (300未満)		多い (200以上)	やや多い（広葉樹優占林） (100～200)	収穫対象木蓄積の 針葉樹比率低い（30%未満）
広葉樹若齢林	少ない (300未満)		少ない (100未満)		広葉樹更新木多い (1,000本/ha以上)
疎生林	少ない (300未満)		少ない (150未満)		広葉樹更新木少ない (500本/ha未満)

注1：副木（樹高1.3m以上，DBH5cm未満），小径木（DBH5～25cm），中径木（DBH25～39cm），大径木（DBH39～59cm）

注2：各指標の水準が「やや多（高）い」に該当する場合，林種区分は現地の状況に応じて適宜判定する。

表-11 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における森林施業実行計画

年 目	年度	地拵 面積 (ha)	植付 面積 (ha)	下刈 面積 (ha)	保育 間伐 面積 (ha)	樹冠下 地がき 面積 (ha)	林道 改良 距離 (m)	素材生産			立木伐採量（生産資材含む）			
								直営 丸太材積 (m ³)	銘木 丸太材積 (m ³)	計 丸太材積 (m ³)	天然林		人工林 立木販売 (m ³)	計 (m ³)
											立木販売 (m ³)	生産資材 (m ³)		
1	2021 (R3)	20.34	25.28	87.09	23.36		80,230	652	70	722	11,609	1,000	7,537	20,146
2	2022 (R4)	24.30	24.30	97.05	21.46	0.50	64,280	652	70	722	13,736	1,000	10,159	24,895
3	2023 (R5)	23.34	23.34	80.14	18.00	0.50	77,920	652	70	722	10,731	1,000	10,122	21,853
4	2024 (R6)	22.21	22.21	66.62	18.00	0.50	66,880	652	70	722	21,485	1,000	3,927	26,412
5	2025 (R7)	22.97	22.97	65.53	19.01	1.00	77,770	652	70	722	13,164	1,000	9,436	23,600
6	2026 (R8)	21.63	21.63	62.88	21.02	1.00	73,550	652	70	722	9,189	1,000	12,129	22,318
7	2027 (R9)	22.65	22.65	69.88	21.36	1.00	73,990	652	70	722	18,961	1,000	7,022	26,983
8	2028 (R10)	18.10	18.10	69.81	20.46	1.00	63,540	652	70	722	13,788	1,000	9,608	24,396
9	2029 (R11)	22.76	22.76	60.62	21.42	1.00	62,310	652	70	722	12,631	1,000	10,802	24,433
10	2030 (R12)	23.25	23.25	59.52	20.63	1.00	63,690	652	70	722	15,918	1,000	10,587	27,505
合 計		221.55	226.49	719.13	204.72	7.50	704,160	6,520	700	7,220	141,212	10,000	91,329	242,541

表 - 12 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における収穫区域・収穫量実行計画

年目 年度	天然林第1作業級											天然林第2作業級						山火再生林作業級・人工林作業級						合計						
	天然林15年回帰		天然林改良伐採(更新補助作業)		人工林15年回帰区域内		人工林改良伐採(皆伐・再造林)		第1作業級計		天然林20年回帰		天然林改良伐採(更新補助作業)		人工林20年回帰区域内		第2作業級計		再生林7年回帰		人工林10年回帰		人工林改良伐採(皆伐・再造林)			計				
	第1施業区	第2施業区	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量
	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量	林小班	伐採量
2021 (R3)	27ABC 28ABC	2,605 1,635	103ABC 104DE	4,003 1,340	27ABC 28C 103ABC 104DE	471 180 580 283	27ABC 28C 103ABC 104DE	471 180 580 283	68AB 1,977	人工 3,491	天然 9,583	15A 1,000	15A 858	15A 478	15A 360	天然 2,336	75A 360	75A 260	72D3-5 1,129	76F6 477	72D4 2,080	天然 690	人工 3,686	天然 690	人工 7,537	計 4,376	計 20,146			
2022 (R4)	29A-D 30A-E	2,230 1,261	68A-D	3,886	68AB 479	29A-D 30ABE 68A-D	391 171 4,364	29BC 30E 68D	391 32 68D	計 1,977	天然 7,856	15A 1,000	42AB 94A 95A 96A 97A	2,448 631 1,434 486 205	計 478	96A 52	天然 6,204	71A 405	71D1-3 2,409	76F7 713	71D3 1,008	天然 676	人工 4,130	天然 676	人工 10,159	計 4,806	計 24,895			
2023 (R5)	3ABC 3FG	5,542 0	65ABC 66AB 67BC	1,799 994 659	65BC 65ABC 66AB 67AB	134 38C 642 276 760	38C 65BC 66A 67A	65BC 66A 67A	183 137	計 1,011	天然 9,128	16AB 1,000	16AB 1,199	計 1,199	16AB 87	天然 2,199	74A 286	74B 73D	75B 110	74ADEF 1,013	73D 73D	252 1,147	天然 404	人工 3,119	天然 404	人工 10,122	計 4,806	計 21,853		
2024 (R6)	78BC 79A-D	1,434 4,440	50ABC 51ABC 52A	6,759 4,149 2,754	79D 50B 51AB 52A	295 50B 51AB 52A	295 50B 51AB 52A	295 50B 51AB 52A	281	計 0	天然 19,831	16AB 1,000	12AB 12C	1,654 0	計 0	天然 2,654	74D 0	75B 74P	1,089 390	75AB 874	75B 75B	1,107 1,107	天然 3,460	人工 3,927	天然 3,460	人工 22,485	計 3,460	計 26,412		
2025 (R7)	80ABC 81A-D 82DE	3,030 1,852 0	99A-D 100AB 101C	5,132 2,203 94	80BC 81D 81D	126 260 99A-D 100AB	80BC 81C 99A-D 100AB	944 99 1,903 846	80B 80C 80C	計 647	天然 12,697	88AB 1,000	88AB 467	計 467	天然 1,467	75A 0	74HL 0	972 75AB	1,106 74H	計 1,407	天然 0	人工 3,485	天然 0	人工 9,436	計 3,485	計 23,600				
2026 (R8)	34A 35A-D 36AB 37A-D	254 3,740 0 0	104ABC 105ABC 104C 105ABC	621 3,36B 2,183 1,827	35D 36B 104C 105ABC	169 1,069 104C 1,827	34A 35ABD 29 1,827	35D 25A 26ABCDE 1,827	739 422 2,273	計 2,266	天然 8,036	13AB 1,000	13AB 1,153	計 1,153	天然 2,153	73A 0	73A 74M	0 739	76DF1 874	74M 74M	1,504	天然 0	人工 3,117	天然 0	人工 12,129	計 3,117	計 22,318			
2027 (R9)	17AB 25ABC	3,775 912	52BCD 56BCD	4,738 3,408	17AB 52BCD 56BCD	692 168 209	52C 56BC 25ABC	52C 56BC 25B	49 282 639	計 313	天然 13,902	97CD 1,000	95B 96BC 97B 97CD	2,689 1,128 1,098 144	計 1,053	天然 6,059	95B 741JK	1,053 1,469	76F2 812	74K 74K	947	天然 0	人工 3,228	天然 0	人工 7,022	計 3,228	計 26,983			
2028 (R10)	18A-D 47ABC	4,754 47ABC	46A-D 1,924	4,331 47A	18A-D 147	352 46A	18A-D 46A	2,148 476	18C 46BCD 47A	計 1,406	天然 11,508	94BC 1,000	94BC 2,280	計 2,280	天然 3,280	74A 0	74G 0	514 76F3	407 74G	計 1,277	天然 0	人工 2,175	天然 0	人工 9,608	計 2,175	計 24,396				
2029 (R11)	21A-D 22AB	1,710 2,636	101AB 102AB	4,603 2,785	21D 22AB 101AB 102AB	41 66 408 253	21A 101AB 102ABC 102AB	41 101AB 102ABC 102AB	47 663 203	計 3,370	天然 12,502	14A 1,000	14A 129	計 1,278	天然 1,129	73B 73C	0 0	73BCD 948	76F4 1,022	73C 73C	838	天然 0	人工 2,808	天然 0	人工 10,802	計 2,808	計 24,433			
2030 (R12)	23ABC 24ABC	2,711 3,538	57ABC 58AB	4,534 2,925	57ABC 58AC	343 319	57ABC 58ABC	2,502 248	58ABC 24C 57A	計 436	天然 14,370	14A 1,000	90A 90B 91AC 91B	0 653 0 895	計 0	天然 2,548	72A 72C	0 72D123 72D6	150 2,168 243	76F5 901	計 0	天然 0	人工 3,462	天然 0	人工 10,587	計 3,462	計 27,505			
合計	48,059	65,824	5,530	26,245	15,907	14,915	計 176,480	10,000	19,551	478	0	1,592	計 31,621	1,770	12,927	8,199	11,544	計 34,440	計 242,541											

山火再生林作業級・人工林作業級の計のうち「天然」の数値は山火再生林作業級（「再生林7年回帰」）の値、「人工」は人工林作業級（「人工林10年回帰」+「人工林改良伐採」）の値を表す。なお人工林作業級のなかには天然林も一部に含まれる。

(単位：m³)

表-13 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における立木および素材の販売額見込み

年度	項目	立木販売					立木販売 合計	素材販売			素材販売 合計	合計販売金額
		天然林 第1作業級	天然林 第2作業級	全域 全作業級	山火再生林 作業級	全域 全作業級		天然林 第2作業級	広葉樹優良木 作業級	広葉樹優良木 作業級		
		天然林立木	天然林立木	人工林 間伐・皆伐	最終本数 調整3年分	ミズナラ樽+ 薪+支障木等		直営素材	銘木販売	銘木残材等		
販売予想単価（円/m ³ ） （2016～2020年度 販売実績平均）		1,300	2,200	2,500	4,900	5,700		16,900	344,300	42,900		
2021	販売量（m ³ ）	9,583	1,336	7,537	690	354	19,500	652	70	37	759	76,345,500
	販売金額（円）	12,457,900	2,939,200	18,842,500	3,381,000	2,017,800	39,638,400	11,018,800	24,101,000	1,587,300	36,707,100	
2022	販売量（m ³ ）	7,856	5,204	10,159	676	354	24,249	652	70	37	759	89,096,400
	販売金額（円）	10,212,800	11,448,800	25,397,500	3,312,400	2,017,800	52,389,300	11,018,800	24,101,000	1,587,300	36,707,100	
2023	販売量（m ³ ）	9,128	1,199	10,122	404	354	21,207	652	70	37	759	80,513,700
	販売金額（円）	11,866,400	2,637,800	25,305,000	1,979,600	2,017,800	43,806,600	11,018,800	24,101,000	1,587,300	36,707,100	
2024	販売量（m ³ ）	19,831	1,654	3,927	0	354	25,766	652	70	37	759	77,961,500
	販売金額（円）	25,780,300	3,638,800	9,817,500	0	2,017,800	41,254,400	11,018,800	24,101,000	1,587,300	36,707,100	
2025	販売量（m ³ ）	12,697	467	9,436	0	354	22,954	652	70	37	759	79,848,400
	販売金額（円）	16,506,100	1,027,400	23,590,000	0	2,017,800	43,141,300	11,018,800	24,101,000	1,587,300	36,707,100	
2026	販売量（m ³ ）	8,036	1,153	12,129	0	354	21,672	652	70	37	759	82,030,800
	販売金額（円）	10,446,800	2,536,600	30,322,500	0	2,017,800	45,323,700	11,018,800	24,101,000	1,587,300	36,707,100	
2027	販売量（m ³ ）	13,902	5,059	7,022	0	354	26,337	652	70	37	759	85,482,300
	販売金額（円）	18,072,600	11,129,800	17,555,000	0	2,017,800	48,775,200	11,018,800	24,101,000	1,587,300	36,707,100	
2028	販売量（m ³ ）	11,508	2,280	9,608	0	354	23,750	652	70	37	759	82,721,300
	販売金額（円）	14,960,400	5,016,000	24,020,000	0	2,017,800	46,014,200	11,018,800	24,101,000	1,587,300	36,707,100	
2029	販売量（m ³ ）	12,502	129	10,802	0	354	23,787	652	70	37	759	82,266,300
	販売金額（円）	16,252,600	283,800	27,005,000	0	2,017,800	45,559,200	11,018,800	24,101,000	1,587,300	36,707,100	
2030	販売量（m ³ ）	14,370	1,548	10,587	0	354	26,859	652	70	37	759	87,279,000
	販売金額（円）	18,681,000	3,405,600	26,467,500	0	2,017,800	50,571,900	11,018,800	24,101,000	1,587,300	36,707,100	
10年間合計販売金額（円）		155,236,900	44,063,800	228,322,500	8,673,000	20,178,000	456,474,200	110,188,000	241,010,000	15,873,000	367,071,000	823,545,200

注：本表の販売量は基本的に表-12の収穫量実行計画の伐採量に基づき、各年度の収穫量に単価を乗じて算出した。
 各単価は過去5か年（2016～2020年度）の平均値を使用した。
 立木販売のミズナラ樽材+薪+支障木等の収穫量は表-12に計上されていないため、過去5年間（2016～2020年度）販売量実績から平均した立木販売量を記載した。
 直営素材販売の販売量は表-12の資材量（立木伐採量）に平均歩留（2016～2020年度実績）を乗じて素材量（丸太材積）を算出した。
 素材販売の銘木販売および銘木残材は立木収穫量が表-12に計上されていないため、過去5年間（2016～2020年度）販売量実績から平均した素材販売量を記載した。
 素材販売の銘木残材等は計画外の販売になるため表-11の素材生産量には計上していない。
 アイヌ伝統文化提供丸太は不定期なので、銘木販売予定丸太から割愛して対応する事とし本表には記載しない。

表-14 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）におけるアカエゾマツ人工林保育間伐

年度	天然林第1作業級		天然林第2作業級		合計
	林小班	面積 (ha)	林小班	面積 (ha)	面積 (ha)
2021			98D	23.36	23.36
2022			97CD	21.46	21.46
2023			96B	18.00	18.00
2024			96B・96C	18.00	18.00
2025			96B・97B	19.01	19.01
2026	50B・51A・102A	19.03	44AB	1.99	21.02
2027	65BC・66A	21.36			21.36
2028	26B・32B・65D	13.06	15A・19C・20A	7.40	20.46
2029	18AD・47AB	5.25	14A	16.17	21.42
2030	17AB	20.63			20.63
合計		79.33		125.39	204.72

表-15 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における育苗

年度	露地苗（裸苗）								コンテナ苗								年間生産本数 合計（本）
	2年生苗床替え本数（本）				生産本数（本）				作成本数（本）				生産本数（本）				
	トドマツ	エゾマツ	アカエゾマツ	計	トドマツ	エゾマツ	アカエゾマツ	計	トドマツ	エゾマツ	アカエゾマツ	計	トドマツ	エゾマツ	アカエゾマツ	計	
2021	9,000	12,000	3,000	24,000	7,500	5,700	4,700	17,900	600	600	240	1,440	480	480	192	1,152	19,052
2022	9,000	12,000	3,000	24,000	6,500	8,000	3,200	17,700	600	600	240	1,440	480	480	192	1,152	18,852
2023	9,000	12,000	3,000	24,000	7,500	8,200	2,400	18,100	600	600	240	1,440	480	480	192	1,152	19,252
2024	9,000	12,000	3,000	24,000	7,200	7,800	2,250	17,250	600	600	240	1,440	480	480	192	1,152	18,402
2025	9,000	12,000	3,000	24,000	7,200	7,800	2,250	17,250	600	600	240	1,440	480	480	192	1,152	18,402
2026	9,000	12,000	3,000	24,000	7,200	7,800	2,250	17,250	600	600	240	1,440	480	480	192	1,152	18,402
2027	6,000	9,000	3,000	18,000	7,200	7,800	2,250	17,250	600	600	240	1,440	480	480	192	1,152	18,402
2028	6,000	9,000	3,000	18,000	7,200	7,800	2,250	17,250	600	600	240	1,440	480	480	192	1,152	18,402
2029	6,000	9,000	3,000	18,000	7,200	7,800	2,250	17,250	600	600	240	1,440	480	480	192	1,152	18,402
2030	6,000	9,000	3,000	18,000	4,800	5,850	2,250	12,900	600	600	240	1,440	480	480	192	1,152	14,052
合計	78,000	108,000	30,000	216,000	69,500	74,550	26,050	170,100	6,000	6,000	2,400	14,400	4,800	4,800	1,920	11,520	181,620

注： 苗の山出しは床替えおよびコンテナ苗作成を実行する年から4年後（6年生）を基本とする。
 露地苗（裸苗）の生産歩留まり率はトドマツ80%，エゾマツ65%，アカエゾマツ75%とした。
 コンテナ苗の生産歩留まり率は80%とした。

表 - 16 北海道演習林第14期計画 (2021 ~ 2030年度) における立木伐採計画

年度	天然林第1作業級												天然林第2作業級								山火再生林・人工林作業級						合計	
	針葉樹択伐林		針葉樹択伐林 (更新少)		広葉樹択伐林		疎生林		山火再生林 (15年回帰)		人工林 (15年回帰)		針葉樹択伐林		針葉樹択伐林 (更新少)		疎生林		人工林 (20年回帰)		山火再生林 (7年回帰)		天然林 (10年回帰)		人工林 (10年回帰)			
	面積 (ha)	収獲量 (m ³)	面積 (ha)	収獲量 (m ³)	面積 (ha)	収獲量 (m ³)	面積 (ha)	収獲量 (m ³)	面積 (ha)	収獲量 (m ³)	面積 (ha)	収獲量 (m ³)	面積 (ha)	収獲量 (m ³)	面積 (ha)	収獲量 (m ³)	面積 (ha)	収獲量 (m ³)	面積 (ha)	収獲量 (m ³)	面積 (ha)	収獲量 (m ³)	面積 (ha)	収獲量 (m ³)	面積 (ha)	収獲量 (m ³)	面積 (ha)	収獲量 (m ³)
2021	98	3,457	131	3,634	2	45			88	2,447	42	3,491			61	1,858	6	478	4	360	43	690			35	3,686	512	20,146
2022	139	4,794	28	654	24	593	7	479	54	1,336	100	5,937	33	2,125	137	4,079			1	92	42	676	1	110	58	4,020	624	24,895
2023	177	6,263	15	358	68	1,700	2	134	23	673	86	6,916			80	2,199			1	87	23	404	4	469	37	2,650	515	21,853
2024	246	11,138	79	2,545	85	2,364	4	295	109	3,489	9	467			98	2,654							1	4	58	3,456	689	26,412
2025	146	7,094	72	1,763	106	2,779	7	385	24	676	96	5,951			48	1,467							2	43	57	3,442	559	23,600
2026	108	4,716	16	509	27	654	12	1,238	26	919	150	9,012			77	2,153							5	447	31	2,670	452	22,318
2027	188	7,638	101	3,062	61	1,868	12	1,069	6	265	72	2,741	89	4,915	28	1,144			21	1,053			1	3	52	3,225	631	26,983
2028	164	6,938	90	2,592	38	1,111	14	500	10	367	114	7,433			108	3,280							2	698	27	1,477	568	24,396
2029	103	5,167	154	4,742	61	1,825	10	768			68	7,994			41	1,129							4	260	45	2,549	486	24,433
2030	195	9,042	66	1,920	97	2,708	6	662	0	38	114	7,125	15	569	70	1,979									65	3,462	628	27,505
計	1,564	66,247	752	21,779	570	15,647	75	5,530	341	10,210	851	57,067	136	7,609	749	21,942	6	478	27	1,592	108	1,770	20	2,034	466	30,638	5,664	242,541

山火再生林・人工林作業級の天然林(10年回帰)は、人工林作業級のなかにある針葉樹択伐林、広葉樹択伐林、広葉樹若齢林、山火再生林、疎生林の伐採量を合計した数値を表す。

表-17 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における林種別更新計画

地拵・植栽 予定年度	天然林第1作業級					天然林第2作業級		人工林作業級		面積計 (ha)	
	疎生林改良		ストロープ人工林 (皆伐・再造林)		針択更新少 (樹冠下地がき)		疎生林改良		人工林 (皆伐・再造林)		
	林班	面積 (ha)	林班	面積 (ha)	林班	面積 (ha)	林班	面積 (ha)	林班		面積 (ha)
2021	33AC	10.47					45AB	9.87	73C	4.94	25.28
2022	31B・32A	6.90			15A	0.50	15A・49BC	12.44	72D	4.96	24.80
2023	68E・69A・70A・71B	12.24	68A	6.01	15A	0.50			72D4	5.09	23.84
2024	69BC	15.04			16A	0.50	19AB	2.44	71D3	4.73	22.71
2025	65BC・68AB	9.45	18A	8.38	68B	1.00			73D・75B	5.14	23.97
2026	79D・80BC・81D	11.07	68B・80BC	6.10	79D	1.00			75B	4.46	22.63
2027	35D・36B	12.35	66A	4.37	36B	1.00			74H	5.93	23.65
2028	17AB・52BCD・56BCD	12.14	52CD	1.18	17A	1.00			74M	4.78	19.10
2029	18ABCD・47A	13.96	18BD	4.26	18A	1.00			74K	4.54	23.76
2030	21D・22AB・101AB・102AB	10.21	102AC	7.60	101A	1.00			74G	5.44	24.25
合計		113.83		37.90		7.50		24.75		50.01	233.99

表-18 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）におけるカラマツ人工林造成計画

年度	林小班	面積 (ha)	備考
2021	73C	2.00	小班面積4.94haのうち
2022	72D	2.00	小班面積4.96haのうち
2023	72D4	2.00	小班面積5.09haのうち
2024	71D3	2.00	小班面積4.73haのうち
2025	73D・75B	2.00	小班面積合計5.14haのうち
2026	75B	2.00	小班面積4.46haのうち
2027	74H	2.00	小班面積5.93haのうち
2028	74M	2.00	小班面積4.78haのうち
2029	74K	2.00	小班面積4.54haのうち
2030	74G	2.00	小班面積5.44haのうち
合計		20.00	

表-19 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における特定試験林の総括

林種	林種内訳	箇所数	面積 (ha)
天然林試験林	大面積長期生態系プロット	2 (2)	55.00 (55.00)
	天然林施業試験地	100 (26)	44.48 (11.03)
	天然更新試験地	18	26.21
	風害試験地	8	22.64
	風害復旧試験地	56	29.09
	混植密度試験地	1	0.30
	小計	185 (28)	177.42 (66.03)
人工林試験林	適応試験地	10 (3)	22.48 (3.90)
	立木密度試験地	6	17.49
	学術参考林	12	20.49
	広葉樹林造成試験地	13	14.74
	小計	41 (3)	75.20 (3.90)
遺伝育種試験林	ブラス木・保存木	—	—
	生態遺伝特性試験地	16 (3)	6.78 (0.30)
	カラマツ属交雑育種系統試験地	15	10.21
	採種園・採種林	5	6.33
	林木遺伝資源保存林	5	13.61
	樹木園・見本林	9	65.48
小計	50 (3)	96.08 (0.30)	
保存林・保護区	保存林	17	1,540.95
	特殊植物保護区	5	19.84
	小計	22	1,560.79
合計		298 (34)	1,909.49 (70.23)
特定試験林実面積			1,839.26

()内の箇所数・面積は保存林との重複分で、ともに内数。
 天然林試験林の森林衰退観察試験地は第13期末で廃止した。

表-20 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における特定試験林の内訳（その1）

(1) 天然林試験林

1) 大面積長期生態系プロット

プロット名	林小班	面積 (ha)	区画数	設定年度	標高 (m)	今期測定年	備 考
前 山	7A2・7B2・8A	24.75	99	1992	620～680	2022（5年間隔区）	1区画0.25ha。40区画を5年間隔，他を10年間隔の測定区とする。
	8A	11.50	46	1993	620～680	2027，2028（10年間隔区）	
小計		36.25	145				面積内訳〔7A2 16.64ha，7B2 1.33ha，8A 18.28ha〕
岩魚沢	50A	5.63	23	1994	350～360	2024（5年間隔区）	1区画0.25ha，林小班界に跨る区画あり。50Aの6区画，49Aの6区画，48Aの15区画を5年間隔，その他を10年間隔の測定区とする。
	49A	10.40	41	1994	360～400	2029（10年間隔区）	
	48A	2.72	11	1994	400～410		
小計		18.75	75				
合計	2箇所	55.00	220				

前山プロットは前山保存林【9015-9，10，12】内にある。

岩魚沢プロットは岩魚沢保存林【9025-3，4，5】内にある。

表-20 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における特定試験林の内訳（その2）

2) 天然林施業試験地							
試験地 No.	林小班	面積 (ha)	設定年度	標高 (m)	第14期林種*	今期 測定年度	備考
5001	87A	0.40	1963	290	針葉樹択伐林 (更新少)	2021, 2026	樹木位置データあり
5002	86F	0.36	1959	350	針葉樹択伐林 (更新少)	2022, 2027	樹木位置データあり
5003	79A	0.31	1960	520	山火再生林	2025, 2030	樹木位置データあり
5004	36B	0.48	1959	440	針葉樹択伐林	2025, 2030	樹木位置データあり
5005	86B	0.33	1961	390	針葉樹択伐林 (更新少)	2023, 2028	樹木位置データあり
5006	36A	0.35	1961	280	針葉樹択伐林 (更新少)	2025, 2030	1961年以降石綿の影響で無施業
5007	84A	0.33	1963	320	針葉樹択伐林 (更新少)	2024, 2029	樹木位置データあり
5008	87A	0.24	1980	280	広葉樹択伐林	2021, 2026	一部に1959年植トドマツ
5009	80C	0.29	1980	520	人工林	2023, 2028	1967年植トドマツ
5010	80C	1.00	1993	540	広葉樹択伐林	2023, 2028	オンコ沢奥地保存林【9017】
5106	740	0.37	1960	300	山火再生林	2025, 2030	樹木位置データあり
5108	104D	0.95	1959	390	人工林	2022, 2027	1959年植ストロープマツ
5109	104D	0.46	1959	490	広葉樹択伐林	2022, 2027	樹木位置データあり
5110	103B	0.37	1960	500	針葉樹択伐林	2025, 2030	樹木位置データあり
5111	103B	0.44	1960	560	針葉樹択伐林	2025, 2030	樹木位置データあり
5112	69B	0.29	1960	440	針葉樹択伐林	2024, 2029	樹木位置データあり
5113	101A	0.57	1959	420	針葉樹択伐林	2023, 2028	樹木位置データあり
5114	101B	0.63	1959	480	針葉樹択伐林	2022, 2027	一部に1979年植アカエゾマツ
5115	106B	0.40	1961	420	針葉樹択伐林	2025, 2030	樹木位置データあり
5116	102A	0.42	1961	400	針葉樹択伐林	2025, 2030	樹木位置データあり
5117	102A	0.41	1961	440	広葉樹択伐林	2025, 2030	樹木位置データあり
5118	102A	0.39	1961	540	針葉樹択伐林 (更新少)	2025, 2030	樹木位置データあり
5120	58C	0.41	1961	400	針葉樹択伐林	2022, 2027	一部に1962年植トドマツ
5121	72C	0.31	1961	370	山火再生林	2021, 2026	樹木位置データあり
5122	107C	0.36	1963	450	針葉樹択伐林 (更新少)	2024, 2029	樹木位置データあり
5123	107C	0.22	1963	500	広葉樹択伐林	2024, 2029	樹木位置データあり
5124	109A	0.35	1963	350	広葉樹択伐林	2024, 2029	樹木位置データあり
5125	64A	0.23	1963	500	広葉樹択伐林	2024, 2029	
5132	71A	0.25	1967	360	山火再生林	2021, 2026	
5133	71A	0.25	1967	410	山火再生林	2021, 2026	
5134	72E	0.25	1967	420	山火再生林	2021, 2026	
5135	72B	0.25	1967	360	山火再生林	2021, 2026	
5136	101B	0.41	1969	460	広葉樹択伐林	2023, 2028	樹木位置データあり
5137	51A	0.38	1969	350	針葉樹択伐林	2023, 2028	樹木位置データあり
5138	51A	0.24	1969	340	針葉樹択伐林	2023, 2028	樹木位置データあり
5140	45A	0.50	1971	500	針葉樹択伐林 (更新少)	2025, 2030	
5141	46B	0.49	1972	450	針葉樹択伐林	2022, 2027	樹木位置データあり
5142	46D	0.50	1972	460	針葉樹択伐林	2022, 2027	樹木位置データあり
5146	108A	0.25	1975	320	針葉樹択伐林	2022, 2027	神社山保存林【9001-3】、樹木位置データあり
5147	71A	0.30	1976	370	山火再生林	2022, 2027	樹木位置データあり
5148	108A	0.13	1980	290	人工林	2022, 2027	1969年植トドマツ
5149	101A	0.25	1980	370	人工林	2023, 2028	1971年植トドマツ
5150	65A	2.25	1980	370	広葉樹択伐林	2025, 2030	平沢保存林【9002-1】、樹木位置データあり
5151	104D	1.39	1981	420	広葉樹択伐林	2023, 2028	
5152	39A	0.25	1992	850	広葉樹択伐林	2023, 2028	奥の沢保存林【9022-2】
5153	38A	0.25	1992	860	広葉樹択伐林	2023, 2028	奥の沢保存林【9022-1】
5154	38A	0.25	1992	870	広葉樹択伐林	2023, 2028	無施業
5155	100A	0.25	1993	390	広葉樹択伐林	2021, 2026	
5156	100A	0.25	1993	360	広葉樹択伐林	2021, 2026	
5157	40C	0.33	1996	660	針葉樹択伐林	2021, 2026	七曲保存林【9003】
5158	66B	2.00	1997	360	広葉樹択伐林	2021, 2026	平沢保存林【9002-2】、2012年に0.25haから2haに拡張
5159	99A	0.25	1999	390	針葉樹択伐林	2024, 2029	
5160	102B	0.25	2000	600	広葉樹択伐林	2025, 2030	二の山保存林【9014】
5161	102B	0.25	2000	580	広葉樹択伐林	2025, 2030	二の山保存林【9014】
5162	88A	0.25	2001	750	針葉樹択伐林 (更新少)	2021, 2026	
5163	94B	0.25	2001	620	針葉樹択伐林	2021, 2026	
5164	71A	0.25	2006	370	広葉樹択伐林	2021, 2026	西の沢保存林【9019】
5165	71A	0.25	2006	390	広葉樹択伐林	2021, 2026	西の沢保存林【9019】
5166	69B	0.25	2020	440	山火再生林	2021, 2026	無施業
5201	3B	1.00	1959	500	針葉樹択伐林	2022, 2027	
5202	24A	0.29	1960	340	針葉樹択伐林	2022, 2027	
5203	6B	0.40	1960	590	針葉樹択伐林 (更新少)	2025, 2030	前山保存林【9015-7】
5204	31B	0.49	1959	340	広葉樹択伐林	2025, 2030	樹木位置データあり
5209	24C	0.39	1929	390	広葉樹択伐林	2022, 2027	
5210	29D	0.32	1961	400	山火再生林	2024, 2029	
5211	29D	0.41	1961	410	山火再生林	2024, 2029	
5212	26D	0.35	1961	360	広葉樹択伐林	2023, 2028	樹木位置データあり
5213	18A	0.38	1961	350	針葉樹択伐林	2021, 2026	
5214	5A	0.31	1961	900	針葉樹択伐林	2025, 2030	前山保存林【9015-3】
5215	30E	0.28	1961	310	山火再生林	2022, 2027	
5217	27A	0.20	1966	310	山火再生林	2021, 2026	
5218	14A	1.00	1968	720	針葉樹択伐林 (更新少)	2025, 2030	
5222	11A	0.48	1971	790	針葉樹択伐林 (更新少)	2021, 2026	11期以降施業なし、1987年伐採が最後
5223	7A2	0.25	1974	480	針葉樹択伐林 (更新少)	2024, 2029	前山保存林【9015-9】
5224	7A2	0.25	1974	560	針葉樹択伐林 (更新少)	2024, 2029	前山保存林【9015-9】、樹木位置データあり
5225	7A2	0.25	1974	680	針葉樹択伐林 (更新少)	2024, 2029	前山保存林【9015-9】、樹木位置データあり
5227	8C	0.25	1974	890	針葉樹択伐林 (更新少)	2024, 2029	前山保存林【9015-14】
5228	6C	0.25	1974	985	針葉樹択伐林 (更新少)	2024, 2029	前山保存林【9015-8】
5229	5B	0.25	1974	1120	針葉樹若齢林 (更新少)	2025, 2030	前山保存林【9015-4】、高標高疎生林
5230	1B	0.20	1974	1245	広葉樹若齢林	2023, 2028	前山保存林【9015-2】、高標高疎生林
5231	1B	0.04	1974	1300	針葉樹若齢林	2023, 2028	前山保存林【9015-2】、ハイマツ林
5233	7A2	0.25	1975	470	広葉樹択伐林	2023, 2028	前山保存林【9015-9】
5234	28B	0.25	1975	390	山火再生林	2021, 2026	布礼別保存林【9020-3】
5235	28B	0.25	1975	390	広葉樹若齢林	2021, 2026	
5236	29D	0.25	1975	390	山火再生林	2024, 2029	布礼別保存林【9020-1】
5237	29D	0.25	1975	400	山火再生林	2024, 2029	
5240	7C	0.25	1976	580	針葉樹択伐林	2025, 2030	前山保存林【9015-11】
5241	7C	0.25	1976	570	広葉樹択伐林	2025, 2030	
5242	24C	0.21	1980	350	人工林	2021, 2026	1962年植トドマツ
5244	19C	0.25	2020	570	生態系保全林	2021, 2026	三の沢上部保存林【9026】
5304 I	58A	0.40	1969	360	針葉樹択伐林	2022, 2027	
5304 II	58A	0.50	1960	370	針葉樹択伐林	2022, 2027	
5304 III	58A	0.50	1960	370	針葉樹若齢林	2022, 2027	
5304 IV	58A	0.50	1960	380	針葉樹択伐林	2022, 2027	一部に1976年植トドマツ
5304 V	58A	0.50	1960	380	針葉樹択伐林	2022, 2027	一部に1976年植トドマツ
5401	74A	1.92	1955	400	山火再生林	2024, 2029	ウダイカンパ再生林密度試験
5402	75A	1.68	1988	450	山火再生林	2024, 2029	ウダイカンパ再生林優良木化試験
5403	36A	2.00	2020	240	山火再生林	2021, 2023 2025, 2030	ミズナラ再生林密度試験
5411A	109B	0.25	2016	380	針葉樹択伐林	2030	施業対照試験地 (択伐区)
5411B	109B	0.64	2016	410	針葉樹択伐林	2030	施業対照試験地 (無施業区)
合計	100箇所	44.48					

「第14期林種」は、第14期計画の林種の定義に基づく（第6章6-2-(3)-2）および表-10参照）。

【5166】【5244】【5403】【5411A】【5411B】は第13期中に新設した。

【5411B】の0.64haはバッファ一部分も含む。実際の計測プロットは0.125ha。

表-20 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における特定試験林の内訳（その3）

3) 天然更新試験地							
試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	標高 (m)	今期測定年度	備考
5501	天然林がき試験地	41BC	0.96	1979	730	2025	特殊レーキ、筋状・全面；ダケカンバ・エゾマツ・トドマツ，10プロット
5502	天然林がき試験地	13B	1.76	1979	740	2026	特殊レーキ、筋状・全面；ダケカンバ・エゾマツ・トドマツ，9プロット
5503	天然林がき試験地	13B・12C	0.68	1979	740	2026	特殊レーキ、筋状・全面；ダケカンバ・エゾマツ・トドマツ，11プロット
5504	天然林がき試験地	41C	0.81	1979	720	2025	特殊レーキ、筋状・全面；ダケカンバ・エゾマツ・トドマツ，7プロット
5505	天然林がき試験地	41C	0.74	1979	720	2025	特殊レーキ、筋状・全面；ダケカンバ・エゾマツ・トドマツ，12プロット
5506	天然林がき試験地	13B・41C・44A	2.04	1979	730	2025	特殊レーキ、筋状・全面；ダケカンバ・トドマツ・エゾマツ，7プロット
5507	天然林がき試験地	44A	2.26	1979	680	2025	特殊レーキ、全面のみ；ダケカンバ・トドマツ・エゾマツ，10プロット
5508	天然林がき試験地	20B	1.35	1979	620	2025	特殊レーキ、全面のみ；トドマツ・エゾマツ・広葉樹，13プロット
5509	天然林がき試験地	21D	1.58	1979	630	2026	特殊レーキ、筋状・全面；ダケカンバ・トドマツ，10プロット
5510	天然林がき試験地	33C	1.30	1979	440	2026	特殊レーキ、筋状・全面；ダケカンバ・トドマツ・広葉樹，10プロット
5511	天然林がき試験地	33BC	1.12	1979	430	2026	特殊レーキ、筋状・全面；トドマツ・広葉樹，8プロット
5512	天然林がき試験地	33B	1.16	1979	420	2025	特殊レーキ、筋状・全面；トドマツ・広葉樹，10プロット
5521	再生林バックホウ地がき試験地	72E	0.27	2001	480	2025	ウダイカンバ，天然更新・人工植栽・人工播種
5522	人工林モザイク状皆伐試験地	68E	6.26	2005	510	2025, 2030	1969年植栽ストロブマツ，皆伐・皆伐地がき（レーキ）
5524	再生林バックホウ地がき試験地	75AB	1.20	2008	480	2025	ウダイカンバ，防鹿柵（2014年撤去）
5525	再生林針広混交林育成試験地	29D	1.20	2011	410	2022, 2024 2026, 2028 2030	ウダイカンバ，地がき（2009年）＋トドマツ低密度植栽（2010年）
5526-1	奥地天然林帯状皆伐更新試験地	14	1.04	2013	670	未定	2011年植栽（トドマツ・エゾマツ・アカエゾマツ）
5526-2	奥地天然林帯状皆伐更新試験地	91B	0.48	2013	720	未定	2010年植栽（トドマツ・エゾマツ・アカエゾマツ）
合計	18箇所		26.21				

【5501】～【5512】の測定プロットは3m×5m。
 【5501】～【5512】【5521】【5522】【5524】は設定年度に地がき。
 【5523】広葉樹林萌芽試験地は第13期中に廃止した。
 【5525】【5526-1, 2】は第13期中に新設した。

4) 風害試験地（1981年風害保存区）							
試験地 No.	林小班	面積 (ha)	測定プロット面積 (ha)	設定年度	標高 (m)	今期測定年度	備考
5601	26D	0.47	0.0625	1983	340	2024	無処理区
5602	108B	0.44	0.0625	1982	410	2024	無処理区
5603	49C	0.25	0.0625	1982	530	2024	無処理区
5604	48B	16.50		1982	540～810		無処理区*
-1		<0.80>	0.0625		540	2024	無処理区（旧【5604】）
-2		<0.80>	0.0625		580	2024	無処理区（旧【5605】）
-3		<0.77>	0.0625		630	2024	無処理区（旧【5606】）
-4		<0.82>	0.0625		680	2024	無処理区（旧【5607】）
-5		<0.70>	0.0625		750	2024	無処理区（旧【5608】）
5609	97B	3.99		1982	810		無処理区*
-1		<0.23>	0.0625		510	2024	無処理区（旧【5609】）
-2		<0.74>	0.0625		580	2024	無処理区（旧【5610】）
-3		<1.23>	0.0625		610	2024	無処理区（旧【5611】）の両隣に緩衝区を設定
5612	12B	0.51	0.0625	1983	780	2024	無処理区
5613	58A	0.23	0.25	1981	400	2024	搬出区
5614	25C	0.25	0.25	1981	370	2024	搬出区
合計	8箇所	22.64					

無処理区：倒木未搬出，搬出区：倒木搬出後放置
 *：【5604】【5609】の面積はバックファーとしての搬出区を含む。<>は内数。
 【5604】は第14期より枝番を付けた。

表-20 北海道演習林第14期計画 (2021~2030年度) における特定試験林の内訳 (その4)

5) 風害復旧試験地									
試験地 No.	種別	林小班	面積 (ha)	測定プロット面積 (ha)	設定年度	植栽年度	標高 (m)	今期測定年度	備考
8001	人工植栽	30E	0.25	0.25	1993	1983	260	2021	トドマツ
8002-1	人工植栽	25B	0.20	0.20	1993	1983	420	2023	トドマツ
8002-2	人工植栽	25B	0.20	0.20	1993	1983	400	2023	トドマツ
8002-3	人工植栽	25B	0.20	0.20	1993	1983	410	2023	トドマツ
8003-1	人工植栽	25C	0.20	0.20	1993	1983	450	2023	トドマツ
8003-2	人工植栽	25C	0.20	0.20	1993	1983	430	2023	トドマツ
8003-3	人工植栽	25C	0.20	0.20	1993	1983	420	2023	トドマツ
8003-4	人工植栽	25C	0.20	0.20	1993	1983	380	2023	トドマツ
8003-5	人工植栽	25C	0.20	0.20	1993	1983	390	2023	トドマツ
8004-1	人工植栽	50B	0.20	0.20	1993	1983	400	2023	トドマツ
8004-2	人工植栽	50B	0.20	0.20	1993	1983	450	2023	トドマツ
8005-1	人工植栽	51A	0.20	0.20	1993	1983	450	2023	アカエゾマツ
8005-2	人工植栽	51A	0.20	0.20	1993	1983	400	2023	アカエゾマツ
8005-4	人工植栽	51A	0.20	0.20	1993	1983	380	2023	アカエゾマツ
8006-1	人工植栽	101B	0.20	0.20	1993	1983	410	2023	トドマツ
8006-2	人工植栽	101B	0.20	0.20	1993	1983	430	2023	トドマツ
8007-1	人工植栽	100A	0.20	0.20	1993	1983	410	2023	トドマツ
8007-2	人工植栽	101A	0.20	0.20	1993	1983	400	2023	トドマツ
8007-3	人工植栽	101A	0.20	0.20	1993	1983	390	2023	トドマツ
8007-5	人工植栽	101A	0.20	0.20	1993	1983	400	2023	トドマツ
8009-1	人工植栽	99A	0.20	0.20	1994	1984	450	2023	トドマツ
8009-2	人工植栽	99A	0.20	0.20	1994	1984	460	2023	トドマツ
8010	人工植栽	100B	0.20	0.20	1994	1984	410	2023	トドマツ
8011-1	人工植栽	102A	0.20	0.20	1994	1984	430	2023	アカエゾマツ
8011-2	人工植栽	102A	0.20	0.20	1994	1984	460	2023	アカエゾマツ
8011-3	人工植栽	102A	0.20	0.20	1994	1984	420	2023	ケヤマハンノキ
8011-4	人工植栽	102A	0.20	0.20	1994	1984	480	2023	トドマツ
8014-1	人工植栽	58A	0.20	0.20	1994	1984	390	2023	トドマツ
8014-2	人工植栽	58B	0.20	0.20	1994	1984	380	2023	トドマツ
8015	人工植栽	58C	0.20	0.20	1994	1984	400	2023	トドマツ
8016	人工植栽	24C	0.20	0.20	1994	1984	400	2023	トドマツ
8017	人工植栽	25B	0.20	0.20	1994	1984	380	2023	トドマツ
8018-1	人工植栽	25A	0.20	0.20	1994	1984	430	2023	トドマツ
8018-2	人工植栽	25A	0.20	0.20	1994	1984	390	2023	トドマツ
8019-1	人工植栽	97B	2.31	0.20	1994	1984	580	2023	アカエゾマツ
8019-2	人工植栽	97B	2.98	0.20	1994	1984	590	2023	トドマツ
8019-3	人工植栽	97B	3.51	0.20	1994	1984	600	2023	トドマツ
8019-4	人工植栽	97B	2.97	0.20	1994	1983, 1989	600	2023	グイマツF1
8019-5	人工植栽	97B	2.07	0.20	1994	1983, 1989	630	2023	アカエゾマツ
8019-6	人工植栽	97B	0.74	0.20	1994	1983, 1989	640	2023	エゾマツ
8019-7	人工植栽	97B	2.15	0.20	1994	1983, 1989	650	2023	トドマツ
8019-8	人工植栽	97B	1.87	0.20	1994	1983, 1989	650	2023	グイマツF1
8101-1	地がき・天然更新	41C	0.08	0.08	1993	1983	730	2024	プロットを40m×20mに拡張
8102-1	地がき・人工播種	97B	0.045	0.045	1993	1983	580	2024	シラカンバ, プロットを30m×15mに拡張
8102-2	地がき・人工播種	97B	0.045	0.045	1993	1983	580	2024	ウダイカンバ, プロットを30m×15mに拡張
8102-3	地がき・人工播種	97B	0.075	0.075	1993	1983	580	2024	対照区, プロットを50m×15mに拡張
8102-4	地がき・人工播種	97B	0.075	0.075	1993	1983	590	2024	ミズナラ, プロットを50m×15mに拡張
8102-5	地がき・人工播種	97B	0.075	0.075	1993	1983	620	2024	ミズナラ, プロットを50m×15mに拡張
8103-1	地がき・天然更新	97C	1.00	0.05	1993	1983	660	2024	プロットを25m×20mに拡張
8103-2	地がき・天然更新	97C	1.00	0.05	1993	1983	660	2024	プロットを25m×20mに拡張
8103-3	地がき・天然更新	97C	1.00	0.05	1993	1983	660	2024	プロットを25m×20mに拡張
8105-1	地がき・天然更新	41C	0.08	0.08	1994	1984	720	2024	プロットを45m×20mに拡張
8105-3	地がき・人工播種	41C	0.04	0.04	1994	1984	730	2024	ミズナラ, プロットを20m×20mに拡張
8105-5	地がき・人工播種	41C	0.04	0.04	1994	1984	710	2024	ミズナラ, プロットを20m×20mに拡張
8105-7	地がき・人工播種	41C	0.04	0.04	1994	1984	720	2024	エゾマツ・ウダイカンバ・シラカンバ, プロットを20m×20mに拡張
8105-9	地がき・人工播種	41C	0.04	0.04	1994	1984	720	2024	エゾマツ・ウダイカンバ・シラカンバ, プロットを20m×20mに拡張
合計	56箇所		29.09						

【8005-3】アカエゾマツ人工植栽試験地, 【8006-3】トドマツ人工植栽試験地, 【8007-4】トドマツ人工植栽試験地, 【8008-1】エゾマツ人工植栽試験地, 【8008-2】アカエゾマツ人工植栽試験地, 【8008-3】エゾマツ人工植栽試験地, 【8012】トドマツ人工植栽試験地, 【8013】トドマツ人工植栽試験地, 【8020-1~2】ミズナラ人工植栽試験地, 【8101-2, 3】地がき・天然更新試験地, 【8104】地がき・天然更新試験地, 【8105-2】地がき・天然更新試験地, 【8105-4, 6, 8, 10】地がき・人工播種試験地, は第13期中に廃止した。

6) 混植密度試験地									
試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	標高 (m)	今期測定年度	備考	
2001	混植密度試験地	87C	0.30	2018	1987	220	2023, 2028	ウダイカンバ・ミズナラ・トドマツ	
合計	1箇所		0.30						

表一20 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における特定試験林の内訳（その5）

1) 適応試験地							
試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	今期測定年度	備考
3008	乾燥地適応試験地	26F	1.45	1956	1956	2030	トドマツ・トウヒ類3種・マツ類2種・カラマツ類3種
3013	乾燥地適応試験地	74L	1.56	1956	1956～1957	2024	トドマツ・アカエゾマツ・ストロブマツ・カラマツ類3種・シラカンバ・ウダイカンバ
3019	成長比較試験地	72D	1.47	1958	1958	2029	チョウセンカラマツ3産地（鷹栖・北演82林班・同87林班）
3020	寒冷地適応試験地（1区）	7B1	1.30	1959	1959～1963	2028	トドマツ・エゾマツ・アカエゾマツ・マツ類3種・カラマツ類7種・シラカンバ・ケヤマハンノキ（標高530m）
3021	寒冷地適応試験地（2区）	7C	1.30	1959	1959～1963	2028	同上（標高730m）
3022	寒冷地適応試験地（3区）	8C	1.30	1959	1959～1963	2028	同上（標高930m）
3023	寒冷地適応試験地（4区）	5C	1.30	1959	1959～1963	2028	同上（標高1100m）
3024	外来樹種植栽適応試験地	72D4	11.24	1959	1959	2030	トドマツ・ヨーロッパトウヒ・マツ類4種・カラマツ類9種・ケヤマハンノキ・ウダイカンバ
3040	湿地適応試験地	60A	1.03	1963	1963, 1965	2030	カラマツ類5種・グルチノザハンノキ・ヤチダモ
3045	成長比較試験地	65D	0.53	1973	1973	未定	ドロノキ栗山（王子製紙）15支配系統
合計	10箇所		22.48				
【3005】のチョウセンカラマツ×カラマツ区とウダイカンバ区は名称変更のうえ学術参考林に、カラマツ区は廃止して総合試験林に、それぞれ第13期中に編入した。							
【3005】と【3008】のシラカンバ区はともに冠雪害により壊滅したため第13期中に廃止した。							
【3021】は前山保存林【9015-11】内にある。							
【3022】は前山保存林【9015-14】内にある。							
【3023】は前山保存林【9015-5】内にある。							
2) 立木密度試験地							
試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	今期測定年度	備考
3011	混植二段林密度試験地	74G	9.26	1956	1956	2027	カラマツ500, 1000, 1500本/ha; トドマツ2000, 3000, 4000本/ha
3017	立木密度試験地	72D	3.01	1958	1958	2029	トドマツ3000, 4000, 5000本/ha
3029	立木密度試験地	72D	1.78	1960	1960	—	シラカンバ2000, 3000, 4000本/ha
3041	立木密度試験地	57B	1.20	1969	1969	2029	トドマツ1500, 3000, 12000本/ha
3042	立木密度試験地	75B	1.15	1969	1969	2023	トドマツ1500, 3000, 6000, 12000本/ha
3043	立木密度試験地	75B	1.09	1969	1969	2023	ストロブマツ1500, 3000, 6000, 12000本/ha
合計	6箇所		17.49				
【3011】の混植二段林密度試験地は「混植試験地」を名称変更の上、混植試験地から移項した。							
【3041】の6,000本/ha区は境界不明のため第13期中に廃止した。							
3) 学術参考林							
試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	今期測定年度	備考
3001	ヨーロッパアカマツ高齢人工林	74A	0.90	1963	1912	2027	
3004	導入樹種適応試験地	26F	2.59	1932	1932	2030	ストロブマツ・ボンデローサマツ・ヨーロッパトウヒ・ニオイヒバ
3005-1	チョウセンカラマツ×カラマツ人工林	74G	0.83	1954	1954	2027	天然雑種
3050	カラマツ高齢人工林	87B	0.83	1963	1908	2022	
3051	ヨーロッパトウヒ高齢人工林	87B	1.48	1963	1914	2026	
3052	パンクスマツ・ヨーロッパアカマツ高齢人工林	74E1	0.68	1963	1915	2022	列条混植
3053	ヨーロッパトウヒ・ヨーロッパアカマツ・ヨーロッパクロマツ高齢混交人工林	74D	1.77	1963	1916	2022	列条混植
3054	トドマツ・エゾマツ高齢人工林	76D	2.05	1963	1918	2025	エゾマツ0.67ha
3055	湿地ドロノキ人工林	60A	2.65	1996	1974～1978	2030	
3056	エゾマツ・アカエゾマツ人工林	74K	1.25	1996	1945	2026	エゾマツ0.68ha
3057	ヤチダモ人工林	108B	1.12	1996	1943	2030	
4505	ストロブマツ高齢人工林	87F	4.34	1996	1915	2026	旧採種林
合計	12箇所		20.49				
【3005-1】は第13期中に生育比較試験地より名称変更のうえ編入した。							
【3005-2】のウダイカンバ人工林は風害により壊滅したため第13期中に廃止した。							
【3051】のヨーロッパトウヒ高齢人工林は衰退のため面積を縮小した。							
4) 広葉樹林造成試験地							
試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	今期測定年度	備考
3501	針広混交林造成試験地	26D	0.50	1976	1976	2030	トドマツ0.30, 広葉樹（ミズナラ・ヤチダモ・シラカンバ・ケヤマハンノキ・シウリザクラ・キハダ・イタヤカエデ・カツラ）0.20（単位：ha）
3502-1	産地別播種試験地	33C	0.78	1987	<1987>	2028	ミズナラ19・36・58・70・80林班産
3502-3	産地別播種試験地	36B	0.25	1987	<1987>	2028	ミズナラ36林班産
3502-4	産地別播種試験地	58B	0.18	1987	<1987>	2028	ミズナラ58林班産
3502-5	産地別播種試験地	70A	0.33	1987	<1987>	2028	ミズナラ70林班産
3502-6	産地別播種試験地	80C	0.10	1987	<1987>	2028	ミズナラ80林班産
3503	広葉樹植栽試験地	18D	5.42	1990	1990	2021	ミズナラ0.56, ハルニレ0.81, オヒョウ0.26, シナノキ0.51, アオジナ0.09, シラカンバ0.52, ダケカンバ0.38, ウダイカンバ0.35, カツラ0.27, ハリギリ0.46, ヤチダモ0.50, アオダモ0.26, シウリザクラ0.45（単位：ha）
3504	広葉樹植栽試験地	7C・10A	1.72	1990	1990, 1995	2021	ミズナラ0.21, ハルニレ0.17, オヒョウ0.10, シナノキ0.11, シラカンバ0.18, ダケカンバ0.13, ウダイカンバ0.13 ha, カツラ0.09, ハリギリ0.21, ヤチダモ0.12, アオダモ0.12, シウリザクラ0.15（単位：ha）
3505	広葉樹植栽試験地	8A	1.28	1990	1990, 1995	2021	ミズナラ0.16, ハルニレ0.12, シナノキ0.13, シラカンバ0.14, ダケカンバ0.11, ウダイカンバ0.08, カツラ0.11, ハリギリ0.11, ヤチダモ0.13, アオダモ0.08, シウリザクラ0.11（単位：ha）
3506	広葉樹植栽試験地	9A	0.85	1990	1990, 1995	2021	ミズナラ0.07, ハルニレ0.12, オヒョウ0.03, シナノキ0.07, シラカンバ0.10, ダケカンバ0.06, ウダイカンバ0.06, カツラ0.08, ハリギリ0.07, ヤチダモ0.08, アオダモ0.06, シウリザクラ0.05（単位：ha）
3507	産地別植栽試験地	33C	2.67	1990	1990	2028	ミズナラ19・36・58・70・80林班産
3508	産地別植栽試験地	33C	0.50	1994	1994	2027	ハリギリ7母樹家系（33・80・87林班産）
3509	産地別植栽試験地	33C	0.16	1994	1994	2027	イヌエンジュ2母樹家系（86・87林班産）
合計	13箇所		14.74				
<>書きは播種年。							
【3502-2】の産地別播種試験地は位置が不明のため第13期中に廃止した。							
【3508】【3509】は「系統別植栽試験地」から名称変更した。							

表-20 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における特定試験林の内訳（その6）

(3) 遺伝育種資源試験林

1) プラス木・保存木

樹種	プラス木 本数	保存木 本数	備考
ストローブマツ	—	19	
カラマツ	3	—	
チョウセンカラマツ	—	10	
トドマツ	20	25	
エゾマツ	12	25	
アカエゾマツ	19	13	
ヨーロッパトウヒ	6	4	
オニグルミ	—	3	
ヤマナラシ	3	3	
ドロノキ	10	10	
シラカンバ	9	17	雑種・変種を含む
ダケカンバ	—	6	雑種・変種を含む
ウダイカンバ	3	27	
ハンノキ	—	2	
ケヤマハンノキ	10	12	
ミズナラ	1	9	
ハルニレ	1	7	
オヒョウ	—	6	
カツラ	—	4	
シウリザクラ	—	2	
キハダ	—	2	
クロビイタヤ	—	1	
クロウメモドキ	—	1	
シナノキ	5	13	
オオバボダイジュ	3	4	
ミズキ	—	1	
ハリギリ	—	14	
ハクウンボク	—	1	
ヤチダモ	4	25	
合計	109	266	

表一20 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における特定試験林の内訳（その7）

2) 生態遺伝特性試験地

試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	今期測定年度	備考
1010	トドマツ標高別産地試験地			1976	1976		40家系（標高230～1200m産）
-1		87J	0.10	1976	1976	2024	見本林内（標高230m, 採種地I）
-2		26D	0.10	1976	1976	2024	赤松沢（標高410m）
-3		7B1	0.10	1976	1976	2023	前山1区（標高530m, 採種地IV）
-4		7C	0.10	1976	1976	2023	前山2区（標高730m, 採種地V）
-5		8C	0.10	1976	1976	2023	前山3区（標高930m, 採種地VI）
-6		5C	0.10	1976	1976	2023	前山4区（標高1100m, 採種地VII）
1058	トドマツ標高別産地試験地	80C	0.62	1979	1979	2024	40家系（標高230～1200m産）
1059	トドマツ標高別産地試験地	28C	0.61	1979	1979	—	40家系（標高230～1200m産）
1065-1	エゾマツ標高産地試験地	8A	0.16	1990	1990	2030	6家系（標高420～1200m産）
1065-2	エゾマツ標高産地試験地	10A	0.40	1990	1990	2030	34家系（標高420～1200m産）
1044	富士系カラマツ特性試験地	75B	0.20	1968	1968	2023	富士山7家系, 山部1家系
1062	ミズナラ産地系統試験地	70A	0.50	1981	1981～1983	2021	道内52家系, 山部26家系（26・70・87林班産）
1063	ミズナラ産地系統試験地	33B	0.65	1988	1988	2028	36家系（8・19・70・87林班産）
1066	ミズナラ産地系統試験地	74C	1.18	1991	1991	2021	101家系（北演及び道内計15産地）
1067	アカエゾマツ産地試験地	47A	0.96	2006	2002	2027	36家系
1068	アカエゾマツ産地試験地	58A	0.90	2006	2004	2029	湿地林産7家系, 高山産5家系
合計	16箇所		6.78				

【1010-4, 5, 6】は前山保存林【9015-11, 14, 5】内にある。

【1036】富士系カラマツ特性試験地は試験地としての目的を達したため第13期中に廃止した。

【1069】ヤチダモ産地試験地, 【1070】カラマツ産地試験地は設定時の資料が散逸し, 植栽木の由来・系統および配植設計が不明であるため第13期中に廃止した。

3) カラマツ属交雑育種系統試験林

試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	今期測定年度	備考
4501	チョウセンカラマツ雑種採種圃	74I	0.71	1951	1917	—	カラマツ採種圃の一部にチョウセンカラマツを植栽
4507	グイマツ雑種採種圃	74J	0.49	1954	1954	—	グイマツ（千島系）36本, カラマツ23本を1985年に追植
1023	カラマツ類・雑種成長試験地	74J	0.57	1959	1959～1963	2025	カラマツ・グイマツ・チョウセンカラマツ・ヨーロッパカラマツ・カラマツ類4雑種
1024	雑種カラマツ試験地	87K	0.15	1962	1962	2022	カラマツ・グイマツ・チョウセン（マンシュウ）カラマツ・ホクシカラマツの雑種合計14家系
1033	3種二面交雑家系試験地	71D	1.65	1964	1964	2024	カラマツ・チョウセンカラマツ・グイマツ各2系統による30人工交配家系
1040	雑種カラマツ試験地	74J	0.49	1966	1966	2026	グイマツ・カラマツ・グイマツ×カラマツの合計20家系
1046	カラマツ次代検定林	75B	0.72	1969	1969	2029	カラマツ11家系
1047	カラマツ次代検定林	75B	0.73	1969	1969	2029	グイマツ43家系
1048	2種二面交雑家系試験地	74J	0.77	1971	1971	2025	カラマツ・樺太系グイマツ各2系統による16人工交配家系
1049	雑種カラマツ試験地	73D3	0.53	1971	1971	2021	カラマツ・グイマツ・グイマツ×カラマツの合計12家系
1050	雑種カラマツ試験地	73D3	0.78	1971	1971	2021	カラマツ・グイマツ・グイマツ×カラマツ・カラマツ×グイマツの合計14家系
1053	4種部分的二面交雑家系試験地	74N	0.38	1972	1972	2022	カラマツ・樺太系グイマツ・ホクシカラマツ・アメリカカラマツ各2系統による36人工交配家系
1056	雑種カラマツ試験地	65D	0.92	1974	1974	2024	カラマツ類戻し交雑・3重交雑検定12家系
1060	雑種カラマツ試験地	109B	0.32	1980	1981～1982	2021	グイマツ特殊個体×カラマツF1 14家系
1071	検定林レス次代検定試験地	74J	1.00	2006	2006	2025	花粉親（カラマツ精英樹）をDNAマーカーで特定したグイマツ精英樹中標本5号11ラメットの自然交配家系；単一母樹クローン採種圃産
計	15箇所		10.21				

【1041】【1051】【1052】雑種カラマツ試験地は残存本数が少ないため第13期中に廃止した。

4) 採種圃・採種林

試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	今期測定年度	備考
1016	老節布トドマツ採種圃	72A	1.00	1959	1959	—	トドマツ16クローン
1021	カラマツ雑種採種圃	74K	1.42	1961	1961	—	1917年植栽カラマツ成木下に樺太系グイマツ9クローンを植栽
1072	岩魚沢エゾマツ採種圃	51C	0.69	2017	2017	—	
4532	アカエゾマツ採種圃	10B	1.03	2020	—	—	天然林
4533	アカエゾマツ採種圃	27B	2.19	2020	—	—	天然林
計	5箇所		6.33				

【1015】シラカンバ老節布採種圃は腐朽・衰退が激しいため第13期中に廃止した。

【1072】岩魚沢エゾマツ採種圃は第13期中に新設した。

【4507】グイマツ採種圃（千島系）は現在育苗を行っておらず採種していないためカラマツ属交雑育種系統試験林に移項した。

【4511】アカエゾマツ採種圃は衰退が認められるため林木遺伝資源保存林に移項した。

5) 林木遺伝資源保存林

試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	今期測定年度	備考
4503	ストロブマツ	74K	1.81	1951	1917	—	
4508	グイマツ（樺太系）	74O	0.10	1954	1943	—	
4511	アカエゾマツ	8A	6.14	1955	—	—	天然林, 標高600m
4520	ヨーロッパアカマツ	26J	0.85	1960	1926	—	
4523	グイマツ（樺太系）	74L	4.71	1960	1917	—	
計	5箇所		13.61				

【4501】チョウセンカラマツ雑種採種圃はカラマツ属交雑育種系統試験林に移項した。

【4506】チョウセンゴウウは残存本数が少なく, 過去に断幹処理も行われているため第13期中に廃止した。

【4511】の面積には旧採種圃の2.00haを含む。

【4515】シラカンバおよび【4517】ケヤマハンノキは領域が不明瞭で, 利用実績もないため第13期中に廃止した。

【4516】ウダイカンバは領域が不明瞭である上に本数が少なく, 残存木の形質も必ずしも優れないため第13期中に廃止した。

【4521】グイマツ（樺太系）は立枯木が多く残存木が少数で, V番号登録個体も現地に標示がないために個体を特定できないため第13期中に廃止した。

6) 樹木園・見本林

試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	今期測定年度	備考
1001	樹木園	87C	6.67	1931	1931～1984	2021～2024	外国種134種, 国内外来種46種, 郷土種109種, 12園芸種, 13雑種
1002	山部外来樹種見本林	87CJK	13.88	1917	1914～1981	2021～2024	外国種42種, 国内外来種9種, 郷土種13種, 4雑種
1003	東山育種樹木園	74J	9.03	1959	1959～1973	2021～2024	外国種43種, 国内外来種12種, 郷土種6種, 7雑種, 合計210実生系
1004	オンコ沢育種樹木園	87K	4.71	1958	1961～1969	2021～2024	外国種35種, 国内外来種4種, 郷土種3種, 6雑種
1005	ポプラクローン集植所	87K	11.02	1955	1955～1965	2021～2024	ヤマナラシ系116クローン, ドロノキ系42クローン, クロボプラ系70クローン, ポプラ樹冠下にトドマツ20家系, トウヒ属29家系
1006	クローン集植所	87C	6.36	1960	1960～1973	2021～2024	外国種31種, 国内外来種13種, 郷土種9種
1007	クローン集植所	87C	10.90	1960	—	2021～2024	
1008-1	東山外来樹種見本林	74D	2.35	1973	1973～1974	2021～2024	外国種7種, 国内外来種6種, 郷土種4種, 2雑種
1008-2	東山外来樹種見本林	74P	0.56	1982～1991	1982～1992	2021～2024	外国産カンパ類10種, トドマツ11系統
計	9箇所		65.48				

【1002】自生植物観察区は第13期中に総合試験林に編入した。

表-20 北海道演習林第14期計画 (2021~2030年度) における特定試験林の内訳 (その8)

(4) 保存林・保護区

1) 保存林

試験地 No.	保存林名	林小班	面積 (ha)	保存林内試験林面積 (ha)	設定年度	標高 (m)	備考
9001	神社山保存林		17.37	(0.25)			低標高域天然林
-1		108A	<6.31>	(0.25)	1927	280~350	トドマツ・広葉樹林
-2		109A	<5.52>		1992	280~350	トドマツ・広葉樹林
-3		108A	<5.54>		1992	290~350	広葉樹林
9002	平沢保存林		35.49	(4.25)			湿地広葉樹林 (ヤチダモ・ハンノキ・ハルニレ)
-1		65A	<20.18>	(2.25)	1931	380	
-2		66B	<15.31>	(2.00)	1987	380	
9003	七曲保存林	40C	8.58	(0.25)	1932	610~740	エゾマツ・トドマツ林
9004	西達布川奥原生保存林	91C	48.01		1932	500~840	エゾマツ・トドマツ林
9011	中央山保存林	59C	4.34		1963	350~530	広葉樹林 (ミズナラ・シナノキ・ハリギリ)
9014	二の山保存林	102B	29.35	(0.50)	1971	500~760	エゾマツ・トドマツ・広葉樹林
9015	前山保存林		1,244.41	(49.59)	1972	450~1459	低地~高山の天然林植生
-1		1A	<141.49>				
-2		1B	<133.07>	(0.29)			
-3		5A	<120.29>	(0.31)			
-4		5B	<75.04>	(0.25)			
-5		5C	<5.2>	(1.40)			
-6		6A2	<19.79>				
-7		6B	<55.72>	(0.40)			
-8		6C	<81.85>	(0.25)			
-9		7A2	<118.09>	(23.78)			
-10		7B2	<90.00>	(1.33)			
-11		7C	<11.93>	(1.65)			
-12		8A	<164.50>	(18.28)			
-13		8B	<3.30>				
-14		8C	<120.23>	(1.65)			
-15		9A	<1.54>				
-16		9B	<59.71>				
-17		11C	<42.66>				
9016	大沢保存林	4B	9.67		1975	520~630	ツツジ類・オオカメノキ群落
9017	オンコ沢奥地保存林	80C	1.00	(1.00)	1987	530~540	老齡ミズナラ天然林
9018	布部保存林	29A	1.75		1988	260~300	十勝溶結凝灰岩最西端トドマツ林
9019	西の沢保存林	71A	5.85	(0.50)	1985	330~390	山火再生林 (ウダイカンバ)
9020	布礼別保存林		5.55	(0.50)			山火再生林
-1		29D	<0.81>	(0.25)	1974	370~380	ウダイカンバ
-2		29D	<1.32>		1989	270~380	ウダイカンバ
-3		28B	<3.42>	(0.25)	1973	300~360	ウダイカンバ・ミズナラ
9021	オンコ沢保存林	79A	1.98		1988	500~540	山火再生林 (ウダイカンバ・シラカンバ・ダケカンバ)
9022	奥の沢上部保存林		17.76	(0.50)	1990	830~910	ダケカンバ林
-1		38A	<10.51>	(0.25)			
-2		39A	<7.25>	(0.25)			
9023	本沢中流域保存林	10A	3.00		1991	510~530	沢沿エゾマツ・トドマツ・広葉樹林
9025	岩魚沢保存林		100.53	(18.76)	1993	340~480	沢沿広葉樹林
-1		44A	<0.93>				
-2		45A	<18.95>				
-3		48A	<21.18>	(2.72)			
-4		49A	<29.04>	(10.40)			
-5		50A	<30.43>	(5.64)			
9026	三の沢上部保存林	19C	6.31	(0.25)	2020	560~570	アカエゾマツ湿地林
合計	17箇所 (43区域)		1,540.95	(76.35)			

() 内は保存林内にある他の特定試験林の面積で、保存林面積の内数。

< >内は各区域の面積で内数。

前山保存林【9015-1~17】ならびに岩魚沢保存林【9025-1~5】は連続しているため標高区分も同じとした。

【9026】三の沢上部保存林は第13期中に新設した。

2) 特殊植物保護区

試験地 No.	保護区名	林小班	面積 (ha)	設定年度	標高 (m)	備考
9101	筑紫森山頂保護区	34B	15.07	1963	310~580	ミヤマハンノキ・ミヤマビャクシン・ツツジ類
9108	布部風穴保護区	30A	0.14	1951	340~360	コケモモ・ナツハゼ・ミヤマビャクシン
9110	砂金沢風穴保護区	76F	1.46	1983	320~380	コケモモ・イソツツジ
9111	岩屋保護区	27C	2.56	1986	260~350	エゾムラサキツツジ群落
9112	富士森保護区	106C	0.61	2019	630~700	石灰岩露頭
合計	5箇所		19.84			

【9112】富士森保護区は第13期中に新設した。

表-21 北海道演習林の土地資産 (2021年4月1日現在)

口座名	面積 (m ²)	簿価 (千円)
北海道演習林	226,783,850.79	1,814,694
山部事務所	31,243.95	199,600
樹木園	221,945.74	419,484
東山作業所	17,585.12	41,150
麓郷作業所	58,449.69	117,500
三の山作業所	7,732.67	15,467
山部宿舎(一)	14,404.02	86,269
山部宿舎(二)	2,232.25	20,560
合計	227,137,444.23	2,714,724

表-22 北海道演習林の立木資産 (2021年4月1日現在)

口座名	蓄積 (m ³)	簿価 (千円)	摘要
北海道演習林	3,674,968.26	6,153,877	
山部事務所	91.24	17	緑化木
合 計	3,675,059.50	6,153,894	

表-23 北海道演習林の建物資産 (2021年4月1日現在)

所在地	名称	面積 (㎡)	新設年度	摘要
山部	山部事務所	1,263.48	1966	1972, 1982年度増築, 2009年度耐震改修
	車庫	245.60	2000, 2002	2棟
	山部宿泊施設	191.36	1970	2棟 2004年度用途変更
	資料保管庫A	95.68	1970	2004年度用途変更
	製材機小屋	45.36	2004	
	物置	29.34	1994	3棟
	喫煙所	4.87	1994	2008年度用途変更
	資料保管庫B	109.85	1970	2007年度用途変更
	一般倉庫A			
	特別管理廃棄物保管庫	121.22	1971	2007年度用途変更
	職員宿舎	1,113.71	1970, 1971, 1972, 1973	12棟
	宿舎等物置	112.41	1994	15棟
	長期宿泊施設	51.15	1971	2011年度用途変更
	山部国際宿泊施設	102.30	1972	2017年度用途変更
東山	造林倉庫	54.92	1970	2012年度名称変更
樹木園	樹木園事務所	204.26	1958	
	樹木園休憩所	51.15	1971	1981年度用途変更
	苗圃作業室	121.22	1971	1981年度用途変更
	山部堆肥場	39.66	1949	
	温室	63.00	2002	
麓郷	森林資料館	436.31	1999	
	セミナーハウス	574.68	1971, 1973	5棟
	物置	19.69	1994	3棟
	器具収納庫	108.00	1999	

表一24 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における林道改良計画

年度	作業級					改良距離 (m)	年度	作業級					改良距離 (m)		
	天然林第1	天然林第2	人工林	山火再生林	主要林道			天然林第1	天然林第2	人工林	山火再生林	主要林道			
	15年回帰	20年回帰	10年回帰	7年回帰				15年回帰	20年回帰	10年回帰	7年回帰				
2021	29ABCD					14,690	2026	17AB					5,800		
	30ABCDE					8,630		25ABC					7,320		
	67ABC					2,020		52BCD					8,420		
	68ABCD					22,460		56BCD					5,880		
		42AB				6,900			95B				7,590		
		94A				4,520			96BC				4,980		
		95A				2,020			97BCD				11,790		
		96A				970				74IJK			3,650		
		97A				570				76F2			1,120		
			71D			3,590						92A	790		
			76F7			740						93A	3,930		
				71A		6,210						94A	1,730		
				72ABE		6,230						98BCD	6,010		
				98A	680					99BCD	2,710				
	計				80,230					100AB	1,830				
2022	3ABCFG					19,950	2027	18ABCD					13,910		
	65ABCD					5,170		46ABCD					20,160		
	66AB					3,360		47ABC					4,480		
		16AB				6,770			94BC				11,900		
			74ADEF			5,100				74ABCG			5,780		
			73D			3,230				76F3			780		
			75B			5,640						20A	1,080		
				74ABCF		6,300						41BC	3,590		
					33ABC	5,770						42AB	2,860		
					26AB	2,990						46AB	7,310		
		計				64,280						44B	2,140		
	2023	78BC						9,130	2028	21ABCD					3,320
		79ABCD						15,820		22AB					5,260
51AB						4,810	101ABC						12,760		
52A						2,990	102ABC						7,830		
50ABC						13,900		14					5,470		
		12ABC				12,330				73BCD			10,990		
			740P			1,140				76F4			2,120		
			75AB			12,770						11AB	3,150		
					81ABC	1,050						9A	890		
					82ABCDE	3,980						4AB	3,310		
		計				77,920						5A	370		
2024		80ABC					10,960	2029		23ABC					5,790
		81ABCD					12,000			24ABC					7,500
	82DE					5,150	57ABC						12,320		
	99ABCD					16,380	58ABC						8,550		
	100ABC					10,900			90ABCD				7,960		
		88AB				5,780			91ABC				7,940		
			75AB			0				72ACD1-3			4,680		
			74HL			3,050				76F5			2,500		
					80ABC	2,660						72DE	1,460		
		計				66,880						73CD	2,480		
	2025	34A					1,310		2030	25AB					1,130
		35ABCD					13,700			26ABCDEF					62,310
		36AB					7,640			108ABC					3,100
37ABCD						5,870	109ABC						20,670		
104ABC						2,380		7BC					5,870		
105ABC						8,670		8AB					7,090		
25AB						3,100		10AB					8,210		
26ABCDE						17,680				72BE			3,550		
		13AB				5,860				76F6			5,680		
			73A			3,340							5,310		
			74M			2,290							1,300		
			76DF1			1,120						43AB	1,800		
					81BC	2,360						44A	1,110		
				85AB	2,450					計	63,690				
	計				77,770					合計	704,160				

表一25 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における主要林道改良計画

年度	路面整形（直営）			砂利敷均し（請負）			
	林道名	林班	距離(m)	林道名	林班	距離(m)	
2021	東山本流	94A	1,640	岩魚沢	45AB	2,040	
		95A	1,710				
		96A	660				
		97A	640				
		98A	680				
		小計	5,330				小計
2022	オンコ岩	33ABC	5,770	東山本流	96A	660	
		26AB	2,990		97A	640	
					98A	680	
		小計	8,760		小計	1,980	
2023	オンコ岩	81ABC	1,050	オンコ岩	33A	2,310	
		82ABCDE	3,980				
		小計	5,030				小計
2024	オンコ岩	80ABC	2,660	オンコ岩	33B	1,860	
			2,660		小計	1,860	
2025	山西	81BC	2,360	オンコ岩	33C	1,650	
		85AB	2,450				
		小計	4,810				小計
2026	東山本流（中）	92A	790	オンコ岩	26B	1,250	
		93A	3,930				
		94A	1,730				
		98BCD	6,010				
		99BCD	2,710				
		100AB	1,830				
		小計	17,000				小計
2027	三ノ沢	20A	1,080	オンコ岩	26A	1,740	
		東山本流	41BC				3,590
		奥の沢1号	42AB				2,860
		奥の沢	46AB				7,310
		事業区界	44B				2,140
		小計	16,980				小計
2028	飯場沢1号	9A	890	事業区界	44B	1,340	
		11AB	3,150				
	大沢	4AB	3,310				
		5A	370				
		6C	750				
		7AB	1,430				
	山西	8A	1,320				
		71AD	2,750				
		79AB	1,820				
		小計	15,790				小計
2029	老節布	72DE	1,020	事業区界	44B	1,040	
		73CD	2,480				
	焼松峠	72E	440				
		75B	1,130				
小計	5,070	小計	1,040				
2030	奥の沢	43AB	1,800	山西	85AB	2,440	
		44A	1,110				
		小計	2,910				小計
合計		84,340			17,650		

表-26 北海道演習林第14期計画（2021～2030年度）における林道草刈計画

内訳					種類別の合計					
種類	林道 番号	林道名	距離(m)				種類	距離(m)		
			延長距離	毎年区間	隔年区間			毎年区間	隔年区間	
					奇数年	偶数年			奇数年	偶数年
幹線	1	麓郷本沢	6,390	6,390			幹線	108,440	0	0
	2	事業区界	12,060	12,060			経営	36,330	61,190	62,230
	3	前山	9,440	9,440			作業	4,580	9,390	12,850
	4	東山本流	9,940	9,940			計	149,350	70,580	75,080
	5	岩魚沢	10,620	10,620						
	7	中央山	5,470	5,470						
	8	老節布	6,020	6,020						
	9	東山本流（中）	20,280	20,280						
	10	山西	9,800	9,800						
	11	オンコ岩	18,420	18,420						
	経営	101	三前	10,970		1,630	3,070			
102		大沢	7,210	1,430	5,780					
103		大沢1号	1,800		1,800					
104		大沢2号	2,660			2,660				
105		飯場沢	5,310		5,310					
106		飯場沢1号	6,200		3,420					
108		飯場沢3号	1,820		190					
110		水無沢	6,000	4,200						
112		水無沢2号	3,660			210				
114		三ノ沢	4,370			4,370				
115		観楓沢	4,750		880					
117		一の沢	1,300		1,300					
119		赤松沢	2,770			450				
121		赤松沢2号	1,920			600				
122		一見沢1号	9,930			1,210				
123		桂清水	6,940			2,890				
124		布礼別沢（中）	11,360		1,470	1,580				
125		一見沢	3,770			3,770				
201		奥の沢	6,780	6,780						
202		奥の沢1号	2,280	2,280						
204		奥の沢3号	3,970			3,010				
205		東山本流1号	2,810	2,810						
208		経歳鶴	5,260	5,260						
210		幌内沢（北）	4,310			4,310				
215		笹沢	2,530			1,290				
216		笹沢1号	8,320			5,640				
218		三ノ山農地界	8,600		6,650					
219		三ノ山農地界（中）	12,500		7,190					
220		東山農地界	10,680		10,680					
225		川松5号	1,680			1,680				
227		平沢農地界	4,110			1,430				
229		戻り沢	6,190	6,190						
232		曲り沢	5,110			5,110				
233		曲り沢1号	2,330			1,040				
235		老節布川沿	2,630			260				
236		老節布（中）	4,490			890				
237		72林班	5,810			250				
238		焼松	3,100	2,390						
239	神社山	5,710	3,460		2,250					
240	88～92林班	4,380		4,380						
241	砂金沢	5,040			5,040					
242	71林班	2,030			410					
243	75林班	8,720			2,130					
244	73～74林班	11,960			3,800					
301	山部川向	3,480	130	2,930						
302	山部川向（中）	7,940	360	7,580						
304	石綿山	8,940			2,320					
306	37林班越	1,030			560					
308	87林班越	2,080	1,040							
作業	502	9～15林班	22,840		1,570					
	506	27～30林班	25,480		1,150	620				
	601	38～40林班	4,430			2,450				
	602	41～44林班	27,620			830				
	604	46～47林班	23,610		2,450					
	605	93～97林班	24,480		1,160					
	606	98～100林班	23,790		870	810				
	607	101～103林班	10,580		140					
	608	104～107林班	19,870		2,050					
	610	62～64林班	2,180			670				
	613	68～71林班	30,000			2,150				
	618	108～109林班	7,260	4,580		1,490				
	702	80.81.82.84.85林班	18,180			1,710				
	703	滝ノ沢	460			460				
705	79林班	14,230			1,660					
総距離数(km)			149,350		70,580	75,080				
合計路線数			23		22	38				

表一27 北海道演習林の車両・重機機械類内訳（2021年4月1日現在）

登録（ナンバープレート）のあるもの				
分類	車種	台数	初年度登録年	摘要
車両	普通乗合自動車	（1台）	2021	マイクロバス（2021年度購入予定）
	普通貨物自動車	8台	2000	ダンプ1台
			2011, 2014（2016年度中古購入）, 2018	ピックアップ3台
			2006（2台）, 2007	バン3台
			2012（2019年度中古購入）	キャブオーバ（クレーン付き）1台
	普通乗用自動車	5台	2007, 2008（2台）, 2009, 2012	ステーションワゴン5台
小型乗用自動車	2台	2013, 2018	ステーションワゴン2台	
小型貨物自動車	1台	2013	軽トラック1台	
重機	ホイールローダ	1台	1998	924F(7728)（2022年度更新予定）

登録（ナンバープレート）のないもの				
分類	車種	台数	購入年度	摘要
重機	グラップルスキッド	1台	1995	D4H（2021年度更新予定）
	トラクター	2台	1985	M5970DT
			1998	F-4635
	アングルドーザー	2台	1999	D53A-18E
			2010	D31PX-22
油圧ショベル	3台	2006（中古購入1997年式）	PC45R-8	
		2011	PC138US-8	
		2015	PC138US-10	
スノー モビル	ET410TR	4台	1991, 1998, 1999（2台）	部品メーカー在庫なし
	VK540II	1台	1993	部品メーカー在庫なし
	GT380F	3台	2000, 2001, 2002	
	GT550F	1台	2002	
	VT500XLJ	7台	2003（3台）, 2007（3台） 2012（中古購入2006年式）	
	FXNytro M-TX162	1台	2010	
	Venture Multi Purpose	5台	2014, 2016, 2018（2台） 2020	
	Phazer M-TX	1台	2018（中古購入2016年式）	
バギー	RANGER XP900	1台	2018	

5期(1926~37)

6期(1938~47)

7期(1948~57)

8期(1958~67)

10期(1986~95)

13期(2011~20)

9期(1968~80)

11期(1996~2005) ○ ○ ※

14期(2021~30)

12期(2006~10) ○ ○ ○ ○

林地	普通施業地		第1作業級 (天然林)	主伐区 6,000ha	原生林2,000ha 択伐跡地 4,000ha	第2作業級 施業林 13,130ha 予備林 2,667ha	第2作業級 10,438ha 8,880ha	第2作業級 9,343ha 9,139ha 7,699ha	再生林作業級	間伐作業級	広葉樹優良木作業級	ミズナラ作業級	天然林 第2作業級 7,737ha 7,676ha	広葉樹優良木作業級
	火災跡地	再生林		予備林 14,000ha	菌害・枯損木・ 整理伐区域 奥山 5,000ha									
					生産促進撫育 作業区域 里山9,000ha	第1作業級 5,039ha	(再生林)	第1作業級 10,684ha 10,708ha 12,234ha	山火再生林 作業級 1,128ha 1,168ha					
		人工林	第2作業級 (再生林) 2,000ha		第3作業級 再生林 1,923ha	第3作業級 1,213ha				人工林作業級				
	開拓予定地	第3作業級 (人工林) 400ha		第4作業級 449ha	開拓地 (1964まで)									
	開拓地 4,703ha (1937)	開拓地 5,013ha (1941)		開拓地										

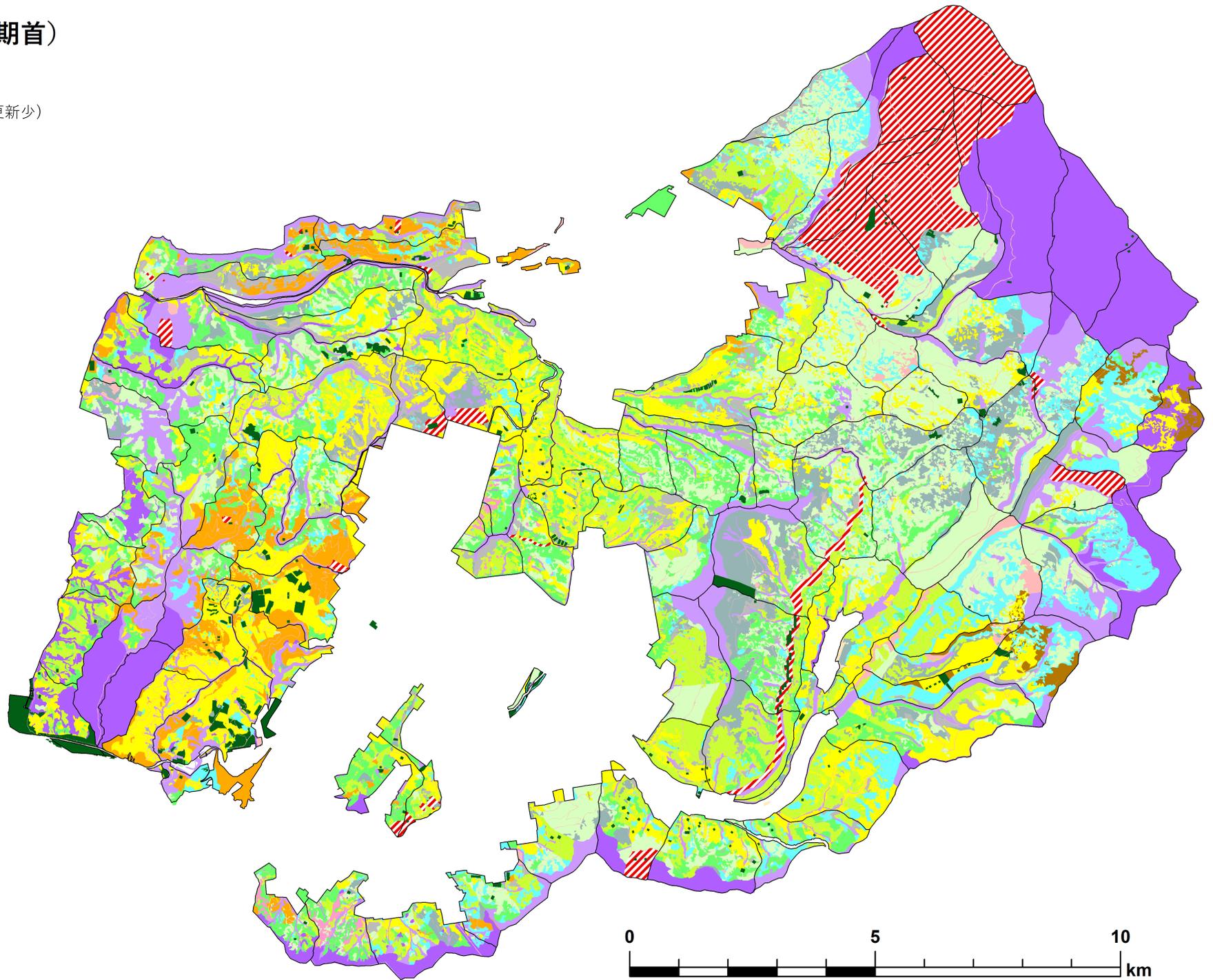
*：本文中の林地解放運動に関係する。

※：優良木作業級

附図－1. 1926年以降の東京大学北海道演習林の作業級の変遷（鎌田直人(2020) 北方林業 71(3)：81-86を改変）

林種 (第14期 期首)

- 針葉樹択伐林
- 針葉樹択伐林(更新少)
- 広葉樹択伐林
- 針葉樹若齢林
- 広葉樹若齢林
- 疎生林
- 山火再生林
- 風害林
- 人工林
- 天然林地がき地
- 制限林
- 施業困難林
- 無立木地
- 特定試験林
- 保存林・保護区
- 雑地
- 林班界



附図－ 2. 第14期林種区分 (2021～2030年度)

注：9A, 11AB, 39AB, 77AB, 82A, 90D, 92CDの施業困難林には、人工林・天然林地がき地が計90.5ha含まれる。

附表－1 東京大学北海道演習林第13期利用状況（延べ人数）（2011～2020年度）

(1) 利用者区分別内訳

年 度	教職員	学 生	院 生	その他	クロス カントリー	合 計
2011	670	381	770	1,113	250	3,184
2012	342	414	738	899	—	2,393
2013	365	327	821	1,103	—	2,616
2014	412	286	194	1,186	—	2,078
2015	464	348	746	1,077	—	2,635
2016	625	352	850	1,074	—	2,901
2017	568	521	668	1,335	—	3,092
2018	531	917	666	804	—	2,918
2019	593	694	742	693	—	2,722
2020	152	253	385	174	—	964
計	4,722	4,493	6,580	9,458	250	25,503

(2) 利用施設別内訳

年 度	山部 宿泊施設	長期 宿泊施設	山部国際 宿泊施設	セミナー ハウス	その他	合 計
2011	967	152	—	604	1,461	3,184
2012	433	364	—	649	947	2,393
2013	563	364	—	647	1,042	2,616
2014	868	0	—	570	640	2,078
2015	739	330	—	666	900	2,635
2016	716	348	—	646	1,191	2,901
2017	454	0	787	550	1,301	3,092
2018	293	0	1,018	662	945	2,918
2019	389	0	1,063	417	853	2,722
2020	96	0	586	0	282	964
計	5,518	1,558	3,454	5,411	9,562	25,503

附表－2 東京大学北海道演習林の土地所有の沿革（その1）

2021年4月1日現在

異動年	増減面積 (ha)		改正面積 (ha)	区 分	対 象	増 減 理 由
	増	減				
1899	23,597.35		23,597.35	管理換	内務省	
1907	0.27		23,597.62	管理換	内務省	
1911	0.16		23,597.78	管理換	内務省	
1912	0.11		23,597.89	管理換	内務省	
1913	414.03		24,011.92	管理換	内務省	
1922	2,532.89		26,544.81	購 入	北海道	
1937	3,457.01		30,001.82			実測増
1950		2,620.77	27,381.05	所管換	農林省	東山地区農地解放
1951		543.01	26,838.04	所管換	農林省	西達布地区緊急開拓
	4.43		26,842.47	所管換	北海道大学	山部事務所用地
1955		1,824.65	25,017.82	引 継	大蔵省	麓郷地区農地解放
1957		98.48	24,919.34	引 継	大蔵省	川松沢地区農地解放
1959		0.30	24,919.04	所管換	北海道開発局	山部水路用地
	0.05		24,919.09	引 継	大蔵省	山部職員宿舎
1960		763.90	24,155.19	所管換	農林省	川松沢地区緊急開拓
1961		1.48	24,153.71	交 換	相田木材	布部市街宅地
1963		19.31	24,134.40	引 継	大蔵省	道道用地
1964		185.80	23,948.60	引 継	大蔵省	解放農地内農道
		774.11	23,174.49	所管換	農林省	笹沢・三の山地区農地解放
1965	0.53		23,175.02	購 入	民間	
1966		1.12	23,173.90	売 払	地域住民	麓郷住宅地
1967		4.60	23,169.30	売 払	富良野市 他	老節布学校用地
		1.07	23,168.23	譲 与	富良野市	墓地用地
		0.18	23,168.05	所管換	建設省	西達布川用地
1968		0.09	23,167.96	所管換	建設省	西達布川敷地
		0.33	23,167.63	売 払	南富良野町 他	下金山・東山地区宅地
1969		31.56	23,136.07	売 払	富良野市 他	東山・西達布公共用地
		3.34	23,132.73	売 払	鹿越工業KK	鉦業用地
		116.97	23,015.76	売 払	山部石綿KK	鉦業用地
		54.43	22,961.33	売 払	野沢石綿KK	鉦業用地
		6.07	22,955.26	所管換	建設省	国道38・237号線用地
		0.05	22,955.21	所管換	旭川開発建設部	東山宅地
1970		0.53	22,954.68	所管換	建設省	国道237号線用地
		1.02	22,953.66	譲 与	富良野市	平沢地区水路用地
1971		0.52	22,953.14	所管換	農林省	平沢地区水路用地
1972		2.11	22,951.03	売 払	王子鉦業KK	鉦業用地
	2.64		22,953.67	購 入	南富良野町	
		0.46	22,953.21	売 払	富良野農協他 他	富良野・山部市街宅地

附表－２ 東京大学北海道演習林の土地所有の沿革（その２）

異動年	増減面積 (ha)		改正面積 (ha)	区 分	対 象	増 減 理 由
	増	減				
1973		0.06	22,953.15	売 払	郵政省	東山市街地宅地
		1.09	22,952.06	売 払	富良野市	市教育用地
1974		11.31	22,940.75	売 払	地域住民	麓郷・下金山住宅地
		2.65	22,938.10	売 払	南富良野町	下金山住宅地
1976		0.05	22,938.05	売 払	北海道	麓郷市街宅地
		0.37	22,937.68	売 払	東山農協	東山農協倉庫用地
		9.48	22,928.20	所管換	建設省	西達布川敷地
	0.18		22,928.38			実測増
1977		0.11	22,928.27	譲 与	南富良野町	下金山道路用地
		4.84	22,923.43	譲 与	北海道	道道用地
		0.03	22,923.40	売 払	富良野市	市道用地
		0.02	22,923.38	所管換	建設省	国道38号線用地 他
		1.54	22,921.84	売 払	王子鉱業KK	鉱業用地
1978		2.68	22,919.16	売 払	王子鉱業KK	鉱業用地
		16.05	22,903.11	売 払	地域住民	東山・麓郷地区散在地
1979	0.16		22,903.27			実測増
	0.36		22,903.63	所管換	北海道大学	樹木園・布部市街 他
1980		3.29	22,900.34	譲 与	富良野市	下の沢道路用地
1981		5.30	22,895.04	所管換	建設省	西達布川敷地
		1.50	22,893.54	売 払	富良野市 他	東山農協施設用地
1983		0.59	22,892.95	売 払	北海道	麓郷道道用地
		2.02	22,890.93	所管換	農林省	平沢・老節布農地
		21.42	22,869.51	所管換	建設省	西達布川敷地
1984		2.06	22,867.45	売 払	富良野市	麓郷地区市施設用地
1985		1.05	22,866.40	売 払	南富良野町	下金山町施設用地
		0.27	22,866.13	売 払	富良野市	老節布公民館用地
1986		0.23	22,865.90	売 払	富良野市	東山市営住宅用地
1987		1.11	22,864.79	所管換	建設省	昭栄沢川河川敷地
		9.92	22,854.87	所管換	建設省	西達布川河川敷地
1989		0.86	22,854.01	売 払	北海道	下の沢川管理用地
		4.34	22,849.67	売 払	東郷土地改良区	西達布地区用水路用地
1990		9.65	22,840.02	売 払	北海道	道道用地
	4.52		22,844.54	所管換	北海道財務局	旧道道用地の一部
1991		0.81	22,843.73	売 払	北海道	川松沢農道敷地
		7.67	22,836.06	所管換	建設省	西達布川河川敷地
		0.08	22,835.98	所管換	建設省	熊の沢川河川敷地
1993		3.42	22,832.56	所管換	建設省	西達布川河川敷地
1994		7.08	22,825.48	所管換	建設省	西達布川河川敷地
1995		0.01	22,825.47	売 払	北海道	道道用地
	0.02		22,825.49			実測増
		0.01	22,825.48			端数調整

附表－2 東京大学北海道演習林の土地所有の沿革（その3）

異動年	増減面積 (ha)		改正面積 (ha)	区 分	対 象	増 減 理 由
	増	減				
1997		0.16	22,825.32	売 払	北海道	道道用地
1998	9.76		22,835.08	所管換	大蔵省	クローン集植所用地
1999		0.06	22,835.02	売 払	北海道	道道用地
		69.46	22,765.56	所管換	農林水産省	東郷ダム敷地
2000		0.08	22,765.48	売 払	北海道	松南沢川敷地
		7.36	22,758.12	所管換	建設省	ポン布部川砂防用地
2001	3.62		22,761.74	所管換	大蔵省	クローン集植所用地
		0.54	22,761.20	売 払	北海道	道道用地
		0.02	22,761.18	売 払	北海道	道道用地
		0.19	22,760.99	売 払	地域住民	松南沢川敷地
		3.07	22,757.92	所管換	国土交通省	ポン布部川砂防用地
2002		0.07	22,757.85	売 払	北海道	松南沢川敷地
2003		0.02	22,757.83	売 払	富良野市	市道用地
2004		5.20	22,752.63	所管換	国土交通省	国道38号線用地
		4.77	22,747.86	所管換	国土交通省	布部川砂防用地
	7.52		22,755.38			事務所等再測量
2007		2.64	22,752.74	売 払	国土交通省	空知川右岸頭首工用水路用地
		0.69	22,752.05	売 払	国土交通省	国道38号雪崩予防柵
		18.31	22,733.74	売 払	北海道	西達布川河川敷地
		0.77	22,732.97	売 払	北海道	道道麓郷山部停車場線用地
		0.01	22,732.96	売 払	北海道	道道東山富良野停車場線用地
2009		8.75	22,724.21	売 払	北海道	西達布川河川敷地
		0.44	22,723.77	売 払	北海道	道道麓郷山部停車場線要理
		8.73	22,715.04	売 払	北海道	ポン布部川砂防用地
		0.01	22,715.03	売 払	北海道	道道東山富良野停車場線用地
		0.02	22,715.01	売 払	富良野市	ポン布部川砂防用地
2011	3.00	0.14	22,714.87	売 払	北海道	道道麓郷山部停車場線用地
			22,717.87	寄付受	笹田信一	笹田信一氏より寄付受
		0.61	22,717.26	売 払	北海道	道道麓郷山部停車場線用地
2012		0.67	22,716.59	売 払	北海道	道道麓郷山部停車場線用地
2013		0.03	22,716.56	売 払	国土交通省	旭川開発建設部へ売却
		0.68	22,715.88	売 払	地域住民	誤信使用のため売却
		0.02	22,715.86	売 払	富良野市	市道中の沢2線用地として売却
2015		0.20	22,715.66	売 払	地域住民	麓郷木材工業㈱へ売却
		0.04	22,715.62	売 払	地域住民	北麓郷町内会へ売却
2016		0.19	22,715.43	売 払	地域住民	麓郷振興会へ売却
		0.63	22,714.80	売 払	国土交通省	国道38号工事用地
		0.10	22,714.70	売 払	地域住民	農業用地（石田広明）
		0.04	22,714.66	売 払	地域住民	農業用地（荒木正博）

附表－2 東京大学北海道演習林の土地所有の沿革（その4）

異動年	増減面積 (ha)		改正面積 (ha)	区 分	対 象	増 減 理 由
	増	減				
2017	0.15		22,714.81	寄付受	朝日鶴太郎	朝日鶴太郎氏より寄付受
	0.02		22,714.83	寄付受	山田末子	山田末子氏より寄付受
		0.03	22,714.80	売 払	農林水産省	東郷ダム用地
		0.17	22,714.62	売 払	地域住民	私道用地（高畑祐一）
2018		0.01	22,714.61	売 払	北海道	道道麓郷山部停車場線用地
2019		0.02	22,714.59	売 払	北海道	道道麓郷山部停車場線用地
		0.78	22,713.81	売 払	国土交通省	布部川特対改修工事用地
2020		0.06	22,713.75	売 払	北海道	道道東山富良野停車場線用地
		0.01	22,713.74			端数調整
借地			3.28		北海道開発局, 北海道	

附表－3 東京大学北海道演習林第13期（2011～2020年度）における特定試験林の総括

林種	林種内訳	箇所数*	面積(ha)*
天然林試験林	大面積長期生態系プロット	2 (2)	55.00 (55.00)
	森林衰退観察試験地	9 (6)	2.25 (1.50)
	風害試験地	8	22.64
	天然林施業試験地	100 (26)	44.36 (9.25)
	天然更新試験地	19	26.97
	風害復旧試験地	74	11.36
	混植密度試験地	1	0.30
小計		213 (34)	154.72 (65.75)
人工林試験林	生育比較試験地	11 (2)	28.70 (2.60)
	立木密度試験地	5	8.23
	混植試験地	4	14.22
	学術参考林	11	25.79
	広葉樹林造成試験地	14	14.89
小計		45 (2)	91.83 (2.60)
育種・遺伝資源試験林	プラス木・保存木	—	—
	生態遺伝特性試験地	19 (4)	9.13 (0.40)
	育種系統試験地	16	10.14
	採種園・採種林	6 (1)	9.05 (2.00)
	林木遺伝資源保存林	10	10.69 [2.46]
	樹木園・見本林	9	69.77
小計		59 (5)	104.87 (2.40)
保存林・保護区	保存林	17	1,531.03
	特殊植物保護区	5	11.79
小計		22	1,542.82
合計		339 (41)	1,893.74 (70.75)
特定試験林実面積			1,822.99

()内の箇所数・面積は保存林との重複分で、ともに内数。

林木遺伝資源保存林のうち天然林の試験地【4515】【4516】【4517】の面積（計2.46 ha, []内）は総合試験林に算入し、特定試験林には含めていない。

*：本表の数値は第13期中に廃止や移項、新設されたすべての試験地を含む。そのため、第13期期首および期末の数値とは異なる。

第13期中に移項した試験地の数値については、元の林種に含めている。

附表－4 東京大学北海道演習林第13期（2011～2020年度）における特定試験林の内訳（その1）

(1) 天然林試験林

1) 大面積長期生態系プロット

プロット名	林小班	面積 (ha)	区画数	設定年度	標高 (m)	第13期 測定年度	備考
前山	7A2・7B2・8A	24.75	99	1992	620～680	2012（5年間隔区）, 2017, 2018	1区画0.25ha。40区画を5年間隔, 他を10年間隔の測定区とする。
	8A	11.50	46	1993	620～680		
小計		36.25	145				面積内訳[7A2 16.28ha, 7B2 1.34ha, 8A
岩魚沢	50A	5.63	23	1994	350～360	2014（5年間隔区）, 2019	1区画0.25ha, 林小班界に跨る区画あり。50Aの6区画, 49Aの6区画, 48Aの15区画を5年間隔, その他を10年間隔の測定区とする。
	49A	10.40	41	1994	360～400		
	48A	2.72	11	1994	400～410		
小計		18.75	75				
合計	2箇所	55.00	220				

前山プロットは前山保存林【9015-9, 10, 12】内にある。

岩魚沢プロットは岩魚沢保存林【9025-3, 4, 5】内にある。

2) 森林衰退観察試験地

<観察木>

樹種	林小班	本数	設定年度	標高 (m)	第13期 測定年度	備考
トドマツ	10A	2	1990	580	—	観察木No. 1001～1002, 第13期末で廃止
	11A	5	1990	820	—	観察木No. 1101～1105, 第13期末で廃止
	11B	1	1990	850	—	観察木No. 1106, 第13期末で廃止
	12A	3	1990	670	—	観察木No. 1201～1203, 第13期末で廃止
	12A	4	1990	710	—	観察木No. 1204～1207, 第13期末で廃止
	25A	2	1990	320	—	観察木No. 2501～2502, 第13期末で廃止
	81C	3	1990	400	—	観察木No. 8101～8103, 第13期末で廃止
	小計	7箇所	20			
エゾマツ	10A	6	1991	580	—	観察木No. 1051～1056, 第13期末で廃止
	11A	4	1991	770	—	観察木No. 1151～1154, 第13期末で廃止
	11A	6	1991	790	—	観察木No. 1155～1160, 第13期末で廃止
	11B	1	1991	820	—	観察木No. 1161, 第13期末で廃止
	11B	4	1991	850	—	観察木No. 1162～1165, 第13期末で廃止
	12A	4	1991	670	—	観察木No. 1251～1254, 第13期末で廃止
	12A	1	1991	710	—	観察木No. 1255, 第13期末で廃止
	81C	2	1991	400	—	観察木No. 8151～8152, 第13期末で廃止
小計	8箇所	28				
計	10箇所	48				

<固定調査区>

試験地 No.	林小班	面積 (ha)	設定年度	標高 (m)	第13期 測定年度	備考
7001	7A2	0.25	1992	680	—	保存林内・健全林分, 前山大面積プロット区画No. 1324, 第13期末で廃止
7002	7A2	0.25	1992	680	—	保存林内・衰退林分, 前山大面積プロット区画No. 1326, 第13期末で廃止
7003	8A	0.25	1992	680	—	保存林内・衰退林分, 前山大面積プロット区画No. 1333, 第13期末で廃止
7004	8A	0.25	1992	680	—	保存林内・健全林分, 前山大面積プロット区画No. 1335, 第13期末で廃止
7005	8A	0.25	1992	710	—	保存林内・風害林分, 第13期末で廃止
7006	7B2	0.25	1992	650	—	保存林内・風害林分, 第13期末で廃止
7007	10A	0.25	1992	620	—	施業林内・風害林分, 第13期末で廃止
7008	7C	0.25	1992	630	—	施業林内・健全林分, 第13期末で廃止
7009	7C	0.25	1992	630	—	施業林内・健全林分, 第13期末で廃止
計	9箇所	2.25				

【7001】～【7006】は前山保存林【9015-9, 10, 12】内にある。

附表－4 東京大学北海道演習林第13期（2011～2020年度）における特定試験林の内訳（その2）

3) 風害試験地（1981年風害保存区）

試験地 No.	林小班	面積 (ha)	設定年度	標高 (m)	第13期 測定年度	備考
5601	26D	0.47	1983	320	2014	無処理区
5602	108B	0.44	1982	410	2014	無処理区
5603	49C	0.25	1982	520	2014	無処理区
5604	48B	16.50	1982	550～750		無処理区・緩衝区
		<0.80>		550	2014	無処理区（旧【5604】）
		<0.80>		580	2014	無処理区（旧【5605】）
		<0.77>		630	2014	無処理区（旧【5606】）
		<0.82>		670	2014	無処理区（旧【5607】）
		<0.70>		750	2014	無処理区（旧【5608】）
5609	97B	3.99	1982	500～610		無処理区・緩衝区
-1		<0.23>		500	2014	無処理区（旧【5609】）
-2		<0.74>		560	2014	無処理区（旧【5610】）
-3		<3.02>		610	2014	無処理区（旧【5611】）の両隣に緩衝区を設定
5612	12B	0.51	1983	780	2014	無処理区
5613	58A	0.23	1981	390	2014	搬出区
5614	25C	0.25	1981	380	2014	搬出区
計	8箇所	22.64				

搬出区：倒木搬出後放置，無処理区：倒木未搬出，緩衝区：搬出放置区

< >は内数。

附表-4 東京大学北海道演習林第13期(2011~2020年度)における特定試験林の内訳(その3)

4) 天然林施業試験地									
試験地 No.	林小班	面積 (ha)	設定年度	標高 (m)	設定時林種	第13期林種	第13期測定年度	備考	
5001	87A	0.40	1963	280	択伐林分	針葉樹択伐林	2011, 2016		
5002	86F	0.36	1959	340	択伐林分	針葉樹択伐林	2012, 2017		
5003	79A	0.31	1960	520	再生択伐林分	山火再生林	2015, 2020		
5004	36B	0.48	1959	460	択伐林分	針葉樹択伐林	2015, 2020		
5005	86B	0.33	1961	380	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2013, 2018		
5006	36A	0.35	1961	280	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2015, 2020		
5007	84A	0.33	1963	320	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2014, 2019		
5008	87A	0.24	1980	270	補植林分(植込地)	針葉樹択伐林	2011, 2016		
5009	80C	0.29	1980	540	補植林分(植込地)	人工林	2013, 2018		
5010	80C	1.00	1993	550	択伐林分	広葉樹択伐林	2013, 2018		保存林(オンコ沢奥地【9017】)
5106	740	0.37	1960	310	再生択伐林分	山火再生林	2015, 2020		
5108	104D	0.95	1959	380	補植林分(植込地)	人工林	2012, 2017		
5109	104D	0.46	1959	480	択伐林分	広葉樹択伐林	2012, 2017		
5110	103B	0.37	1960	480	択伐林分	針葉樹択伐林	2015, 2020		
5111	103B	0.44	1960	560	択伐林分	針葉樹択伐林	2015, 2020		
5112	69B	0.29	1960	440	択伐林分	針葉樹択伐林	2014, 2019		
5113	101A	0.57	1959	400	択伐林分	針葉樹択伐林	2013, 2018		
5114	101B	0.63	1959	480	補植林分(植込地)	針葉樹択伐林	2012, 2017		
5115	106B	0.40	1961	400	択伐林分	針葉樹択伐林	2015, 2020		
5116	102A	0.42	1961	400	択伐林分	針葉樹択伐林	2015, 2020		
5117	102A	0.41	1961	400	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2015, 2020		
5118	102A	0.39	1961	540	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2015, 2020		
5120	58C	0.41	1961	400	補植林分(植込地)	針葉樹択伐林	2012, 2017		
5121	72C	0.31	1961	400	再生択伐林分	山火再生林	2011, 2016		
5122	107C	0.36	1963	440	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2014, 2019		
5123	107C	0.22	1963	500	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2014, 2019		
5124	109A	0.35	1963	300	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2014, 2019		
5125	64A	0.23	1963	520	択伐林分	広葉樹択伐林	2014, 2019		
5132	71A	0.25	1967	380	再生択伐林分	山火再生林	2011, 2016		
5133	71A	0.25	1967	420	再生択伐林分	山火再生林	2011, 2016		
5134	72E	0.25	1967	460	再生択伐林分	山火再生林	2011, 2016		
5135	72B	0.25	1967	400	再生択伐林分	山火再生林	2011, 2016		
5136	101B	0.41	1969	460	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2013, 2018		
5137	51A	0.38	1969	360	択伐林分	針葉樹択伐林	2013, 2018		
5138	51A	0.24	1969	340	択伐林分	針葉樹択伐林	2013, 2018		
5140	45A	0.50	1971	500	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2015, 2020		
5141	46B	0.49	1972	420	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2012, 2017		
5142	46D	0.50	1972	460	(沢沿広葉樹林)	針葉樹択伐林	2012, 2017		
5146	108A	0.25	1975	380	択伐林分	広葉樹択伐林	2012, 2017		保存林(神社山【9001-3】)
5147	71A	0.30	1976	400	再生択伐林分	山火再生林	2012, 2017		
5148	108A	0.13	1980	280	補植林分(植込地)	人工林	2012, 2017		
5149	101A	0.25	1980	340	補植林分(植込地)	人工林	2013, 2018		
5150	65A	2.25	1980	380	(湿地広葉樹林)	広葉樹若齢林	2015, 2020		保存林(平沢【9002-1】)
5151	104D	1.39	1981	420	補植林分(植込地)	広葉樹択伐林	2013, 2018		
5152	39A	0.25	1992	830	(ダケカンバ)	広葉樹択伐林	2013, 2019		保存林(奥の沢【9022-2】)
5153	38A	0.25	1992	850	(ダケカンバ)	広葉樹択伐林	2013, 2019		保存林(奥の沢【9022-1】)
5154	38A	0.25	1992	850	(ダケカンバ)	広葉樹択伐林	2013, 2019		保存林(奥の沢【9022-1】)
5155	100A	0.25	1993	400	(沢沿広葉樹林)	広葉樹択伐林	2011, 2016		
5156	100A	0.25	1993	350	(沢沿広葉樹林)	広葉樹択伐林	2011, 2016		
5157	40C	0.25 *	1996	700	択伐林分	針葉樹択伐林	2011, 2016		保存林(七曲【9003】)
5158	66B	2.00	1997	380	(ヤチダモ)	広葉樹択伐林	2011, 2016		保存林(平沢【9002-2】), 面積拡張
5159	99A	0.25	1999	370	広葉樹択伐林分	針葉樹択伐林	2014, 2019		
5160	102B	0.25	2000	560	択伐林分	広葉樹択伐林	2015, 2020		保存林(二の山【9014】)
5161	102B	0.25	2000	580	択伐林分	広葉樹択伐林	2015, 2020		保存林(二の山【9014】)
5162	88A	0.25	2001	780	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2011, 2016		
5163	94B	0.25	2001	610	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2011, 2016		
5164	71A	0.25	2006	380	再生択伐林分	山火再生林	2011, 2016		保存林(西の沢【9019】)
5165	71A	0.25	2006	400	再生択伐林分	山火再生林	2011, 2016		保存林(西の沢【9019】)
5166	69B	0.25	2020	440	山火再生林	山火再生林	-		無施業
5201	3B	1.00	1959	500	択伐林分	針葉樹択伐林	2012, 2017		
5202	24A	0.29	1960	360	択伐林分	針葉樹択伐林	2012, 2017		
5203	6B	0.40	1960	580	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2015, 2020		保存林(前山【9015-7】)
5204	31B	0.49	1959	360	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2015, 2020		
5209	24B	0.39	1929	360	択伐林分	広葉樹択伐林	2012, 2017		
5210	29D	0.32	1961	440	再生択伐林分	広葉樹択伐林	2014, 2019		
5211	29D	0.41	1961	440	再生択伐林分	山火再生林	2014, 2019		
5212	26D	0.35	1961	360	択伐林分	広葉樹択伐林	2013, 2018		
5213	18A	0.38	1961	360	択伐林分	針葉樹択伐林	2011, 2016		
5214	5A	0.31	1961	950	択伐林分	針葉樹択伐林	2015, 2020		保存林(前山【9015-3】)
5215	30E	0.28	1961	300	再生択伐林分	山火再生林	2012, 2017		
5217	27A	0.20	1966	320	再生択伐林分	山火再生林	2011, 2016		
5218	14A	1.00	1968	720	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2015, 2020		
5222	11A	0.48	1971	780	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2011, 2016		
5223	7A2	0.25	1974	500	択伐林分	針葉樹択伐林	2014, 2019		保存林(前山【9015-9】)
5224	7A2	0.25	1974	570	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2014, 2019		保存林(前山【9015-9】)
5225	8A	0.25	1974	690	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2014, 2019		保存林(前山【9015-12】)
5227	8C	0.25	1974	880	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2014, 2019		保存林(前山【9015-14】)
5228	6C	0.25	1974	970	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2014, 2019		保存林(前山【9015-8】)
5229	5B	0.25	1974	1080	択伐林分		2015, 2020		保存林(前山【9015-4】)
5230	1B	0.25 *	1974	1230	択伐林分	広葉樹若齢林	2013, 2018		保存林(前山【9015-2】)
5231	1B	0.04	1974	1290	択伐林分		2013, 2018		保存林(前山【9015-2】)
5233	7A2	0.25	1975	480	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2013, 2018		保存林(前山【9015-9】)
5234	28B	0.25	1975	400	再生択伐林分	山火再生林	2011, 2016		保存林(布礼別【9020-3】)
5235	28B	0.25	1975	400	再生択伐林分	広葉樹若齢林	2011, 2016		
5236	29D	0.25	1975	400	再生択伐林分	山火再生林	2014, 2019		保存林(布礼別【9020-2】)
5237	29D	0.25	1975	400	再生択伐林分	山火再生林	2014, 2019		
5240	7C	0.25	1976	600	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2015, 2020		保存林(前山【9015-11】)
5241	7C	0.25	1976	580	択伐林分	針葉樹択伐林(更新少)	2015, 2020		
5242	24C	0.20 *	1980	360	補植林分(植込地)	人工林	2011, 2016		
5244	19C	0.25	2020	570	生態系保全林	生態系保全林	-		保存林(三の沢上部【9026】)
5304 I	58A	0.40	1969	360	再生択伐林分	針葉樹択伐林	2012, 2017		
5304 II	58A	0.50	1969	360	択伐林分	針葉樹択伐林	2012, 2017		
5304 III	58A	0.50	1969	360	択伐林分	針葉樹若齢林	2012, 2017		
5304 IV	58A	0.50	1969	360	択伐林分	針葉樹択伐林	2012, 2017		
5304 V	58A	0.50	1969	360	択伐林分	針葉樹択伐林	2012, 2017		
5401	74A	1.92	1955	420	再生択伐林分	山火再生林	2014		ウダイカンバ再生林密度試験
5402	75A	1.60 *	1988	440	再生択伐林分	山火再生林	2014		ウダイカンバ再生林優良木化試験
5403	36A	2.00	2020	240	再生択伐林分	山火再生林	2020		ミズナラ再生林密度試験
5411A	109B	0.25	2016	380	針葉樹択伐林	針葉樹択伐林	2016		施業対照試験地(択伐区)
5411B	109B	0.64	2016	410	針葉樹択伐林	針葉樹択伐林	2016		施業対照試験地(無施業区)
計	100箇所	44.36 **							

*: 第13期期首の値。その後、再測量等によって数値の変更が行われた。変更後の値は表-20参照。

** : 第13期期首の面積に、第13期中に新設された試験地の面積を加えた値。

【5166】 【5244】 【5403】 【5411A】 【5411B】 は第13期中に新設した。

【5411B】 の面積 (0.64ha) はバッファー部分も含む。実際の計測プロットは0.125ha。

附表－4 東京大学北海道演習林第13期（2011～2020年度）における特定試験林の内訳（その4）

5) 天然更新試験地

試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	標高 (m)	第13期 測定年度	備 考
5501	天然林がき試験地	41C	0.96	1979	755	2015	特殊レーキ, 筋状・全面; ダケカンバ・エゾマツ・トドマツ
5502	天然林がき試験地	13B	1.76	1979	760	2016	特殊レーキ, 筋状・全面; ダケカンバ・エゾマツ・トドマツ
5503	天然林がき試験地	13B・12C	0.68	1979	760	2016	特殊レーキ, 筋状・全面; ダケカンバ・エゾマツ・トドマツ
5504	天然林がき試験地	41C	0.81	1979	735	2015	特殊レーキ, 筋状・全面; ダケカンバ・エゾマツ・トドマツ
5505	天然林がき試験地	41C	0.74	1979	735	2015	特殊レーキ, 筋状・全面; ダケカンバ・エゾマツ・トドマツ
5506	天然林がき試験地	13B・41C・44A	2.04	1979	742	2015	特殊レーキ, 筋状・全面; ダケカンバ・トドマツ・エゾマツ
5507	天然林がき試験地	44A	2.26	1979	680	2015	特殊レーキ, 全面のみ; ダケカンバ・トドマツ・エゾマツ
5508	天然林がき試験地	20B	1.35	1979	615	2015, 2016	特殊レーキ, 全面のみ; トドマツ・エゾマツ・広葉樹
5509	天然林がき試験地	21D	1.58	1979	630	2015	特殊レーキ, 筋状・全面; ダケカンバ・トドマツ
5510	天然林がき試験地	33C	1.30	1979	445	2016	特殊レーキ, 筋状・全面; ダケカンバ・トドマツ・広葉樹
5511	天然林がき試験地	33BC	1.12	1979	420	2016	特殊レーキ, 筋状・全面; トドマツ・広葉樹
5512	天然林がき試験地	33B	1.16	1979	430	2016	特殊レーキ, 筋状・全面; トドマツ・広葉樹
5521	再生林バックホウ地がき試験地	72E	0.27	2001	480	2015	ウダイカンバ, 天然更新・人工植栽・人工播種
5522	人工林モザイク状皆伐試験地	68E	6.02*	2005	510	2011～2015, 2020	1969年植栽ストロームマツ, 皆伐・皆伐地がき(レーキ)
5523	広葉樹林萌芽試験地	104E	1.00	2006	440	2019	シナノキ・オオバボダイジュ; 2019年度廃止
5524	再生林バックホウ地がき試験地	75AB	1.20	2008	480	2011～2014, 2020	ウダイカンバ, 防鹿柵
5525	再生林針広混交林育成試験地	29D	1.20	2011	410	2012, 2014, 2016, 2018, 2020	ウダイカンバ, 地がき+トドマツ低密度植栽(2011年)
5526-1	奥地天然林帯状皆伐更新試験地	14	1.04	2013	670	2013, 2014, 2016	2008年伐採, 2011年植栽(トドマツ・エゾマツ・アカエゾマツ)
5526-2	奥地天然林帯状皆伐更新試験地	91B	0.48	2013	720	2013, 2014, 2016	2007年伐採, 2010年植栽(トドマツ・エゾマツ・アカエゾマツ)
計	19箇所		26.97**				

*: 第13期期首の値。その後、再測量等によって数値の変更が行われた。変更後の値は表-20を参照のこと。

** : 第13期期首の面積に、第13期中に新設された試験地の面積を加えた値。

附表-4 東京大学北海道演習林第13期(2011~2020年度)における特定試験林の内訳(その5)

6) 風害復旧試験地

試験地 No.	種別	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	標高 (m)	第13期 測定年度	備考
8001	人工植栽	30E	0.25	1993	1983	260	2014	トドマツ
8002-1	人工植栽	25B	0.20	1993	1983	440	2013	トドマツ
8002-2	人工植栽	25B	0.20	1993	1983	430	2013	トドマツ
8002-3	人工植栽	25B	0.20	1993	1983	420	2013	トドマツ
8003-1	人工植栽	25C	0.20	1993	1983	440	2011	トドマツ
8003-2	人工植栽	25C	0.20	1993	1983	420	2011	トドマツ
8003-3	人工植栽	25C	0.20	1993	1983	430	2011	トドマツ
8003-4	人工植栽	25C	0.20	1993	1983	400	2013	トドマツ
8003-5	人工植栽	25C	0.20	1993	1983	400	2013	トドマツ
8004-1	人工植栽	50B	0.20	1993	1983	410	2014	トドマツ
8004-2	人工植栽	50B	0.20	1993	1983	460	2014	トドマツ
8005-1	人工植栽	51A	0.20	1993	1983	460	2014	トドマツ
8005-2	人工植栽	51A	0.20	1993	1983	380	2014	トドマツ
8005-3	人工植栽	51A	0.20	1993	1983	390	2014	トドマツ; 第13期末で廃止
8005-4	人工植栽	51A	0.20	1993	1983	390	2014	トドマツ
8006-1	人工植栽	101B	0.20	1993	1983	400	2013	トドマツ
8006-2	人工植栽	101B	0.20	1993	1983	370	2013	トドマツ
8006-3	人工植栽	101B	0.20	1993	1983	420	-	トドマツ; 第13期末で廃止
8007-1	人工植栽	101A	0.20	1993	1983	420	2013	トドマツ
8007-2	人工植栽	101A	0.20	1993	1983	370	2013	トドマツ
8007-3	人工植栽	101A	0.20	1993	1983	380	2013	トドマツ
8007-4	人工植栽	101A	0.20	1993	1983	370	2013	トドマツ; 第13期末で廃止
8007-5	人工植栽	101A	0.20	1993	1983	390	2013	トドマツ
8008-1	人工植栽	97D	0.09	1994	1983	620~640	2013	エゾマツ; 第13期末で廃止
8008-2	人工植栽	97D	0.10	1994	1983	620~640	2013	アカエゾマツ; 第13期末で廃止
8008-3	人工植栽	97D	0.10	1994	1983	620~640	2013	トドマツ; 第13期末で廃止
8009-1	人工植栽	99A	0.20	1994	1984	420	2013	トドマツ
8009-2	人工植栽	99A	0.20	1994	1984	460	2013	トドマツ
8010	人工植栽	100B	0.20	1994	1984	410	2013	トドマツ
8011-1	人工植栽	102A	0.20	1994	1984	430	2013	アカエゾマツ
8011-2	人工植栽	102A	0.20	1994	1984	440	2013	アカエゾマツ
8011-3	人工植栽	102A	0.20	1994	1984	410	2013	ケヤマハンノキ
8011-4	人工植栽	102A	0.20	1994	1984	460	2013	トドマツ
8012	人工植栽	102B	0.20	1994	1984	430	2013	トドマツ; 第13期末で廃止
8013	人工植栽	101A	0.20	1994	1984	440	2013	トドマツ; 第13期末で廃止
8014-1	人工植栽	58B	0.20	1994	1984	410	2013	トドマツ
8014-2	人工植栽	58B	0.20	1994	1984	380	2013	トドマツ
8015	人工植栽	58C	0.20	1994	1984	410	2013	トドマツ
8016	人工植栽	24C	0.20	1994	1984	410	2013	トドマツ
8017	人工植栽	25. B	0.20	1994	1984	430	2013	トドマツ
8018-1	人工植栽	25A	0.20	1994	1984	410	2013	トドマツ
8018-2	人工植栽	25A	0.20	1994	1984	380	2013	トドマツ
8019-1	人工植栽	97B	0.20*	1994	1984	520	2013	アカエゾマツ
8019-2	人工植栽	97B	0.20*	1994	1984	570	2013	トドマツ
8019-3	人工植栽	97B	0.20*	1994	1984	600	2013	トドマツ
8019-4	人工植栽	97B	0.20*	1994	1983, 89	600	2013	グイマツF1
8019-5	人工植栽	97B	0.20*	1994	1983, 89	620	2013	アカエゾマツ
8019-6	人工植栽	97B	0.20*	1994	1983, 89	630	2013	エゾマツ
8019-7	人工植栽	97B	0.20*	1994	1983, 89	650	2013	トドマツ
8019-8	人工植栽	97B	0.20*	1994	1983, 89	650	2013	グイマツF1
8020-1	人工植栽	41C	0.06	1994	1984	720	2013	ミズナラ; 第13期末で廃止
8020-2	人工植栽	41C	0.06	1994	1984	720	2013	ミズナラ; 第13期末で廃止
8101-1	地がき・天然更新	41C	0.08	1993	1983	740	2013	-
8101-2	地がき・天然更新	41C	0.08	1993	1983	740	-	第13期末で廃止
8101-3	地がき・天然更新	41C	0.08	1993	1983	740	2013	第13期末で廃止
8102-1	地がき・人工播種	97B	0.06*	1993	1983	520~550	2013	シラカンバ
8102-2	地がき・人工播種	97B	0.06*	1993	1983	520~550	2013	ウダイカンバ
8102-3	地がき・人工播種	97B	0.06*	1993	1983	520~550	2013	対照区
8102-4	地がき・人工播種	97B	0.06*	1993	1983	530~560	2013	ミズナラ
8102-5	地がき・人工播種	97B	0.06*	1993	1983	620	-	ミズナラ
8103-1	地がき・天然更新	97C	0.06*	1993	1983	650~665	2013	-
8103-2	地がき・天然更新	97C	0.06*	1993	1983	650~665	2013	-
8103-3	地がき・天然更新	97C	0.06*	1993	1983	650~665	2013	-
8104	地がき・天然更新	97D	0.06*	1993	1983	640	-	第13期末で廃止
8105-1	地がき・天然更新	41C	0.12*	1994	1984	720	2013	-
8105-2	地がき・天然更新	41C	0.12*	1994	1984	720	2014	第13期末で廃止
8105-3	地がき・人工播種	41C	0.06*	1994	1984	730	-	ミズナラ
8105-4	地がき・人工播種	41C	0.06*	1994	1984	730	-	ミズナラ; 第13期末で廃止
8105-5	地がき・人工播種	41C	0.06*	1994	1984	730	-	ミズナラ
8105-6	地がき・人工播種	41C	0.06*	1994	1984	720	2013	エゾマツ, ウダイカンバ, シラカンバ; 第13期末で廃止
8105-7	地がき・人工播種	41C	0.06*	1994	1984	720	2013	エゾマツ, ウダイカンバ, シラカンバ
8105-8	地がき・人工播種	41C	0.06*	1994	1984	710~720	2013	エゾマツ, ウダイカンバ, シラカンバ; 第13期末で廃止
8105-9	地がき・人工播種	41C	0.06*	1994	1984	710~720	2013	エゾマツ, ウダイカンバ, シラカンバ
8105-10	地がき・人工播種	41C	0.06*	1994	1984	710~720	2013	エゾマツ, ウダイカンバ, シラカンバ; 第13期末で廃止
計	74箇所		11.36*					

*: 第13期期首の値。その後、再測量等によって数値の変更が行われた。変更後の値は表-20参照。

附表－4 東京大学北海道演習林第13期（2011～2020年度）における特定試験林の内訳（その6）

7) 混植密度試験地

試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	標高 (m)	第13期 測定年度	備 考
2001	混植密度試験地	87C	0.30	2018	1987	220	2018	ウダイカンバ・ミズナラ・トドマツ
計		1箇所						

【2001】は第13期中に新設した。

附表一 4 東京大学北海道演習林第13期（2011～2020年度）における特定試験林の内訳（その7）

(2) 人工林試験林

1) 生育比較試験地

試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	第13期測定年度	備考
3005	成長比較試験地	74G	4.08	1954	1954	2017	カラマツ, チョウセンカラマツ×カラマツ, シラカンバ, ウダイカンバ 2018年度にシラカンバ区とカラマツ区廃止 チョウセンカラマツ×カラマツ区は2018年度に学術参考林へ移項 ウダイカンバ区は第13期末で廃止
3008	乾燥地適応試験地	26F	1.64*	1956	1956	2014	トドマツ, トウヒ類3種, マツ類2種, カラマツ類3種, シラカンバ
3013	乾燥地適応試験地	74L	1.56	1956	1956～1957	2015	トドマツ, アカエゾマツ, ストローブマツ, カラマツ類3種, シラカンバ, ウダイカンバ
3019	成長比較試験地	72D	1.47	1958	1958	2019	チョウセンカラマツ3産地 (鷹栖・北演82林班・同87林班)
3020	寒冷地適応試験地 (1区)	7B1	1.30	1959	1959～1963	2020	トドマツ, エゾマツ, アカエゾマツ, マツ類3種, カラマツ類7種, シラカンバ, ケヤマハンノキ (標高530m)
3021	寒冷地適応試験地 (2区)	7C	1.30	1959	1959～1963	2020	同上 (標高730m)
3022	寒冷地適応試験地 (3区)	8C	1.30	1959	1959～1963	2020	同上 (標高930m)
3023	寒冷地適応試験地 (4区)	5C	1.30	1959	1959～1963	2020	同上 (標高1100m)
3024	外来樹種植栽適応試験地	72D	13.19*	1959	1959	2011	トドマツ, ヨーロッパトウヒ, マツ類4種, カラマツ類9種, ケヤマハンノキ, ウダイカンバ
3040	湿地適応試験地	60A	1.03	1963	1963, 1965	2017	カラマツ類5種, グルチノザハンノキ, ヤチダモ
3045	成長比較試験地	65D	0.53	1973	1973	2017	ドロノキ栗山 (王子製紙) 15交配系統
計	11箇所		28.70**				

【3022】は前山保存林【9015-14】内にある。

【3023】は前山保存林【9015-5】内にある。

*: 第13期期首の値。その後、再測量等によって数値の変更が行われた。変更後の値は表-20参照。

2) 立木密度試験地

試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	第13期測定年度	備考
3017	立木密度試験地	72D	3.01	1958	1958	2019	トドマツ3000, 4000, 5000本/ha
3029	立木密度試験地	72D	1.78	1960	1960	2011, 2020	シラカンバ2000, 3000, 4000本/ha
3041	立木密度試験地	57B	1.20	1969	1969	2014	トドマツ1500, 3000, 6000, 12000本/ha; 2014年度に6000本区廃止
3042	立木密度試験地	75B	1.15	1969	1969	2013	トドマツ1500, 3000, 6000, 12000本/ha
3043	立木密度試験地	75B	1.09	1969	1969	2013	ストローブマツ1500, 3000, 6000, 12000本/ha
計	5箇所		8.23				

3) 混植試験地

試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	第13期測定年度	備考
3011	混植試験地	74G	9.26	1956	1956	2018	カラマツ500, 1000, 1500本/ha; トドマツ2000, 3000, 4000本/ha 2011年度に「混植二段林密度試験地」に名称変更
3026	混植試験地	72D	2.49	1959	1959	-	ストローブマツ, シラカンバ; 列条2:1, 3:2, 5:3; 2011年度廃止
3027	混植試験地	72D	0.90	1960	1960	-	トドマツ, チョウセンカラマツ; 列条2:1, 3:2, 5:3; 2011年度廃止
3028	混植試験地	72D	1.57	1960	1960	-	ストローブマツ, チョウセンカラマツ; 列条2:1, 3:2, 5:3; 2011年度廃止
計	4箇所		14.22				

4) 学術参考林

試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	第13期測定年度	備考
3001	ヨーロッパアカマツ高齢人工林	74A	0.90	1963	1912	2014	
3004	導入樹種適応試験地	26F	2.59	1932	1932	2014	ストローブマツ, ポンデローサマツ, ヨーロッパトウヒ, ニオイヒバ
3050	カラマツ高齢人工林	87D	0.72*	1963	1908	2020	
3051	ヨーロッパトウヒ高齢人工林	87B	2.73*	1963	1914	2016	
3052	バンクスマツ・ヨーロッパアカマツ高齢人工林	74E	0.68	1963	1915	-	列条混植
3053	ヨーロッパトウヒ・ヨーロッパアカマツ・ヨーロッパクロマツ高齢混交人工林	74D	6.76*	1963	1916	-	列条混植
3054	トドマツ・エゾマツ高齢人工林	76D	2.05	1963	1918	2015	エゾマツ0.67ha
3055	湿地ドロノキ人工林	60A	2.65	1996	1974～1978	2017	
3056	エゾマツ・アカエゾマツ人工林	74K	1.25	1996	1945	2016	エゾマツ0.68ha
3057	ヤチダモ人工林	108B	1.12	1996	1943	2015	
4505	ストローブマツ高齢人工林	87I	4.34	1996	1915	2016	旧採種林
計	11箇所		25.79*				

*: 第13期期首の値。その後、再測量等によって数値の変更が行われた。変更後の値は表-20参照。

5) 広葉樹林造成試験地

試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	第13期測定年度	備考
3501	針広混交林造成試験地	26D	0.50	1976	1976	2014	トドマツ0.30, 広葉樹 (ミズナラ, ヤチダモ, シラカンバ, ケヤマハンノキ, シウリザクラ, キハダ, イタヤカエデ, カツラ) 0.20 (単位: ha)
3502-1	産地別播種試験地	33C	0.78	1987	<1987>	2018	ミズナラ19・36・58・70・80林班産
3502-2	産地別播種試験地	19A	0.13	1987	<1987>	2020	ミズナラ19林班産; 第13期末で廃止
3502-3	産地別播種試験地	36D	0.27*	1987	<1987>	2020	ミズナラ36林班産
3502-4	産地別播種試験地	58B	0.18	1987	<1987>	2020	ミズナラ58林班産
3502-5	産地別播種試験地	70A	0.33	1987	<1987>	2020	ミズナラ70林班産
3502-6	産地別播種試験地	80C	0.10	1987	<1987>	2020	ミズナラ80林班産
3503	広葉樹植栽試験地	18D	5.42	1990	1990	2013	ミズナラ0.56, ハルニレ0.81, オヒョウ0.26, シナノキ0.51, アオジナ0.09, シラカンバ0.52, ダケカンバ0.38, ウダイカンバ0.35, カツラ0.27, ハリギリ0.46, ヤチダモ0.50, アオダモ0.26, シウリザクラ0.45 (単位: ha)
3504	広葉樹植栽試験地	7C・10A	1.72	1990	1990, 95	-	ミズナラ0.21, ハルニレ0.17, オヒョウ0.10, シナノキ0.11, シラカンバ0.18, ダケカンバ0.13, ウダイカンバ0.13, カツラ0.09, ハリギリ0.21, ヤチダモ0.12, アオダモ0.12, シウリザクラ0.15 (単位: ha)
3505	広葉樹植栽試験地	8A	1.28	1990	1990, 95	-	ミズナラ0.16, ハルニレ0.12, シナノキ0.13, シラカンバ0.14, ダケカンバ0.11, ウダイカンバ0.08, カツラ0.11, ハリギリ0.11, ヤチダモ0.13, アオダモ0.08, シウリザクラ0.11 (単位: ha)
3506	広葉樹植栽試験地	9A	0.85	1990	1990, 95	-	ミズナラ0.07, ハルニレ0.12, オヒョウ0.03, シナノキ0.07, シラカンバ0.10, ダケカンバ0.06, ウダイカンバ0.06, カツラ0.08, ハリギリ0.07, ヤチダモ0.08, アオダモ0.06, シウリザクラ0.05 (単位: ha)
3507	産地別植栽試験地	33C	2.67	1990	1990	2018	ミズナラ19・36・58・70・80林班産
3508	系統別植栽試験地	33C	0.50	1994	1994	2017	ハリギリ7母樹家系
3509	系統別植栽試験地	33C	0.16	1994	1994	2017	イスエンジュ2母樹家系
計	14箇所		14.89				

< >書きは播種年。

*: 第13期期首の値。その後、再測量等によって数値の変更が行われた。変更後の値は表-20参照。

附表ー 4 東京大学北海道演習林第13期（2011～2020年度）における特定試験林の内訳（その8）

(3) 育種・遺伝資源試験林

1) プラス木・保存木

樹種	プラス木 本数	保存木 本数	備考
針葉樹			
ストローブマツ	—	19	
カラマツ	3	—	
チョウセンカラマツ	—	10	
トドマツ	20	25	
エゾマツ	12	25	
アカエゾマツ	19	13	
ヨーロッパトウヒ	6	4	
広葉樹			
オニグルミ	—	3	
ヤマナラシ	3	3	
ドロノキ	10	10	
シラカンバ	9	17	雑種・変種を含む
ダケカンバ	—	6	雑種・変種を含む
ウダイカンバ	3	27	
ハンノキ	—	2	
ケヤマハンノキ	10	12	
ミズナラ	1	9	
ハルニレ	1	7	
オヒョウ	—	6	
カツラ	—	4	
シウリザクラ	—	2	
キハダ	—	2	
クロビイタヤ	—	1	
クロウメモドキ	—	1	
シナノキ	5	13	
オオバボダイジュ	3	4	
ミズキ	—	1	
ハリギリ	—	14	
ハクウンボク	—	1	
ヤチダモ	4	25	
計	109	266	

附表-4 東京大学北海道演習林第13期(2011~2020年度)における特定試験林の内訳(その9)

2) 生態遺伝特性試験地							
試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	第13期 測定年度	備考
1010	トドマツ標高別産地試験地			1976	1976		40家系(標高230~1200m産)
1010-1		87J	0.10			2014	見本林内(標高230m, 採種地I)
1010-2		26D	0.10			2014	赤松沢(標高410m)
1010-3		7B2	0.10			2014	前山1区(標高530m, 採種地IV)
1010-4		7C	0.10			2014	前山2区(標高730m, 採種地V)
1010-5		8C	0.10			2014	前山3区(標高930m, 採種地VI)
1010-6		5C	0.10			2014	前山4区(標高1100m, 採種地VII)
1058	トドマツ標高別産地試験地	80C	0.62	1979	1979	2015	40家系(標高230~1200m産)
1059	トドマツ標高別産地試験地	28C	0.61	1979	1979	2015	40家系(標高230~1200m産)
1065-1	エゾマツ標高産地試験地	8A	0.16	1990	1990	2016	6家系(標高420~1200m産)
1065-2	エゾマツ標高産地試験地	10A	0.40	1990	1990	2016	34家系(標高420~1200m産)
1036	富士系カラマツ特性試験地	73C	1.29	1966	1966	-	富士山20家系, 山部2家系, 第13期末で廃止
1044	富士系カラマツ特性試験地	75B	0.20	1968	1968	-	富士山7家系, 山部1家系
1062	ミズナラ産地系統試験地	70A	0.50	1981	1981~1983	2011	道内52家系, 山部26家系(26, 70, 87林班産)
1063	ミズナラ産地系統試験地	33B	0.65	1988	1988	2018	36家系(8・19・70・87林班産)
1066	ミズナラ産地系統試験地	74C	1.18	1991	1991	-	101家系(北演及び道内計15産地)
1067	アカエゾマツ産地試験地	47A	0.96	2006	2002	2015	36家系
1068	アカエゾマツ産地試験地	58A	0.90	2006	2004	2013	湿地林産7家系, 高山産5家系
1069	ヤチダモ産地試験地	98B	0.67	2006	2005	-	孤立木種子, 森林内混合種子; 第13期末で廃止
1070	カラマツ産地試験地	18B	0.39	2006	2003	-	カラマツ類3種28系統, 第13期末で廃止
計	19箇所		9.13				
【1010-3, 4, 5, 6】は前山保存林【9015-10, 11, 14, 5】内にある。							
3) 育種系統試験林							
試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	第13期 測定年度	備考
1023	カラマツ類・雑種試験地	74J	0.57	1959	1959~1963	2015	カラマツ・グイマツ・チョウセンカラマツ・ヨーロッパカラマツ・カラマツ類4雑種
1024	雑種カラマツ試験地	87K	0.15	1962	1962	2013	カラマツ・グイマツ・チョウセン(マンシュウ)カラマツ・ホクシカラマツの雑種合計14家系
1033	雑種カラマツ試験地	71D	1.65	1964	1964	2012	カラマツ・チョウセンカラマツ・グイマツ各2系統による30人工交配家系
1040	雑種カラマツ試験地	74J	0.49	1966	1966	2015	グイマツ・カラマツ・グイマツ×カラマツの合計20家系
1041	雑種カラマツ試験地	75B	0.42	1972	1972	2012	カラマツ・グイマツの雑種21家系; 13期末で廃止
1046	カラマツ次次検定林	75B	0.72	1969	1969	2013	カラマツ11家系
1047	カラマツ次次検定林	75B	0.73	1969	1969	2013	グイマツ43家系
1048	雑種カラマツ試験地	74J	0.77	1971	1971	2015	カラマツ・樺太系グイマツ各2系統による16人工交配家系
1049	雑種カラマツ試験地	73D	0.53	1971	1971	2012	カラマツ・グイマツ・グイマツ×カラマツの合計12家系
1050	雑種カラマツ試験地	73D	0.78	1971	1971	2012	カラマツ・グイマツ・グイマツ×カラマツ・カラマツ×グイマツの合計14家系
1051	雑種カラマツ試験地	73D	0.33	1971	1971	2012	カラマツ1家系・カラマツとホクシカラマツの戻し雑種9家系; 第13期末で廃止
1052	雑種カラマツ試験地	73D	0.38	1971	1971	2012	カラマツ1家系・グイマツ1家系・グイマツとカラマツの戻し雑種6家系; 第13期末で廃止
1053	雑種カラマツ試験地	74N	0.38	1972	1972	2012	カラマツ類43家系
1056	雑種カラマツ試験地	65D	0.92	1974	1974	2014	カラマツ類戻し交雑・3重交雑検定; 合計12家系
1060	雑種カラマツ試験地	109B	0.32	1980	1981~1982	2015	グイマツ特殊個体×カラマツF1 14家系
1071	雑種カラマツ試験地	74J	1.00	2006	2006	2015, 2020	スーパー雑種F1 (567本)
計	16箇所		10.14				
4) 採種園・採種林							
試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	第13期 測定年度	備考
1015	シラカンバ老節布採種園	72A	0.23	1959	1959	-	シラカンバ9クローン, 2016年度に廃止
1016	トドマツ老節布採種園	72A	1.00	1959	1959	-	トドマツ16クローン
1021	カラマツ雑種採種園	74K	1.42	1961	1961	-	カラマツ成木下に樺太系グイマツ9クローンを植栽
1072	岩魚沢エゾマツ採種園	50A	0.69	2017	2017	-	
4507	グイマツ採種林(千島系)	74J	0.49	1954	1935	2016	
4511	アカエゾマツ採種林	8A	2.00	1955	-	-	天然林標高600m
4532	アカエゾマツ採種林	10B	1.03	2020	-	-	天然林
4533	アカエゾマツ採種林	27B	2.19	2020	-	-	天然林
計	6箇所		9.05*				
【4511】は前山保存林【9015-12】内にある。 *: 第13期期首の面積に, 第13期中に新設された試験地の面積を加えた値。							
5) 林木遺伝資源保存林							
試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	第13期 測定年度	備考
4501	カラマツ	74I	0.71	1951	1917	2016	
4503	ストロブマツ	74K	1.81	1951	1917	-	
4506	チョウセンゴウ	74K	1.66	1951	1917	-	2017年度に廃止
4508	グイマツ(樺太系)	74O	0.10	1954	1943	-	
4515	シラカンバ	27C	[0.20]	1955	-	-	天然林, 標高400m, 第13期末で廃止
4516	ウダイカンバ	74A	[2.00]	1955	-	-	天然林, 標高320m, 2015年度に廃止
4517	ケヤマハンノキ	7A1	[0.26]	1955	-	-	天然林, 標高480m, 第13期末で廃止
4520	ヨーロッパアカマツ	26J	0.85	1960	1926	-	
4521	グイマツ(樺太系)	64A	0.85	1960	1948	-	2018年度に廃止
4523	グイマツ(樺太系)	74L	4.71	1960	1917	2016	
計	10箇所		10.69[2.46]				
[]内の面積は総合試験林に算入し, 特定試験林面積の外数。							
6) 樹木園・見本林							
試験地 No.	試験地名	林小班	面積 (ha)	設定年度	植栽年度	第13期 測定年度	備考
1001	樹木園	87C	6.97	1931	1931~1984	-	外国種134種, 国内外来種46種, 郷土種109種, 12園芸種, 13雑種
1002	山部外来樹種見本林(うち 自生植物観察区)	87JK	17.20*	1917	1914~1981	-	外国種42種, 国内外来種9種, 郷土種13種, 4雑種
		87E	<4.10>	1996	-	-	
1003	東山育種樹木園	74J	9.03	1959	1959~1973	-	外国種43種, 国内外来種12種, 郷土種6種, 7雑種, 合計210実生系
1004	オンコ沢育種樹木園	76A	1.60	1958	1961~1969	-	外国種35種, 国内外来種4種, 郷土種3種, 6雑種
		77A	0.50	1958	1961~1969	-	
		87K	2.61	1958	1961~1969	-	
1005	ボブクロン集植所	87K	11.02	1955	1955~1965	-	ヤマナラシ系116クローン, ドロノキ系42クローン, クロボブラ系70クローン, ボブクロン樹冠下に交配家系トドマツ20家系, トウヒ属29家系
1006	クローン集植所	87C	6.36	1960	1960~1973	-	外国種31種, 国内外来種13種, 郷土種9種
1007	クローン集植所	87C	10.90	1960	-	-	
1008-1	東山外来樹種見本林	74D	3.02*	1973	1973~1974	-	外国種7種, 国内外来種6種, 郷土種4種, 2雑種
1008-2	東山外来樹種見本林	74P	0.56	1982~1991	1982~1992	-	外国産カンパ類10種, トドマツ11系統
計	9箇所		69.77*				
<>内は内数。 *: 第13期期首の値。その後, 再測量等によって数値の変更が行われた。変更後の値は表-20参照。							

附表-4 東京大学北海道演習林第13期(2011~2020年度)における特定試験林の内訳(その10)

(4) 保存林・保護区

1) 保存林

試験地 No.	保存林名	林小班	面積 (ha)	保存林内 試験林 面積(ha)	設定年度	標高 (m)	備考
9001	神社山保存林		17.45*	(0.25)			低標高域天然林
-1		108A	<5.51*>	(0.25)	1927	280~350	トドマツ, 広葉樹林
-2		109A	<5.51*>		1992	280~350	トドマツ, 広葉樹林
-3		108A	<6.43*>		1992	300~340	広葉樹林
9002	平沢保存林		35.50*	(2.50)			湿地広葉樹林(ヤチダモ, ハンノキ, ハルニレ)
-1		65A	<20.20*>	(2.25)	1931	380	
-2		66B	<15.30*>	(2.00)	1987	380	
9003	七曲保存林	40C	9.15*	(0.25)	1932	640~770	エゾマツ, トドマツ林
9004	西達布奥原生保存林	91C	45.56*		1932	520~820	エゾマツ, トドマツ林
9011	中央山保存林	59C	4.34		1963	340~520	広葉樹林(ミズナラ, シナノキ, ハリギリ)
9014	二の山保存林	102B	29.82*	(0.50)	1971	500~760	エゾマツ, トドマツ, 広葉樹林
9015	前山保存林		1239.38*	(45.75*)	1972	550~1459	垂直的保存林
-1		1A	<74.40*>				
-2		1B	<201.64*>	(0.29)			
-3		5A	<165.20*>	(0.31)			
-4		5B	<27.30*>	(0.25)			
-5		5C	<5.00*>	(1.40)			
-6		6A2	<21.22*>				
-7		6B	<59.94*>	(0.40)			
-8		6C	<76.78*>	(0.25)			
-9		7A2	<99.03*>	(17.28*)			
-10		7B2	<100.80*>	(1.69*)			
-11		7C	<23.07*>	(0.35*)			
-12		8A	<191.14*>	(21.88*)			
-13		8B	<9.00*>				
-14		8C	<76.05*>	(1.65)			
-15		9A	<1.75*>				
-16		9B	<57.85*>				
-17		11C	<49.21*>				
9016	大沢保存林	4B	10.16*		1975	550~620	ツツジ類, オオカメノキ群落
9017	オンコ沢奥地保存林	80C	1.00	(1.00)	1987	550	老齡ミズナラ天然林
9018	布部保存林	29A	1.75		1988	300	十勝溶結凝灰岩最西端トドマツ林
9019	西の沢保存林	71A	5.79*	(0.50)	1985	340	山火再生林(ウダイカンバ)
9020	布礼別保存林		5.79*	(0.50)			山火再生林
-1		29D	<1.32*>	(0.25)	1989	300~420	ウダイカンバ
-2		29D	<0.79*>		1974	400~420	ウダイカンバ
-3		28B	<3.68*>	(0.25)	1973	320~400	ウダイカンバ, ミズナラ
9021	オンコ沢保存林	79A	1.98		1988	520	山火再生林(ウダイカンバ, シラカンバ, ダケカンバ)
9022	奥の沢上部保存林		20.76*	(0.50)	1990	860~920	ダケカンバ林
-1		38A	<12.56*>	(0.25)			
-2		39A	<8.20*>	(0.25)			
9023	本沢中流域保存林	10A	2.83*		1991	540	沢沿エゾマツ, トドマツ, 広葉樹林
9025	岩魚沢保存林		93.46*	(18.76)	1993	430~480	沢沿広葉樹林
-1		44A	<0.82*>				
-2		45A	<19.34*>				
-3		48A	<21.91*>	(2.72)			
-4		49A	<30.71*>	(10.40)			
-5		50A	<20.68*>	(5.63)			
9026	三の沢上部保存林	19C	6.31	(0.25)	2020	560~570	アカエゾマツ湿地林
計	17箇所(43区域)		1531.03**	(70.75**)			

*: 第13期期首の値。その後, 再測量等によって数値の変更が行われた。変更後の値は表-20参照。

** : 第13期期首の面積に, 第13期中に新設された試験地の面積を加えた値。

() 内は保存林内にある他の特定試験林の面積で, 保存林面積の内数。

< >内は各区域の面積で内数。

前山保存林【9015-1~17】ならびに岩魚沢保存林【9025-1~5】は連続しているため標高区分も同じとした。

2) 特殊植物保護区

試験地 No.	保護区名	林小班	面積 (ha)	設定年度	標高 (m)	備考
9101	筑紫森山頂保護区	34B	7.02*	1963	580	ミヤマハンノキ, ミヤマビャクシン, ツツジ類
9108	布部風穴保護区	30A	0.13*	1951	380	コケモモ, ハツハゼ, ミヤマビャクシン
9110	砂金沢風穴保護区	76F	1.47*	1983	380	コケモモ, イソツツジ
9111	岩屋保護区	27C	2.56	1986	300~600	エゾムラサキツツジ群落
9112	富士森保護区	106C	0.61	2019	630~700	石灰岩露頭
計	5箇所		11.79**			

*: 第13期期首の値。その後, 再測量等によって数値の変更が行われた。変更後の値は表-20参照。

** : 第13期期首の面積に, 第13期中に新設された試験地の面積を加えた値。

附表－5 東京大学北海道演習林の年度別伐採量（1906～2020年度）（その1）

施業期	年度	立木販売			直営生産資材			合計		
		針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計
1	1906	4,530	3,175	7,705			0	4,530	3,175	7,705
	1907	7,066	651	7,717	3,345	767	4,112	10,411	1,418	11,829
	1908	1,643	284	1,927	6,399	457	6,856	8,042	741	8,783
	1909	1,138	13,674	14,812	3,424	859	4,283	4,562	14,533	19,095
	1910	67	10,379	10,446	10,539	1,529	12,068	10,606	11,908	22,514
	1911	4,757	18,973	23,730	33,560	750	34,310	38,317	19,723	58,040
	小計	19,201	47,136	66,337	57,267	4,362	61,629	76,468	51,498	127,966
2	1912	49,627	24,606	74,233	33,560	750	34,310	83,187	25,356	108,543
	1913	4,766	3,238	8,004	33,560	750	34,310	38,326	3,988	42,314
	1914	6,763	3,015	9,778	44,933	630	45,563	51,696	3,645	55,341
	1915	1,480	6,485	7,965	25,572	607	26,179	27,052	7,092	34,144
	小計	62,636	37,344	99,980	137,625	2,737	140,362	200,261	40,081	240,342
3	1916	3,731	4,894	8,625	37,039	1	37,040	40,770	4,895	45,665
	1917	9,368	21,045	30,413	37,039	1	37,040	46,407	21,046	67,453
	1918	1,924	17,193	19,117	43,239		43,239	45,163	17,193	62,356
	1919	14,894	44,874	59,768	67,265		67,265	82,159	44,874	127,033
	1920	5,692	4,690	10,382	56,224		56,224	61,916	4,690	66,606
	小計	35,609	92,696	128,305	240,806	2	240,808	276,415	92,698	369,113
4	1921	3,787	18,730	22,517	57,469	3,090	60,559	61,256	21,820	83,076
	1922	4,838	41,919	46,757	62,356	5,416	67,772	67,194	47,335	114,529
	1923	4,953	16,992	21,945	67,143	20,879	88,022	72,096	37,871	109,967
	1924	15,455	3,425	18,880	67,307	7,220	74,527	82,762	10,645	93,407
	1925	28,691	7,159	35,850	78,263	7,355	85,618	106,954	14,514	121,468
	小計	57,724	88,225	145,949	332,538	43,960	376,498	390,262	132,185	522,447
5	1926	9,808	10,525	20,333	48,153	1,782	49,935	57,961	12,307	70,268
	1927	37,081	13,149	50,230	52,819	1,523	54,342	89,900	14,672	104,572
	1928	55,595	17,219	72,814	66,862	6,915	73,777	122,457	24,134	146,591
	1929	4,131	5,742	9,873	59,115	10,335	69,450	63,246	16,077	79,323
	1930	11,591	14,036	25,627	45,043	17,500	62,543	56,634	31,536	88,170
	1931	17,323	11,953	29,276	46,888	23,010	69,898	64,211	34,963	99,174
	1932	14,047	13,198	27,245	49,173	12,497	61,670	63,220	25,695	88,915
	1933	7,157	7,886	15,043	33,377	3,167	36,544	40,534	11,053	51,587
	1934	1,763	5,177	6,940	28,279	2,209	30,488	30,042	7,386	37,428
	1935	7,087	5,056	12,143	36,977	1,757	38,734	44,064	6,813	50,877
	1936	3,379	5,868	9,247	13,817	3,366	17,183	17,196	9,234	26,430
	1937	9,000	14,739	23,739	12,543	1,253	13,796	21,543	15,992	37,535
	小計	177,962	124,548	302,510	493,046	85,314	578,360	671,008	209,862	880,870
	6	1938	11,288	8,680	19,968	10,810	851	11,661	22,098	9,531
1939		9,520	10,307	19,827	8,761	1,127	9,888	18,281	11,434	29,715
1940		10,161	13,199	23,360	14,365	1,833	16,198	24,526	15,032	39,558
1941		10,560	13,705	24,265	13,414	1,623	15,037	23,974	15,328	39,302
1942		3,751	6,200	9,951	15,122	4,884	20,006	18,873	11,084	29,957
1943		8,713	7,224	15,937	14,060	12,985	27,045	22,773	20,209	42,982
1944		6,917	12,476	19,393	14,632	11,824	26,456	21,549	24,300	45,849
1945		13,144	15,501	28,645	8,671	3,082	11,753	21,815	18,583	40,398
1946		2,830	7,968	10,798	13,028	12,215	25,243	15,858	20,183	36,041
1947		10,215	18,086	28,301	13,603	4,798	18,401	23,818	22,884	46,702
小計		87,099	113,346	200,445	126,466	55,222	181,688	213,565	168,568	382,133
7	1948	14,404	23,377	37,781	13,120	1,031	14,151	27,524	24,408	51,932
	1949	17,140	17,178	34,318	12,836	589	13,425	29,976	17,767	47,743
	1950	20,666	23,726	44,392	14,359	603	14,962	35,025	24,329	59,354
	1951	17,689	14,340	32,029	11,946	1,326	13,272	29,635	15,666	45,301
	1952	40,242	34,802	75,044	3,464		3,464	43,706	34,802	78,508
	1953	23,297	26,169	49,466	19,660	5,763	25,423	42,957	31,932	74,889
	*	17,220	14,456	31,676			0	17,220	14,456	31,676
	1954	49,387	25,843	75,230	12,866	2,780	15,646	62,253	28,623	90,876
	1955	77,878	35,993	113,871	16,377	2,588	18,965	94,255	38,581	132,836
	1956	75,578	24,677	100,255	12,318	504	12,822	87,896	25,181	113,077
	1957	49,244	27,073	76,317			0	49,244	27,073	76,317
	小計	402,745	267,634	670,379	116,946	15,184	132,130	519,691	282,818	802,509

*緊急農地開拓による林地解放(764ha)にともなう伐採

(単位：m³)

附表－5 東京大学北海道演習林の年度別伐採量（1906～2020年度）（その2）

施業期	年度	立木販売			直営生産資材			合計			
		針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	計	
8	1958	30,134	28,384	58,518	6,284	1,492	7,776	36,418	29,876	66,294	
	1959	31,916	31,082	62,998	5,932	1,937	7,869	37,848	33,019	70,867	
	1960	29,698	30,716	60,414	5,408	2,550	7,958	35,106	33,266	68,372	
	1961	40,301	27,017	67,318	9,706	1,744	11,450	50,007	28,761	78,768	
	1962	32,814	28,133	60,947	11,795	1,039	12,834	44,609	29,172	73,781	
	1963	27,199	29,573	56,772	9,942	1,244	11,186	37,141	30,817	67,958	
	1964	27,651	27,603	55,254	10,155	1,230	11,385	37,806	28,833	66,639	
	1965	31,022	24,437	55,459	11,274	1,006	12,280	42,296	25,443	67,739	
	1966	29,229	20,605	49,834	11,034	719	11,753	40,263	21,324	61,587	
	1967	29,314	28,842	58,156	11,216	1,160	12,376	40,530	30,002	70,532	
	小計	309,278	276,392	585,670	92,746	14,121	106,867	402,024	290,513	692,537	
9	1968	34,441	25,126	59,567	10,419	2,046	12,465	44,860	27,172	72,032	
	1969	35,551	44,026	79,577	12,016	454	12,470	47,567	44,480	92,047	
	1970	47,560	30,552	78,112	10,857	653	11,510	58,417	31,205	89,622	
	1971	39,624	29,291	68,915	9,309	472	9,781	48,933	29,763	78,696	
	1972	36,691	29,702	66,393	8,875	582	9,457	45,566	30,284	75,850	
	1973	47,832	19,909	67,741	6,537	1,935	8,472	54,369	21,844	76,213	
	1974	30,737	24,954	55,691	7,075	71	7,146	37,812	25,025	62,837	
	1975	26,536	18,322	44,858	6,726	178	6,904	33,262	18,500	51,762	
	1976	27,961	16,950	44,911	8,212	248	8,460	36,173	17,198	53,371	
	1977	27,344	19,583	46,927	5,581	1,275	6,856	32,925	20,858	53,783	
	1978	24,398	15,252	39,650	6,058	417	6,475	30,456	15,669	46,125	
	1979	34,464	20,255	54,719	5,196	1,459	6,655	39,660	21,714	61,374	
	1980	48,006	14,857	62,863	6,258	1,057	7,315	54,264	15,914	70,178	
		小計	461,145	308,779	769,924	103,119	10,847	113,966	564,264	319,626	883,890
暫定	1981	57,883	37,784	95,667	6,680	1,190	7,870	64,563	38,974	103,537	
	1982	167,576	61,984	229,560	4,717	2,613	7,330	172,293	64,597	236,890	
	1983	190,482	63,368	253,850	6,488	766	7,254	196,970	64,134	261,104	
	1984	119,368	31,230	150,598	5,722	1,724	7,446	125,090	32,954	158,044	
	1985	51,050	12,658	63,708	6,536	1,629	8,165	57,586	14,287	71,873	
		小計	586,359	207,024	793,383	30,143	7,922	38,065	616,502	214,946	831,448
10	1986	19,968	16,072	36,040	8,129	1,064	9,193	28,097	17,136	45,233	
	1987	24,428	13,896	38,324	5,343	1,437	6,780	29,771	15,333	45,104	
	1988	24,980	10,880	35,860	5,242	1,387	6,629	30,222	12,267	42,489	
	1989	25,215	15,047	40,262	4,527	1,858	6,385	29,742	16,905	46,647	
	1990	24,896	11,641	36,537	6,787	801	7,588	31,683	12,442	44,125	
	1991	31,482	9,209	40,691	6,526	1,270	7,796	38,008	10,479	48,487	
	1992	20,545	13,994	34,539	5,778	1,141	6,919	26,323	15,135	41,458	
	1993	20,476	7,346	27,822	6,569	1,483	8,052	27,045	8,829	35,874	
	1994	21,429	8,136	29,565	6,433	1,537	7,970	27,862	9,673	37,535	
	1995	15,185	8,268	23,453	5,930	1,993	7,923	21,115	10,261	31,376	
		小計	228,604	114,489	343,093	61,264	13,971	75,235	289,868	128,460	418,328
	11	1996	18,410	14,553	32,963	5,519	1,841	7,360	23,929	16,394	40,323
		1997	19,251	9,045	28,296	5,218	2,640	7,858	24,469	11,685	36,154
1998		18,320	9,440	27,760	2,511	897	3,408	20,831	10,337	31,168	
1999		26,803	10,417	37,220	2,701	1,570	4,271	29,504	11,987	41,491	
2000		21,124	8,642	29,766	2,010	2,064	4,074	23,134	10,706	33,840	
2001		29,045	12,397	41,442	1,006	2,240	3,246	30,051	14,637	44,688	
2002		31,464	8,216	39,680	1,260	2,471	3,731	32,724	10,687	43,411	
2003		22,026	6,879	28,905	1,258	2,787	4,045	23,284	9,666	32,950	
2004		22,119	4,353	26,472	1,639	1,672	3,311	23,758	6,025	29,783	
2005		18,542	7,248	25,790	1,223	1,909	3,132	19,765	9,157	28,922	
		小計	227,104	91,190	318,294	24,345	20,091	44,436	251,449	111,281	362,730
12	2006	14,332	5,968	20,300	937	2,517	3,454	15,269	8,485	23,754	
	2007	20,108	3,021	23,129	2,012	1,299	3,311	22,120	4,320	26,440	
	2008	12,676	3,905	16,581	2,323	2,099	4,422	14,999	6,004	21,003	
	2009	12,429	5,401	17,830	1,922	1,670	3,592	14,351	7,071	21,422	
	2010	16,168	5,039	21,207	729	972	1,701	16,897	6,011	22,908	
		小計	75,713	23,334	99,047	7,923	8,557	16,480	83,636	31,891	115,527
13	2011	18,483	2,776	21,258	701	1,201	1,902	19,184	3,977	23,160	
	2012	20,911	3,024	23,935	369	1,527	1,896	21,280	4,551	25,831	
	2013	20,418	5,374	25,792	23	1,236	1,258	20,440	6,610	27,050	
	2014	22,790	7,268	30,058	448	1,075	1,523	23,238	8,343	31,582	
	2015	23,687	3,396	27,083	483	977	1,460	24,171	4,372	28,543	
	2016	17,721	4,952	22,673	584	1,130	1,714	18,304	6,083	24,387	
	2017	13,176	3,225	16,401	395	1,302	1,698	13,571	4,527	18,099	
	2018	14,226	5,311	19,537	333	1,333	1,667	14,559	6,645	21,204	
	2019	12,259	5,428	17,687	503	1,163	1,666	12,761	6,591	19,353	
	2020	14,714	5,881	20,595	426	1,139	1,565	15,140	7,020	22,160	
		小計	178,384	46,634	225,019	4,265	12,084	16,349	182,649	58,718	241,368
合計		2,909,563	1,838,771	4,748,335	1,828,499	294,374	2,122,873	4,738,062	2,133,145	6,871,208	

(単位：m³)

附表－6 東京大学北海道演習林の年度別樹種別植栽面積（1908～2020年度）（その1）

年度	トドマツ	エゾマツ類	カラマツ類	ストロー ブマツ	トウヒ類	その他	針葉樹計	広葉樹計	合計
1908			3.32				3.32		3.32
1910					3.23		3.23		3.23
1911					15.06		15.06		15.06
1912					62.10	0.78	62.88		62.88
1913					27.74		27.74		27.74
1914	2.40	0.03	35.57	2.28	44.63	0.60	85.51		85.51
1915			9.39	18.80	29.92	3.52	61.63		61.63
1916				0.34	46.05	1.66	48.05		48.05
1917	0.48	0.34	10.54	2.64	4.27	7.82	26.09	1.55	27.64
1920					2.80		2.80		2.80
1924			0.40		2.06		2.46		2.46
1926						0.83	0.83		0.83
1927						1.56	1.56		1.56
1928						0.54	0.54		0.54
1931	0.01	0.05	0.02	0.01	0.09		0.18	0.47	0.65
1932				0.68	1.42	1.16	3.26		3.26
1935			0.35				0.35		0.35
1936	1.15						1.15		1.15
1937	0.37						0.37		0.37
1939	0.16	0.08					0.24		0.24
1940	0.75		0.85				1.60	1.40	3.00
小計	5.32	0.50	60.44	24.75	239.37	18.47	348.85	3.42	352.27
1941	3.75						3.75		3.75
1942	2.90						2.90	3.36	6.26
1943	3.15						3.15	2.30	5.45
1944							0.00		0.00
1945		2.00					2.00		2.00
小計	9.80	2.00					11.80	5.66	17.46
1946	2.16						2.16		2.16
1947									0.00
1948	5.86	1.56	3.64				11.06	1.00	12.06
1949	1.40	0.85	0.77				3.02		3.02
1950	1.36						1.36		1.36
小計	10.78	2.41	4.41				17.60	1.00	18.60
1951	0.41		0.41		0.41		1.23	3.57	4.80
1952							0.00		0.00
1953	1.03	0.33					1.36		1.36
1954	0.33		10.80	2.98			14.11	6.72	20.83
1955	14.45		13.65	6.54	3.70	1.89	40.23	10.39	50.62
小計	16.22	0.33	24.86	9.52	4.11	1.89	56.93	20.68	77.61
1956	19.39	1.32	33.62	1.34	0.37	1.91	57.95	5.07	63.02
1957	12.30	0.20	6.77	18.85		1.02	39.14	1.21	40.35
1958	14.66	0.48	5.47	27.05	1.81	2.42	51.89	4.70	56.59
1959	31.10	0.90	27.37	17.12	2.94	8.57	88.00	9.47	97.47
1960	36.44	2.41	10.08	11.81	2.12	0.80	63.66	9.23	72.89
小計	113.89	5.31	83.31	76.17	7.24	14.72	300.64	29.68	330.32
1961	48.03	2.13	6.04	13.56	0.72	2.49	72.97	16.82	89.79
1962	29.33	5.34	7.63	21.35	2.60		66.25	7.45	73.70
1963	15.27	0.93	2.59	35.62		4.19	58.60	9.98	68.58
1964	16.82	0.65	8.35	41.11			66.93	0.15	67.08
1965	32.85	0.70	18.69	25.58	1.17	1.96	80.95	1.80	82.75
小計	142.30	9.75	43.30	137.22	4.49	8.64	345.70	36.20	381.90
1966	31.56	0.55	4.51	17.44	0.51	3.26	57.83	3.32	61.15
1967	36.86		4.98	28.76	0.50	2.10	73.20	3.73	76.93
1968	32.03		8.10	33.74		1.56	75.43	1.31	76.74
1969	33.20		3.20	32.81			69.21	6.00	75.21
1970	47.52	1.13		30.87	3.94		83.46	2.25	85.71
小計	181.17	1.68	20.79	143.62	4.95	6.92	359.13	16.61	375.74

(単位：ha)

附表－6 東京大学北海道演習林の年度別樹種別植栽面積（1908～2020年度）（その2）

年度	トドマツ	エゾマツ類	カラマツ類	ストロー ブマツ	トウヒ類	その他	針葉樹計	広葉樹計	合計
1971	56.08	0.87	3.50	15.60	0.09	0.69	76.83	3.29	80.12
1972	44.22	5.31	4.15	2.48			56.16	6.70	62.86
1973	48.12	5.44	1.83	1.60			56.99	3.60	60.59
1974	43.79	5.09	2.70	1.00			52.58	7.24	59.82
1975	39.34	11.53	1.21				52.08	1.25	53.33
小計	231.55	28.24	13.39	20.68	0.09	0.69	294.64	22.08	316.72
1976	22.11	6.50					28.61	3.08	31.69
1977	38.72	33.29	0.60	0.90			73.51	3.50	77.01
1978	14.42		2.10				16.52	2.04	18.56
1979	26.26	9.90					36.16		36.16
1980	37.55	1.20	2.32				41.07	1.90	42.97
小計	139.06	50.89	5.02	0.90			195.87	10.52	206.39
1981	18.77	23.32					42.09	3.70	45.79
1982	27.50	19.75	5.35				52.60	0.20	52.80
1983	92.43	20.16					112.59	0.55	113.14
1984	95.49	16.96	4.88				117.33	1.63	118.96
1985	89.38	56.44	3.37				149.19	3.62	152.81
小計	323.57	136.63	13.60				473.80	9.70	483.50
1986	99.87	38.54	6.18				144.59	4.00	148.59
1987	86.24	71.10					157.34	5.86	163.20
1988	42.79	62.73	0.35				105.87	13.32	119.19
1989	42.82	17.62	2.19				62.63	13.05	75.68
1990	30.38	35.94					66.32	17.78	84.10
小計	302.10	225.93	8.72				536.75	54.01	590.76
1991	14.19	13.85					28.04	11.18	39.22
1992	9.84	34.77					44.61	6.46	51.07
1993	3.43	19.77					23.20	4.97	28.17
1994	14.00	18.93					32.93	1.92	34.85
1995	5.82	17.23					23.05	2.22	25.27
小計	47.28	104.55					151.83	26.75	178.58
1996	4.65	52.08					56.73	1.62	58.35
1997	12.74	36.35					49.09	2.24	51.33
1998	10.14	19.97					30.11	0.95	31.06
1999	5.10	20.13					25.23		25.23
2000	1.20	24.35					25.55		25.55
小計	33.83	152.88					186.71	4.81	191.52
2001		20.48					20.48		20.48
2002	3.78	23.01					26.79	1.07	27.86
2003	11.72	15.98	0.39				28.09		28.09
2004	8.54	21.03					29.57	0.12	29.69
2005	6.90	17.32					24.22	0.67	24.89
小計	30.94	97.82	0.39				129.15	1.86	131.01
2006	6.77	9.97					16.74		16.74
2007	8.28	12.39					20.67		20.67
2008	11.40	13.68					25.08		25.08
2009	3.85	4.65					8.50		8.50
2010	9.03	10.81					19.84		19.84
小計	39.33	51.50					90.83		90.83
2011	10.78	10.44	2.42				23.64		23.64
2012	6.20	9.90	2.11				18.21		18.21
2013	7.68	14.55	2.63				24.86		24.86
2014	11.97	18.40	2.80				33.17		33.17
2015	8.55	8.08	5.27				21.90		21.90
小計	45.18	61.37	15.23				121.78		121.78
2016	11.57	13.62	5.20				30.39		30.39
2017	10.41	18.05	4.24				32.70		32.70
2018	5.66	7.82	2.21				15.69		15.69
2019	5.28	9.02	1.96				16.26		16.26
2020	3.48	9.60	1.28				14.36		14.36
小計	36.40	58.11	94.51				109.40		109.40
合計	1,708.72	989.90	387.97	412.86	260.25	51.33	3,731.41	242.98	3,974.39

(単位：ha)

注：植栽面積は植栽年当時の面積を表し、合計面積はこれらを累計したものである。

附表－7 東京大学北海道演習林の人工林樹種別蓄積（2021年4月1日現在）

樹種	面積 (ha)	針葉樹蓄積 (m ³)	広葉樹蓄積 (m ³)	蓄積計 (m ³)
トドマツ	1,184.51	211,284.49	68,324.31	279,608.80
エゾマツ類 ¹⁾	853.00	74,231.80	31,851.14	106,082.94
カラマツ類 ²⁾	138.26	29,958.33	4,477.50	34,435.84
ストロブマツ	290.70	83,643.61	11,860.45	95,504.06
トウヒ類 ³⁾	216.02	59,529.14	13,704.67	73,233.81
その他針葉樹 ⁴⁾	16.80	1,737.38	1,220.31	2,957.69
広葉樹 ⁵⁾	101.06	2,625.54	19,526.19	22,151.73
針葉樹混植 ⁶⁾	310.49	18,503.66	4,318.05	22,821.71
広葉樹混植 ⁷⁾	10.29	75.40	1,162.76	1,238.15
針・広混植 ⁸⁾	127.89	14,230.08	8,666.10	22,896.18
合計	3,249.02	495,819.44	165,111.48	660,930.92

1) エゾマツ類：エゾマツ，アカエゾマツ

2) カラマツ類：カラマツ，チョウセンカラマツ，グイマツ，シベリアカラマツ，各種F1

3) トウヒ類：ヨーロッパトウヒ，アメリカトウヒ，カナダトウヒ

4) その他針葉樹：シロエゾマツ，ヨーロッパアカマツ，ヨーロッパクロマツ，ウラジロモミ，シラベ，ダグラスファー，バンクシャナマツ，リキダマツ，レジノーサマツ，チョウセンゴヨウ，キタゴヨウ，ニオイヒバ，コンコロールモミ

5) 広葉樹：ドロノキ，ウダイカンバ，シラカンバ，ダケカンバ，カンバ類，ハルニレ，アサダ，ハンノキ類，ミズナラ，カツラ，シウリザクラ，イヌエンジュ，ハリギリ，ヤチダモ，ポプラ，サンザシ

6) 針葉樹混植：トドマツ，エゾマツ，アカエゾマツ，カラマツ，チョウセンカラマツ，グイマツ，クリーンラーチ，ストロブマツ，ヨーロッパトウヒ，ヨーロッパアカマツ

7) 広葉樹混植：ドロノキ，シラカンバ，ハンノキ類，ミズナラ，ハルニレ，ヤチダモ，ポプラ

8) 針広混植：トドマツ，エゾマツ，アカエゾマツ，ストロブマツ，カラマツ類，ダグラスファー，シラベ，シラカバ，ハンノキ類，キハダ，ヤチダモ，カツラ，アオダモ

注1：針葉樹人工林における広葉樹材積，および広葉樹人工林における針葉樹材積は，いずれも植栽後に侵入した樹木の材積である。

注2：面積合計が附表－4と異なっているのは，施業後に再測量して面積が変更となった箇所や，不成績により抹消された人工林があるためである。

附表－8 東京大学北海道演習林の年度別林道作設距離（1953～2020年度）

施業期	年度	林道種別			年度別作設距離 作設計 (km)	累計 距離 (km)	林道密度 (m/ha)
		幹線林道 (km)	経営林道 (km)	作業林道 (km)			
7	1953	5.5			5.5	5.5	0.2
	1954					5.5	0.2
	1955	10.2		1.8	11.9	17.4	0.8
	1956	13.2	1.1		14.3	31.7	1.4
	1957	1.9			1.9	33.6	1.5
8	1958	4.2	1.6	1.6	7.5	41.0	1.8
	1959		2.1		2.1	43.1	1.9
	1960		0.6		0.6	43.8	1.9
	1961	3.7	4.3	0.4	8.4	52.1	2.3
	1962	2.8	0.9		3.7	55.8	2.5
	1963	3.4	2.9	4.2	10.4	66.2	2.9
	1964	2.5	11.2	1.4	15.1	81.3	3.6
	1965		14.9	0.5	15.5	96.8	4.3
	1966	1.7	20.0	5.8	27.5	124.3	5.5
	1967	17.8	20.7	8.7	47.2	171.4	7.5
9	1968	23.6	33.0	15.9	72.5	243.9	10.7
	1969	4.4	44.5	29.8	78.7	322.6	14.2
	1970		16.7	23.1	39.8	362.4	16.0
	1971	9.4	41.7	39.5	90.6	453.0	19.9
	1972	8.4	29.9	34.2	72.5	525.5	23.1
	1973		12.4	4.0	16.4	541.9	23.9
	1974		15.4	5.1	20.5	562.4	24.8
	1975		10.4	9.6	19.9	582.3	25.6
	1976		14.6	18.1	32.7	615.0	27.1
	1977		7.4	17.3	24.8	639.8	28.2
	1978		8.4	10.9	19.3	659.1	29.0
	1979		3.6	15.6	19.2	678.3	29.9
	1980			10.9	10.9	689.1	30.3
暫定	1981		0.4		0.4	689.5	30.4
	1982		1.4		1.4	690.9	30.4
	1983		3.3		3.3	694.2	30.6
	1984		3.6		3.6	697.8	30.7
	1985		4.9		4.9	702.7	30.9
10	1986		10.3	20.2	30.5	733.2	32.3
	1987		4.8	27.1	31.9	765.1	33.7
	1988		5.0	14.7	19.7	784.8	34.5
	1989		3.8	26.6	30.4	815.1	35.9
	1990		1.8	25.8	27.6	842.7	37.1
	1991		1.8	9.4	11.2	853.8	37.6
	1992		2.0	11.7	13.7	867.5	38.2
	1993		4.8	4.9	9.7	877.2	38.6
	1994		6.4	21.4	27.8	905.0	39.8
	1995			11.4	11.4	916.4	40.3
11	1996			9.8	9.8	926.1	40.8
	1997			13.6	13.6	939.7	41.4
	1998			6.8	6.8	946.5	41.7
	1999			2.8	2.8	949.3	41.8
	2000			3.3	3.3	952.6	41.9
	2001					952.6	41.9
	2002			0.8	0.8	953.3	42.0
	2003			1.1	1.1	954.5	42.0
	2004					954.5	42.0
	2005					954.5	42.0
12	2006					954.5	42.0
	2007					954.5	42.0
	2008					954.5	42.0
	2009					954.5	42.0
	2010					954.5	42.0
13	2011					954.5	42.0
	2012					954.5	42.0
	2013					954.5	42.0
	2014					954.5	42.0
	2015					954.5	42.0
	2016					954.5	42.0
	2017			-0.3	-0.3	954.2	42.0
	2018					954.2	42.0
	2019			-1.9	-1.9	952.3	41.9
	2020			-1.4	-3.8	947.1	41.7
計		112.58	371.04	463.46	947.08	947.08	41.7

注：林道距離は改定後の値を採用した。

林道密度は現在の面積を基に算出した。

マイナスの値は廃道（林道台帳から登録抹消）とした距離を表す。

附表-9 東京大学北海道演習林の林道網 (その1)

幹線林道					2021年4月1日現在
No.	所在地	名称	延長距離(m)	施工年度	区間
1	麓郷	麓郷本沢	6,390	1953, 1967	麓郷農地～事業区界
2	"	事業区界	12,060	1955, 1956	中央山林道～七曲
3	"	前山	9,440	1967, 1968	本沢林道～前山
4	東山	東山本流	9,940	1957, 1958, 1963, 1966, 1967	三ノ山農地～七曲
5	"	岩魚沢	10,620	1968, 1969, 1970	国道～事業区界
6	"	川松沢	4,140	1955	川松沢ヒュッテ～麓郷農地界
7	"	中央山	5,470	1968	川松沢ヒュッテ～老節布
8	"	老節布	6,020	1956, 1961	東山作業所～山西林道
9	"	東山本流 (中)	20,280	1958, 1963, 1967, 1971, 1972	三ノ山～東山本流
10	山部	山西	9,800	1956, 1963, 1964	平和橋～西の沢橋
11	"	オンコ岩	18,420	1962, 1967, 1968	オンコ沢～岩屋橋
小計			112,580		

経営林道					
No.	所在地	林道名	延長距離(m)	施工年度	区間
101	麓郷	三前	10,970	1969, 1973	四斜線～大沢～前山林道
102	"	大沢	7,210	1967, 1971	大沢入口～前山
103	"	大沢1号	1,800	1969	3林班～大沢
104	"	大沢2号	2,660	1972	大沢～前山
105	"	飯場沢	5,310	1968	本沢～事業区界
106	"	飯場沢1号	6,200	1970, 1971, 1972	本沢 (川沿い) ～前山
107	"	飯場沢2号	3,750	1973	本沢～前山
108	"	飯場沢3号	1,820	1968, 1969, 1970	飯場沢～飯場沢
109	"	飯場沢4号	2,750	1967, 1968	飯場沢～本沢
110	"	水無沢	6,000	1965, 1966, 1979	事業区界～本沢～三ノ沢
111	"	水無沢1号	2,080	1966	水無沢～仲ノ沢農地界
112	"	水無沢2号	3,660	1966, 1968	17林班～三ノ沢
113	"	水無沢3号	3,190	1968	水無沢～三ノ沢
114	"	三ノ沢	4,370	1961, 1963, 1968, 1969	三ノ沢農地界～事業区界
115	"	観楓沢	4,750	1959, 1963, 1965	川松沢林道～事業区界
116	"	観楓沢1号	2,150	1966	観楓沢～事業区界
117	"	一の沢	1,300	1971	川松沢林道～事業区界
118	"	一の沢 (中)	3,040	1971	道道～事業区界
119	"	赤松沢	2,770	1961, 1971	市道～赤松沢～オンコ岩
120	"	赤松沢1号	3,850	1971	道道～事業区界
121	"	赤松沢2号	1,920	1971	赤松沢～道道
122	"	一見沢1号	9,930	1971	オンコ岩～一見沢
123	"	桂清水	6,940	1968, 1972, 1973	道道～岩屋沢終点
124	"	布礼別沢 (中)	11,360	1972, 1973, 1974, 1975	布部～28/29林班～岩屋沢終点
125	"	一見沢	3,770	1963, 1964, 1968	道道～オンコ岩
126	"	観楓沢2号	1,680	1977, 1992	観楓沢～三ノ沢
127	"	一見沢2号	4,550	1994	32林班～オンコ岩
小計			119,780		

附表-9 東京大学北海道演習林の林道網 (その2)

経営林道 (つづき)

No.	所在地	林道名	延長距離(m)	施工年度	区間
201	東山	奥の沢	6,780	1969	三ノ山市道～岩魚沢
202	〃	奥の沢1号	2,280	1970	奥の沢～東山本流
203	〃	奥の沢2号	6,500	1968, 1969	東山本流～丁字路
204	〃	奥の沢3号	3,970	1968	東山本流～39林班
205	〃	東山本流1号	2,810	1961	東山本流～95林班～東山本流 (中)
206	〃	東山本流2号	4,150	1965	東山本流～88林班
207	〃	東山本流3号	650	1965	経歳鶴～91林班
246	〃	東山本流4号	1,590	1968, 1994	88林班～40林班
208	〃	経歳鶴	5,260	1964, 1965	東山本流 (中)～経歳鶴
209	〃	東山本流 (北)	5,490	1978	東山本流～奥の沢
210	〃	幌内沢 (北)	4,310	1977	東山本流～東山本流 (中)
211	〃	幌内沢 (南)	4,220	1976	東山本流～東山本流 (中)
212	〃	熊の巣沢	1,110	1956	99林班～東山本流 (中)
213	〃	峠下	1,180	1967	国道～東山本流 (中)
214	〃	岩魚沢 (中)	13,810	1972, 1974, 1975, 1976	岩魚沢～事業区界
215	〃	笹沢	2,530	1966, 1971	岩魚沢～笹沢
216	〃	笹沢1号	8,320	1969, 1971, 1975	51林班～川松沢農地界
217	〃	笹沢2号	2,170	1966, 1967	笹沢～52林班農地界
218	〃	三ノ山農地界	8,600	1958, 1964, 1965, 1966, 1970, 1975	国道～農地界
219	〃	三ノ山農地界 (中)	12,500	1965, 1966, 1968, 1969, 1970, 1975	国道～中腹
220	〃	東山農地界	10,680	1967, 1969, 1972, 1973	104林班～107林班
221	〃	川松1号	1,460	1967	川松沢～4号線
222	〃	川松2号	2,130	1967	川松沢～事業区界
223	〃	川松3号	1,130	1967	川松沢～事業区界
224	〃	川松4号	3,840	1965, 1969	市道～農地界
225	〃	川松5号	1,680	1965	笹沢～事業区界
226	〃	川松6号	2,200	1978	川松沢～事業区界
227	〃	平沢農地界	4,110	1967, 1969	道道～64林班～市道
228	〃	平沢	2,720	1967, 1971	戻り沢～道道
229	〃	戻り沢	6,190	1964, 1966	平沢市道～オンコ岩
230	〃	戻り沢 (中)	6,030	1967, 1969, 1970, 1972, 1973	戻り沢入口～オンコ岩
231	〃	戻り沢 (向)	4,970	1973, 1974	戻り沢入口～オンコ岩
232	〃	曲り沢	5,110	1962, 1968, 1969, 1979	曲沢～ヒュッテ～戻り沢
233	〃	曲り沢1号	2,330	1967, 1968, 1972	曲沢～戻り沢入口
234	〃	曲り沢2号	2,370	1967	ヒュッテ～戻り沢入口
235	〃	老節布川沿	2,630	1972	東山市道～老節布市道
236	〃	老節布 (中)	4,490	1983, 1984	57の沢～老節布市道
237	〃	72林班	5,810	1976, 1978, 1981, 1982, 1983, 1992	老節布林道～西ノ沢
238	〃	焼松	3,100	1966, 1967, 1968	老節布林道～山西
239	〃	神社山	5,710	1969, 1970, 1977	108林班～109林班
240	〃	88～92林班	4,380	1966, 1967, 1985, 1991, 1992	88林班～92林班
241	〃	砂金沢	5,040	1970, 1971, 1986, 1987	国道～砂金沢三叉路
242	〃	71林班	2,030	1981, 1985	山西～山西
243	〃	75林班	8,720	1985, 1986, 1989	焼松～75林班内砂金沢
244	〃	73～74林班	11,960	1969, 1977, 1988, 1992, 1993, 1994	砂金沢老節布林道～国道
245	〃	76林班	4,820	1989, 1990	76林班～砂金沢
小計			213,870		
301	山部	山部川向	3,480	1958, 1959, 1960	平和橋～樹木園
302	〃	山部川向 (中)	7,940	1969, 1974, 1976, 1986	山西～樹木園
303	〃	未無沢	7,060	1966, 1967, 1974	山部川向～山西
304	〃	石綿山	8,940	1964, 1970, 1971	山部川向～オンコ岩
305	〃	筑紫森	5,990	1972	布部～オンコ岩
306	〃	37林班越	1,030	1974	石綿山～オンコ岩
307	〃	78林班越	870	1986	焼松～75林班
308	〃	87林班越	2,080	1986, 1987	苗圃～オンコ岩 (見本林内)
小計			37,390		

附表-9 東京大学北海道演習林の林道網 (その3)

作業道										
No.	所在地	林道名	延長距離(m)	施工年度						区間
501	麓郷	2~8林班	28,840	1969,	1973,	1976,	1987,	1990,	2003	2~8林班内
502	"	9~15林班	22,840	1967,	1968,	1969,	1970,	1971,	1972,	9~15林班内
				1973						
503	"	16~19林班	15,200	1963,	1966,	1979,	1991,	1997,	2000	16~19林班内
504	"	20~24林班	9,150	1965,	1971,	1977,	1978,	1993,	1997	20~24林班内
505	"	25~26林班	14,920	1971,	1990,	1994				25~26林班旧道
506	"	27~30林班	25,480	1967,	1968,	1969,	1972,	1974,	1975,	27~30林班内
				1986,	1987,	1988,	1989			
507	"	31~34林班	18,330	1968,	1969,	1970,	1971,	1979,	1995	31~34林班内
		小計	134,760							
601	東山	38~40林班	4,430	1968,	1990,	1991				38~40林班内
602	"	41~44林班	27,620	1968,	1969,	1970,	1971,	1972,	1991,	41~44林班内
				1994,	1995					
603	"	45~50林班	41,640	1972,	1975,	1976,	1977,	1995,	1996,	45/48~50林班内
				1997						
604	"	46~47林班	23,610	1969,	1971,	1972,	1994			46/47林班内
605	"	93~97林班	24,480	1978,	1979,	1980,	1987,	1988		93~97林班内
606	"	98~100林班	23,790	1958,	1963,	1971,	1972,	1974,	1989,	98~100林班内
				1991,	1998,	1999				
607	"	101~103林班	10,580	1968,	1969,	1970,	1971,	1986,	1987,	101~103林班内
				1990						
608	"	104~107林班	19,870	1967,	1968,	1969,	1972,	1974,	1978,	104~107林班内
				1987,	1988,	1994,	1997			
609	"	56~61林班	11,960	1969,	1975,	1976,	1977,	1978,	1990,	56~61林班内
				1993,	2003					
610	"	62~64林班	2,180	1969						62~64林班内
611	"	65~66林班	4,800	1966,	1967,	1971,	1987			65~66林班内
612	"	67林班	2,060	1969,	1986					67林班内
613	"	68~71林班	30,000	1962,	1967,	1968,	1969,	1970,	1971,	68~71林班内
				1973,	1975,	1979,	1980,	1986,	1990,	
				1991,	1992,	1996				
614	"	72林班	4,370	1961,	1970,	1976				72林班内
615	"	73林班	2,980	1978,	1998					73林班内
616	"	74林班	5,170	1969,	1988,	1989,	1993,	1997		74林班内
617	"	75~76林班	1,450	1966,	1967,	1968,	1986,	1993		75~76林班内
618	"	108~109林班	7,260	1969,	1970,	1977,	1992,	2002		108~109林班内
619	"	91~92林班	8,180	1964,	1983,	1987,	1988,	1994		91~92林班内
620	"	90林班	5,680	1986						東山本流~経歳鶴
621	"	51~52林班	5,770	1988,	1989,	1990				51~52林班内
622	"	88~89林班	2,700	1967,	1992,	1990				88~89林班内
		小計	270,580							
701	山部	35林班	7,190	1975,	1988,	1998				35林班内
702	"	80-82/84/85林班	18,180	1970,	1987,	1990				80/81/82/84/85林班内
703	"	滝ノ沢	460	1955						布部~36林班内
704	"	小黒瀬沢	3,900	1971,	1979					37林班内
705	"	79林班	14,230	1969,	1970,	1989				79林班内
706	"	78林班	8,860	1969,	1986,	1996				78林班内
707	"	36林班	1,490	1987						36林班内
708	"	75~77林班	3,810	1992,	1993					砂金沢~オンコ岩
		小計	58,120							
		幹線林道	112,580	m						
		経営林道	371,040	m						
		作業林道	463,460	m						
		合計	947,080	m						
		林道密度	41.7	m/ha						

注：林道距離は改定後の値を採用した。

附録1 林分材積と成長量・枯損量の関係

林分施業法に基づく施業では、これまで成長量見合いの材積（またはそれに安全率をかけた量）を伐採することで、林分材積を維持することを目指してきた。しかし、更新不良の林分（針葉樹択伐林（更新少）、疎生林）が増加し、単純に伐採量を成長量見合い以下に抑えるだけでは林分を維持できなくなってきた。更新不良の林分で、更新状況を改善することが持続的森林管理の最重要課題となっている。その対策のひとつが、更新床となる倒木量を増加させることである。しかし、これまでの林分施業法では、生きた幹の材積の変化のみを考慮し、枯損量について考慮されてこなかった（ただし、石橋・広川 1986 によって 1981 年までの固定標準地における材積と枯損量の関係が報告されている）。そこで、1981 年の風害の影響の少ない 2001 年以降の固定標準地データをもとに、期首材積・成長量・枯損量の関係を解析した。

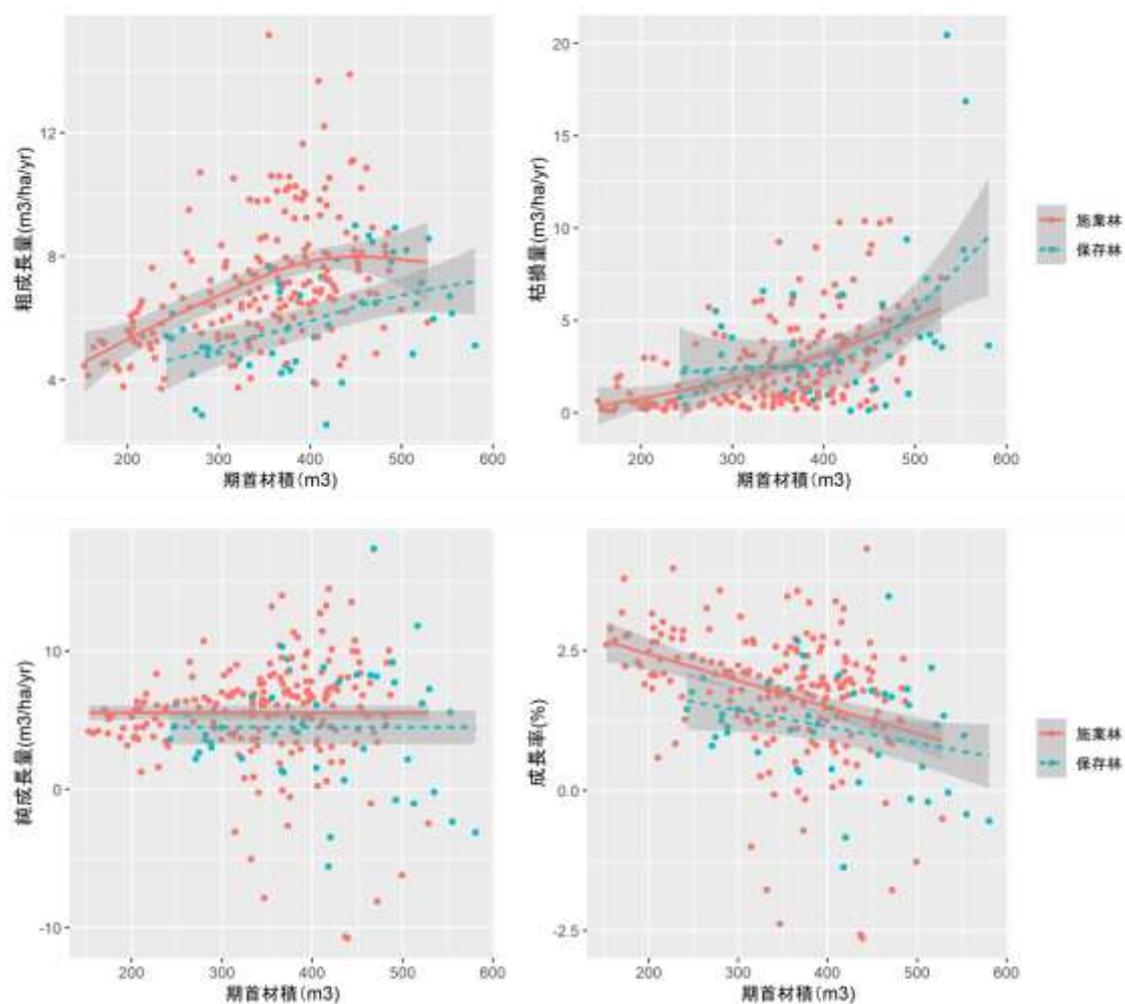
2001 年以降の固定標準地の粗成長量（幹成長分＋進界）は期首材積が多いほど多かった（図-A1.1 左上）。同じ期首材積で比較すると、保存林（保存林以外の無伐区も含む）に比べて施業林（針葉樹択伐林・針葉樹択伐林（更新少）・広葉樹択伐林・疎性林・山火再生林・人工林）は、粗成長量が大きかった。枯損量もまた、期首材積が多いほど多かった（同じ期首材積では保存林と施業林に大きな違いはなかった）（図-A1.1 右上）。成長量（粗成長量－枯損量）は、期首材積によらずほぼ一定だった（施業林は保存林よりも多い）（図-A1.1 左下）。この傾向は、1981 年以前のデータ（石橋・広川 1986）でも同様であった。

これらの結果は、期首材積によらず林分成長量（純成長量）はほぼ一定に維持されるが、期首材積がければ多いほど、枯損量が増えることを意味する。つまり、林分材積を高いレベルで維持することで、木材生産量を維持しつつ、多くの枯損木も生産されるということである。期首材積 350 m³/ha 以上で枯損量が特に大きくなる傾向が見受けられることから、林分材積を 350 m³/ha 以上に維持することが枯損木の持続的生産には有効であると考えられた。

なお、高めの林分材積水準を設定するにあたり、林分材積が増加すると、純生産量は変わらなくても、成長率（Leibniz 式）は小さくなることには留意する必要がある（図-A1.1 右下）。つまり、材積が少ない林分と同じ伐採率で伐採すると、成長量見合いを上回る量を伐採する可能性がある。

参考文献

石橋整司・広川俊英（1986）天然林生長資料の解析。日本林学会関東支部会集, 37:15-18



図－A1.1 期首材積と粗成長量（左上）、枯損量（右上）、純成長量（左下）、成長率（右下）の関係。実線および破線は、一般化線形加法モデルによって推定された施業林および保存林の期待値。

附録2 銘木候補木の資源量予測

銘木市に出品しているウダイカンバやハリギリの大径木（主に胸高直径 60cm 以上）は、13 期においては年 50 本を上限に伐採してきた。今後、ウダイカンバ・ハリギリの大径木が安定的に供給されるかどうかを検討するために、標準地および固定標準地のデータをもとに銘木候補木（胸高直径 60cm 以上のウダイカンバ・ハリギリ）の資源量の 50 年間の将来予測を行った。

成長・枯死・伐採モデルの推定

固定標準地の測定データから、胸高直径（DBH）を変数とする胸高直径成長式を一般化加法混合モデル(GAMM)によって推定した。誤差分布はガンマ分布を仮定し、調査区をランダム効果とした。死亡率・伐採率についても、同様に DBH を変数とする一般化加法混合モデルによって推定した（誤差分布は二項分布を仮定）。山火再生林（以下、再生林）と再生林以外は別に推定した。ただし、再生林の固定標準地では DBH60cm 以上の個体が出現していないため、DBH60cm 以上はすべて再生林以外のモデルを用いた。

シミュレーション予測

推定したモデルをもとに、1998-2017 年に蓄積調査の標準地 8,127 区の測定値を初期値として、その後の 50 年間の変化をシミュレーションによって予測した。対象標準地内のウダイカンバおよびハリギリについて、GAMM により推定した成長モデルによって単木単位で幹成長をシミュレーションした。幹成長は GAMM による平均成長量を期待値とするガンマ分布 (scale=1) に従うことを仮定した。枯死および伐採は、GAMM による平均死亡率・伐採率を期待値とする二項分布に従うことを仮定した。調査時の林種区分が再生林だった場所には、再生林のモデルを、それ以外には再生林以外のモデルを適用した。対象が DBH60cm 以上の個体であり、50 年間の予測において進界木が 60cm 以上に成長するとは考えられないために、進界は予測に含めなかった。このシミュレーションを 19 回行い、その平均値を予測値とした。また、その最大・最小値の範囲を 95%信頼区間とした。

結果

初期値である 1998-2017 年の標準地全体におけるサイズ分布は L 字型の小径木の多い安定的なサイズ分布となっていた（図-A2.1）。しかし、再生林とそれ以外で見ると、再生林はウダイカンバは 30cm 前後に、ハリギリは 20cm 前後にピークを持つ一山型で、ウダイカンバは特に 10cm 未満の小径木を欠いていた。再生林以外でも、ウダイカンバは DBH10cm 未満でやや減少しており、近年の更新の低下が見受けられる。これは、1981 年風害後に更新量が一時的に増加した後、再び低下したためと思われる。銘木候補となる DBH60cm 以上の個体は、ウダイカンバは 0.15 本/ha（再生林以外 0.15 本/ha、再生林 0.24 本/ha）、ハ

リギリは 0.31 本/ha (再生林以外 0.32 本/ha, 再生林 0.11 本/ha) だった。50 年間のシミュレーションの結果, DBH60cm 以上のウダイカンバは再生林以外の施業林で平均 0.59 本/ha, 再生林で平均 2.23 本/ha に, ハリギリは再生林以外の施業林で 0.61 本/ha, 再生林で平均 0.61 本/ha になることが予測された (図-A2.2 上)。特にウダイカンバは再生林での増加が顕著であり, 67-82 林班, 27-31 林班, 104-105 林班などで大幅な増加が見込まれた (図-A2.3)。風害復旧地 (植栽) の多い 25-26 林班や, 風害後に風倒木を搬出したのみの場所の多い 97 林班などでも 50 年後にはウダイカンバ大径木が高密度になることが予測された。

実際に銘木として出材される幹は, 自然枯死したもの, もしくは枯死しそうなものであるため, 5 年間あたりに枯死する DBH60cm 以上の幹の数を求めた (図-A2.2 下)。最初の 5 年間のウダイカンバの枯死本数は再生林で 0.011 本/ha, 再生林以外で 0.017 本/ha, ハリギリの枯死本数は再生林で 0.029 本/ha, 再生林以外で 0.013 本/ha であったが, 45-50 年後の 5 年間では, ウダイカンバは再生林で 0.039 本/ha, 再生林以外で 0.148 本/ha, ハリギリは再生林で 0.056 本/ha, 再生林以外で 0.051 本/ha であった。

以上より, 現在の資源量と現在の成長・枯死様式からは, 今後 50 年間は銘木候補となる大径木資源量は増加傾向にあり, 安定的な供給が期待できる。特に, 再生林におけるウダイカンバ資源量は現在の約 10 倍以上になることが見込まれる。ただし, これまで銘木市で高評価を受けているウダイカンバは, 針広混交林内で単木的に生育している心材の赤みが強いもの (木材流通市場では“マカバ”と呼ばれる) であるが, 再生林で一斉林として生育したウダイカンバが高品質なマカバになるかどうかは不明である。資源量と合わせて材質の変化にも注意して経過を観察する必要がある。ハリギリも, 再生林の資源量は現在の 5 倍以上に増えることが予想される。再生林以外においても, 現在よりは増えることが予測され, 全体として多くの大径木生産が期待できる。少なくとも, 現在の年 50 本という生産量は確保できると思われる。ただし, 成長及び死亡率は現在の固定標準地のデータを参照値としているが, 固定標準地全体における大径木の本数は少なく, 推定の精度は必ずしも高くない。特に, 死亡率の推定誤差は, 予測結果にも大きく反映されるため, 今後データの蓄積に伴って, 推定の精度は上げる必要がある。また 20 世紀前半には道内各地で多くの山火事が起きていたため, 山火再生林における資源量の増加は, 北海道演習林だけではなく, 道内各地で進む可能性がある。その結果, ウダイカンバの大径木が市場に多く供給される可能性があり, それに伴う価格の低下は念頭に入れておく必要がある。さらに, 現在の成長速度・死亡率をもとに推定しているが, 今後, 気候変化やその他環境変化, 病虫害の発生に伴う成長速度・死亡率の変化も考慮する必要がある。

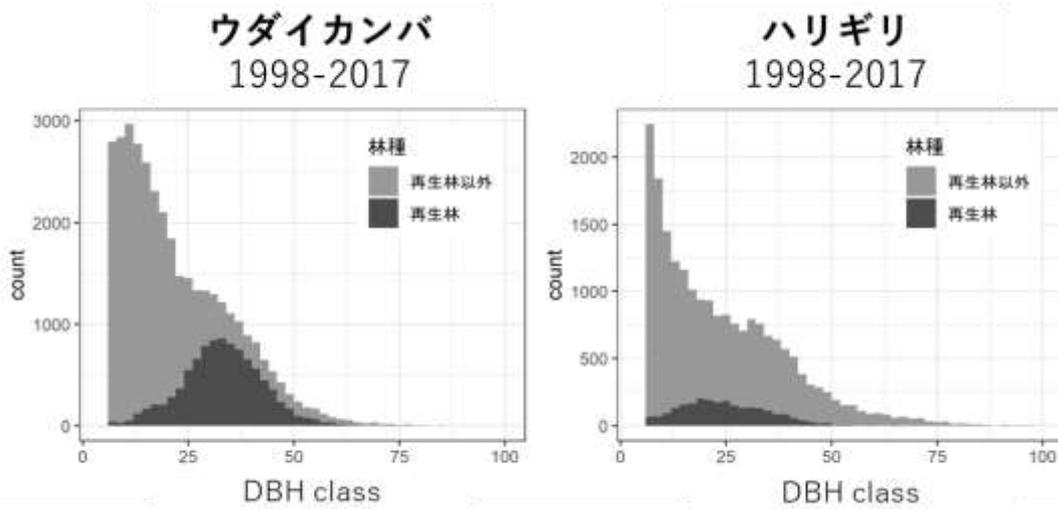


図-A2.1 現在（林況調査時）のウダイカンバ（左）とハリギリ（右）のDBH分布。

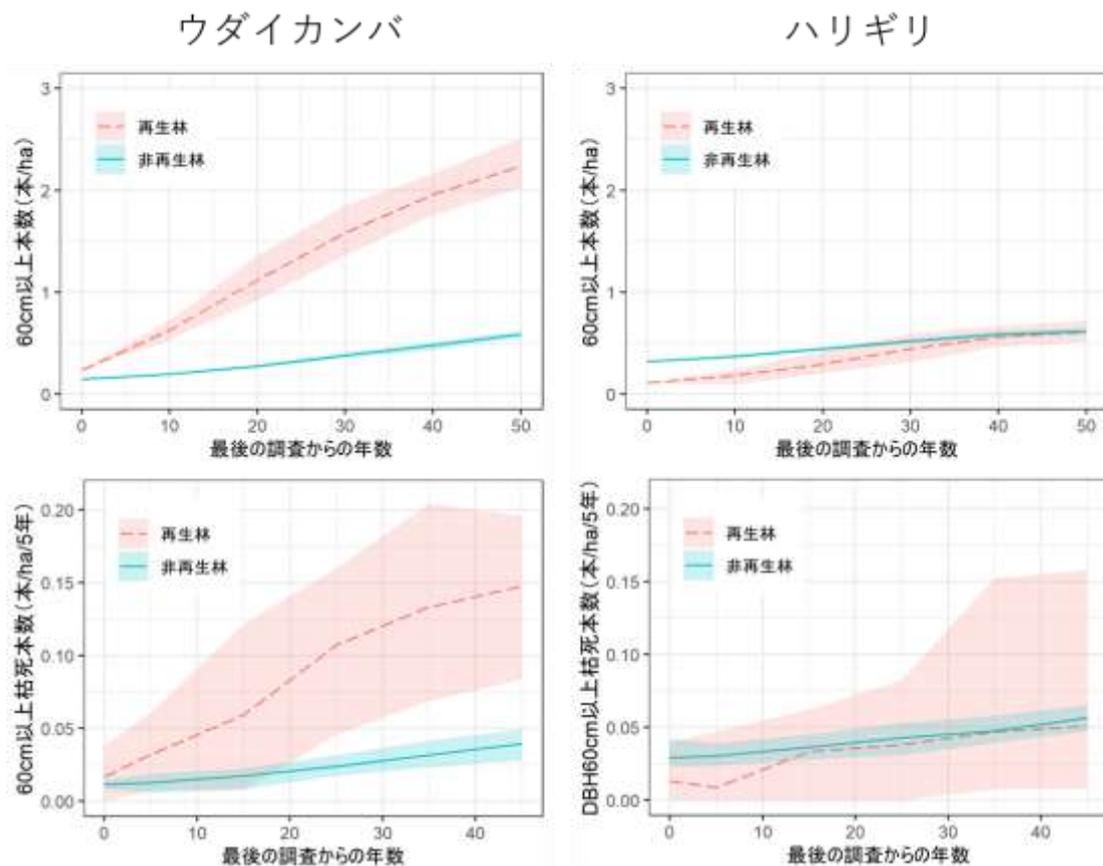


図-A2.2 ウダイカンバ(左)とハリギリ(右)のDBH60cm以上の本数(上)とDBH60cm以上の5年間での枯死本数(下)の50年間予測。枯死本数は横軸の年から5年間の間での枯死本数を縦軸に示す。淡色幅は95%信頼区間。

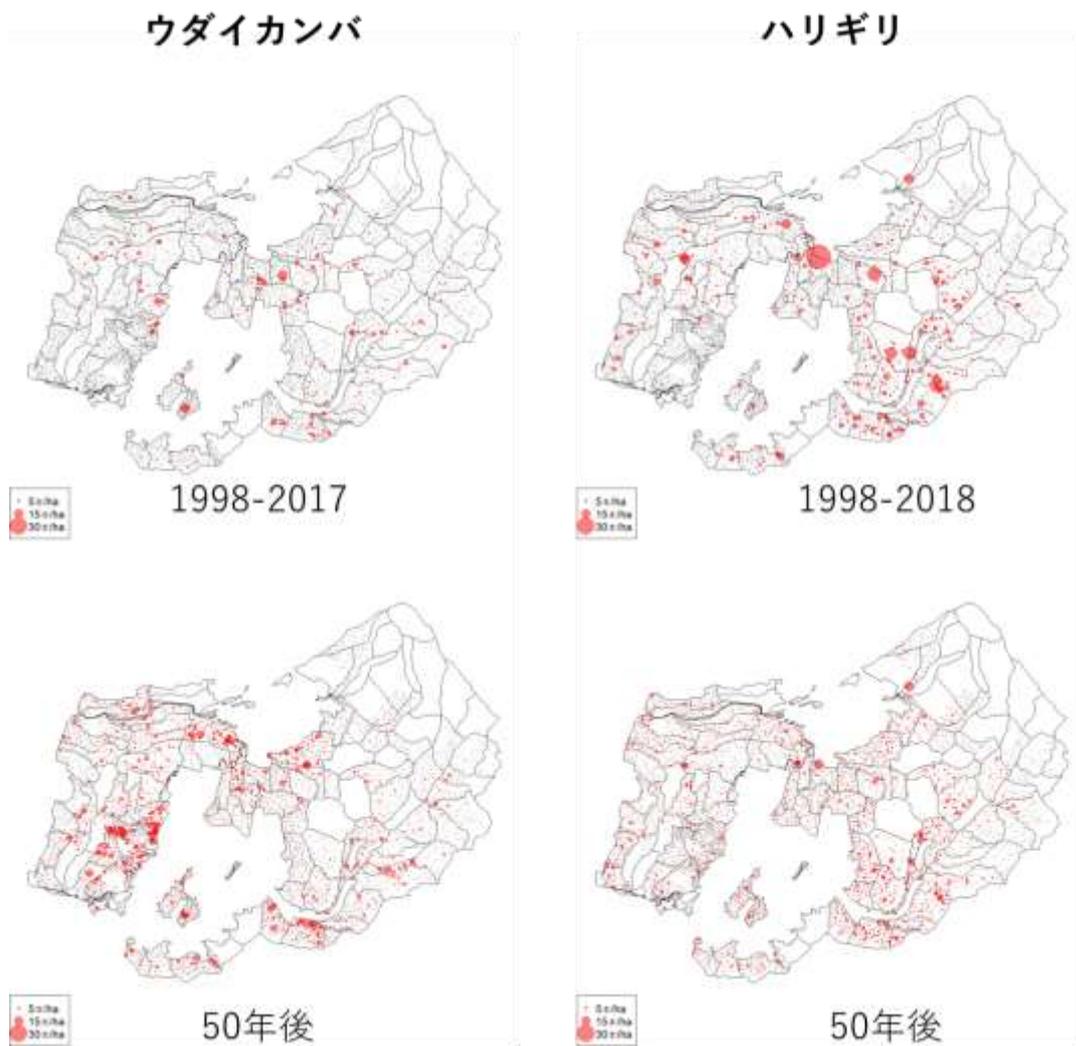


図-A2.3 ウダイカンバ (左) およびハリギリ (右) の DBH60cm 以上の幹の現在の分布 (上) と 50 年後の分布 (下)。各点の位置は 1998-2017 年の標準地の位置。位置情報が整理されていない標準地は表示していない。